

第八十一回帝國議會
衆議院

商工經濟會法案外二件委員會會議錄(速記)第六回

昭和十八年二月二十二日(月曜日)午前十時
十九分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 木村 正義君

理事宇田 耕一君 理事卯尾田毅太郎君

理事小高長三郎君 理事松尾 三藏君

理事前田 善治君

今井 嘉幸君

岡本傳之助君

川島正次郎君

坂本宗太郎君

高島龜太郎君

土屋 寛君

本多 鋼治君

三木與吉郎君

河盛安之介君

出席國務大臣左ノ如シ

商工大臣 岸 信介君

出席政府委員左ノ如シ

商工省總務局長 神田 暹君

商工省企業局長 豐田 雅孝君

商工省纖維局長 西川 浩君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

商工經濟會法案(政府提出、貴族院送付)

商工組合法案(政府提出、貴族院送付)

商工組合中央金庫法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)

○木村委員長 ソレデハ只今カラ開會致シ

マス、先ツ昨日纖維關係商工組合、統制會

社等ニ關聯致シマシテ質問ガアリマシタガ、
之ニ付テ纖維局長カラ只今御答辯ガアリマ
ス——纖維局長

○西川政府委員 ソレデハ私カラ御答ヘ申

上デマス、第一ノ御質問ハ纖維ニ關シマス

ル統制機構ガ複雑デアツテ、之ヲ何等カ改

善スル餘地ハナイカト云フ御尋ネト拜承致

シテ居リマス、此ノ纖維ノ統制機構ニ關シ

マシテハ、支那事變勃發以來漸次統制ガ強

化サレテ參リマシテ、殊ニ大東亞戰爭勃發

以後ハ、一層強力ナル統制ヲ施行致ス必要

ガアツタ次第デゴザイマス、是等ノ情勢ニ

對應致シマシテ、漸次纖維ニ關シマスル統

制機構ノ整備ニ從事シテ參ツタ譯デアリマ

ス、ソレデ御承知ノ通り昨今以來切符制ヲ

實施致シマスルコトト並行致シマシテ、中

央地方ヲ通ジマシテ製造並ニ配給ノ統制會

社ヲ設立致シ、切符制ノ實施ニ伴ヒマシテ

配給ノ圓滑ヲ期スルコトト致シタ次第デゴ

ザイマス、又昨年ノ秋カラ幕ニ掛ケマシテ

ハ、纖維ニ關シマシテ種々諸般ノ狀況ヲ勘

案致シマシタ結果、四ツノ統制會並ニ纖維

製品統制協議會ト云フ社團法人、詰リ五ツ

ノ統制團體ヲ設立致シマシテ、此ノ五ツノ

統制團體ノ間ニ連絡調整ヲ圖リマスル意味

ヲ以チマシテ、纖維産業協議會ト云フモノ

ヲ作ツタ譯デアリマス、私共ト致シマシテハ

昨年ノ十二月ヲ以チマシテ纖維ニ關シマス

ル統制機構ト云フモノハ完備致シタモノト

考ヘテ居ル次第デゴザイマス

ソレデ緒テ然ラバ此ノ現在ノ機構ガ複雑

デアルト云フ或ハ御尋ネカト思ヒマスルガ、

過去ノ此ノ歴史ヲ顧ミテ見マス、纖維ニ

關スル統制機構ハ寧ロ現在出來テ居リマス

ル此ノ機構ニ於キマシテ、相當或ハ非常ニ

簡易化サレテ居ルデアリマス、大體ニ於

キマシテ是等ノ統制機構ハ從來ノ各統制機

構ノ仕事ヲ引繼イデ、變ツタ組織ノ下ニ之

ヲヤルト同時ニ、二ツ三ツノ各統制機構ヲ

集約致シマシテ一ツノモノトシタ、サウ云

フ狀況ノ下ニ於テ明確ニ其ノ統制組織ト云

フモノガ確定シタ譯デアリマス、或ハ斯ウ

云フヤウニハツキリト物事ガ茲ニ出來タ爲

ニ、是ガ全體トシテ纏マツテ浮ビ出デマシ

テ、却テ複雑デアルヤウニ印象付ケルト云

フヤウナコトニ或ハナツテ居ルカモ知レス

ト思フノデアリマスガ、個々ニ付キマシテ

從來ノ統制ノ機構ト云フモノヲ仔細ニ検討

ヲ致シマシテ現在ノモノト比較致シマスル

ナラバ、相當或ハ大ニ是ガ簡易化サレテ

居ルト云フコトハ、是ハ認メ得ルコトデア

ルト私ハ信ジテ居ル次第デアリマス、尙ホ

併シナガラ是等ノ統制機構ニ付キマシテ、

殊ニ中央或ハ地方ノ製造配給統制機關ニ於

キマシテ、色々非難モアルモノモアラウト

思ヒマス、是等ノモノハ設立後約一年間ヲ

經過致シテ居ルデアリマス、其ノ一年間

ニ於キマシテ或ルモノニ付キマシテハ事務

付託議案
商工經濟會法案(政府提出、貴族院
送付)(第七六號)
商工組合法案(政府提出、貴族院送
付)(第七七號)
商工組合中央金庫法中改正法律案
(政府提出、貴族院送付)(第七八
號)

ガ非常ニ旨ク行ツテ居ルモノデアリマスル
ト同時ニ、或ルモノニ付キマシテハ未ダ遺
憾ナガラ十分ニ機能ヲ發揮スルマデニ至ツ
テ居ラスモノモ相當アルデアリマス、併
シナガラ是等ノモノニ付キマシテモ原因ス
ル所ハ深いデアリマシテ、寧ロ是ハ其ノ
會社ノ下ニ屬スル所ノ業界ト云フモノガ、
從來非常ニ複雑多岐デアルト云フヤウナコ
トニ主トシテ基因シテ居ルヤウニ私共ハ考
ヘテ居ルデアリマス、併シナガラ斯様ナ
モノニ付キマシテハ現在モ十分注意ヲ致シ
テ居ルデアリマスケレドモ、御示シノ趣
キニ從ヒマシテ今後トモ十分努力ヲ致シテ、
愈々完壁ヲ期シテ行キタイト思フノデアリマ
ス、尙ホ其ノ他機構ニ付キマシテモ改善ス
ベキ點ガアレバ改善スル方針ニ向ヒタイト
思ヒマスガ、大體ノ措置トシテハ現在ノ機構ノ
下ニ進ンデ行キタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス
ソレカラ第二ノ御尋ネハ、印刷文化協
會ヲ中心ニ致シマシテ、印刷業ノ萬般ノ
統制施設ヲヤツテ行クト云フコトニ付テノ
御尋ネデゴザイマス、當時ノ事情ハ私モ實ハ
詳カニ致サナイノデアリマスガ、當時印刷
業ニ關シマシテ統制機構ト致シマシテ各
種ノ工業組合ガ多數ニ存シテ居ツタノデア
リマス、私ノ聞イテ居リマス所確カデアリ
マセスガ、當時ノ狀況ト致シマシテ、此ノ
工業組合ハ十分ニ機能ヲ發揮シテ行クト
ガ出來ナイヤウナ狀況ニアツタヤウニ拜承

致シテ居リマス、ソコデ先づ第一ニ印刷業ニ對スル紙ノ配給ト云フモノヲ公正ニ妥當ニ割當テ爾必要ガアリマシタ、其ノ爲ニ主トシテ印刷文化協會ト云フモノヲ作りマシテヤツテ參ツタノデアリマス、何分當時ニ於キマシテハ其ノ設立ヲ急ギマシタ關係上、是ガ組織等ニ付キマシテ十分ニ參ツテ居ナカツタ、法的根據等ニ付キマシテ十分之ヲ考慮スルト云フ餘地ガナカツタヤウニ、私ハ拜承致シテ居ルノデアリマス、其ノ後此ノ印刷文化協會ガ相當内容ノ充實ヲ見マシテ、其ノ人的構成ニ於キマシテモ相當充實ヲ致シテ、機能モ愈々強力ニヤツテ行ク組織ガ整ツテ參ツタノデアリマス、ソコデハ確カデアリマセスガ、昨年ノ秋印刷用「インキ」モ、ヤハリ印刷文化協會ヲシテ印刷業者ニ配給セシムルコトニ致シタノデアリマス、斯様ナ次第第印刷文化協會ハ現在ハ印刷業ニ最モ必要ナル所ノ紙ト「インキ」ノ統制ヲ致シテ居ル次第デアリマス、ソコデ一方印刷業ニ關シマシテモ、紙ノ配給ノ狀況ト云フモノガ最近段々窮屈ニナツテ參ツテ居ルノデアリマシテ、印刷業ニ付キマシテモ、茲ニ企業ノ整備ヲヤツテ行クコトガ必要ニ相成ツテ居ル、是ハ實ハ非常ニ緊切ナル業界ノ要求ニ相成ツテ居ル譯デアリマス、然ル所此ノ現在ノ如ク色々組織ノ下ニ於テ印刷業ト云フモノガ、統制セラレテ居ル現狀ニ於キマシテハ、印刷業ノ企業整備ヲヤリマス上ニ於テモ非常ニ不便ガアルノデアリマシテ先日他ノ機會ニ於テ企業ノ整備ガ遅レテ居ルデヤナイカト云フヤウナ御質問モ實ハ受ケタヤウナ次第デアリマス、其ノ前提ト致シマシテ統制機構ト云フモノヲ完備シテ參ルコトガドウシテモ必要

ナノデゴザイマス、ソコデ之ニ關シマシテハ、印刷文化協會ト云フモノガ先程申上ゲタヤウナ經過ヲ辿リ、又是ガ主ナル資材ノ配給ヲ致シテ居リマスルノデ、此ノ際印協並ニ工業組合ヲ兩方トモ商工組合法實施ノ機會ニ解キマシテ、工業組合ノ人モ是ニ包攝シマシテ、是等ノモノヲ統制組合ニ改編シテ行ク、サウ云フ方針デ今後進ミタイト考ヘマス、サウシテ企業整備或ハ統制ヲ印刷業ニ付キマシテモ強力ニ推進シテ行キタイト考ヘテ居リマス

○瀧澤委員 私ハ陳情書デ廻サレタモノヲ見タダケデアリマスカラ、纖維ノ方ガドウ云フ風ニ、本當ニ惡イ所ガアルカ、能クサウ云フコトガ分リマセヌカラ、一方ノ人ガ勝手ナコトヲ書イテ出シタト思フヤウナ節モアリマシタノデスガ、今ノ御話デ略々了解致シマシタ、ト云フコトハドノ點ノ惡カツタト云フ風デナク、惡イ所ガアツタカラ改メテ來タ、又今日惡イ所ガアレバ是カラ直スト云フ御話デアリマスカラ——此ノ點ニ關シテハ又他ノ委員ヨリ御話ガアラウト存ジマス、今日色々會、色々ノ人ガアリマシテ、同ジ局デアリマシテモ人ガ異ルニ依ツテオ前斯ウ云フ會ヲ立テテ見タラドウダ、斯ウ云フ風ニヤツタラドウダ、地方廳モ同様デアリマシテ、ソレガ複雑シテ摩擦ヲ起ス原因ニナツテ居リマス、御説明ヲ伺ツテ、ソレガアル爲ニアア云フ非難ヲサレルノデハナカラウカト思ツタノデスガ、纖維局長ハ能ク其ノ點ヲ御諒承ニナツテ改メテ行カレル、サウ云フ場合ニ首腦者ニ當業者ノ實際ニ明ルイ人ヲ除カレルヤウナコトガアリマス、ソレガ非常ニ揉メル因ニナリマス、纖維ニ關シマシテモ、實情ニ明

ルイ人ガヤツテ居ラレル所ハ、能ク治マツテ行クヤウデアリマスガ、又一面ニハ役人ガ入ツテ、實業界ニ長ク居ツタ人ガ疎外サレルト云フヤウナコトモアツテ非常ニ摩擦ヲ生ズル、摩擦ヲ生ズルト云フコトハ總力ヲ發揮出來ナイト云フコトデアリマス、只今ノ御答辯デ改メルコトガアレバ必ズ改メテ行クト云フ御話ハ、私ト致シマシテハ了承致シマシタ

○木村委員長 私モ別ニ詳シク調べテ居ル譯デアリマセスガ、今瀧澤君御話ノ印刷文化協會、アレガ私ノ所ニモ參ツテ居ルノデ、私一寸見タダケデ内容ハハツキリ存ジマセスガ、唯今ノ御話ニ依ルト印刷業ニ關シテ企業ノ整備統制ノ必要ガアルカラ、其ノ見地ニ立ツテヤツテ居ル、何力次官ノ通牒ガ府縣知事ニ宛テテ出タヤウデスガ、アレヲ吾々一寸考ヘルト、今マデ工業組合、商業組合ナド其ノ方ヤツテ居ツタモノガ除外サレテ全然別ナ方面デ統制組合ガ出來ル、斯ウ云フ風ニ感ゼラレタノデスガ、今後サウ云フ商業組合、工業組合ガ統制組合ニ代ルコトニナル譯デスガ、サウ云フ時ハ從來ノソレヤツテ居ツタ業者組合ト全然別ナモノガ出來ルノデセウカ、或ハ從來ノモノヲ關係サシテ統制組合ガ出來ル、斯ウ云フヤリ方デアリマセウカ

ソレカラモウ一ツハ此ノ間纖維局長モ見エテ居ラレマシタガ、其ノ時御答ヘガナカツタヤウデスガ、星島君カラ、銘仙一反ノ生産費ト云フモノハ非常ニ安いノニ、ソレガ轉々シテ行ツテ、原價七圓位ノモノガ二十何圓ニモナル、斯ウ云フ風ニ段階ガ澤山アツテハ困ル、是ハ何トカナラヌカ、斯ウ云フ質問デアツタト思ヒマス、ソコデ、今御話ノ統制會ガ四ツ出

來ル、又其ノ他議會等ガ出來テ纖維ニ關スル統制ト云フモノハ一通リ完備シタト思フト云フ御話デアリマシタガ、隨テ世間ニ言ハレテ居ルヤウナ、手數料其ノ他ニ依ツテ小賣値段ガ生産原價ヨリ數倍高クナルト云フヤウナコトガナクナルデセウカ、サウ云フ點ニ付テノ御意見ヲ承リタイト思ヒマス

○瀧澤委員 只今御話ノ前段ニ關シマシテハ私モ申上ゲタイト思ツテ居リマシタカラ、私カラモ申上ゲマシテ共ニ御答辯ヲ願ヘレバ結構ダト思ヒマス、只今委員長カラ御話ノアリマシタ印刷文化協會ニ付キマシテハ、實ハ此處ニ此ノ案ガ廻ツテ來ルト云フコトガ分ツテ居ル本年ノ二月十三日ニ府縣知事宛ノ通牒ガ次官ノ名ヲ以テ發セラレタ、ソレヲ昨日讀上ゲタノデアリマスガ、今日モ亦サウ云フノガ來テ居リマシタ、即チ、印刷文化協會ノ機構ノ中核トシテ新商工組合法ニ依ル全國及ビ各府縣印刷統制組合ヲ設立スルノダト云フ意味ノモノデアリマス、一應ハ御辯明ニナルコトト思ヒマスケレドモ、私共組合人ト致シマシテハ、法的根據ヲ持ツ組合ヲ中核體トシテ、之ニ統制スルト云フコトハ分リマスケレドモ、法的根據ノナイ文化協會ニ便宜ノ爲ニ仕事ヲサセラレタノダカラ、此ノ際斯様ナモノヲ寧ロ御取止メニナツテ、今日マデノ、本當ニ法的根據ニ依ツテ出來テ居ル組合ヲ尊重セラレルコトガ當然ノコトデヤナカラウカト斯ウ考ヘルノデアリマス、ドウ云フ御都合デ文化協會ナルモノガ必要ナルカ、是非之ニヤラセナケレバナラナイト云フ根據ハ何レニアリマス、殊ニ今マデノ組合法ニアリマシテモ、其ノ理事者ニ當リ得ナイ者ハ商工省ニ於テ送ヘルコトガ出來ルコトニ、ア

來ル、又其ノ他議會等ガ出來テ纖維ニ關スル統制ト云フモノハ一通リ完備シタト思フト云フ御話デアリマシタガ、隨テ世間ニ言ハレテ居ルヤウナ、手數料其ノ他ニ依ツテ小賣値段ガ生産原價ヨリ數倍高クナルト云フヤウナコトガナクナルデセウカ、サウ云フ點ニ付テノ御意見ヲ承リタイト思ヒマス

○瀧澤委員 只今御話ノ前段ニ關シマシテハ私モ申上ゲタイト思ツテ居リマシタカラ、私カラモ申上ゲマシテ共ニ御答辯ヲ願ヘレバ結構ダト思ヒマス、只今委員長カラ御話ノアリマシタ印刷文化協會ニ付キマシテハ、實ハ此處ニ此ノ案ガ廻ツテ來ルト云フコトガ分ツテ居ル本年ノ二月十三日ニ府縣知事宛ノ通牒ガ次官ノ名ヲ以テ發セラレタ、ソレヲ昨日讀上ゲタノデアリマスガ、今日モ亦サウ云フノガ來テ居リマシタ、即チ、印刷文化協會ノ機構ノ中核トシテ新商工組合法ニ依ル全國及ビ各府縣印刷統制組合ヲ設立スルノダト云フ意味ノモノデアリマス、一應ハ御辯明ニナルコトト思ヒマスケレドモ、私共組合人ト致シマシテハ、法的根據ヲ持ツ組合ヲ中核體トシテ、之ニ統制スルト云フコトハ分リマスケレドモ、法的根據ノナイ文化協會ニ便宜ノ爲ニ仕事ヲサセラレタノダカラ、此ノ際斯様ナモノヲ寧ロ御取止メニナツテ、今日マデノ、本當ニ法的根據ニ依ツテ出來テ居ル組合ヲ尊重セラレルコトガ當然ノコトデヤナカラウカト斯ウ考ヘルノデアリマス、ドウ云フ御都合デ文化協會ナルモノガ必要ナルカ、是非之ニヤラセナケレバナラナイト云フ根據ハ何レニアリマス、殊ニ今マデノ組合法ニアリマシテモ、其ノ理事者ニ當リ得ナイ者ハ商工省ニ於テ送ヘルコトガ出來ルコトニ、ア

來ル、又其ノ他議會等ガ出來テ纖維ニ關スル統制ト云フモノハ一通リ完備シタト思フト云フ御話デアリマシタガ、隨テ世間ニ言ハレテ居ルヤウナ、手數料其ノ他ニ依ツテ小賣値段ガ生産原價ヨリ數倍高クナルト云フヤウナコトガナクナルデセウカ、サウ云フ點ニ付テノ御意見ヲ承リタイト思ヒマス

○瀧澤委員 只今御話ノ前段ニ關シマシテハ私モ申上ゲタイト思ツテ居リマシタカラ、私カラモ申上ゲマシテ共ニ御答辯ヲ願ヘレバ結構ダト思ヒマス、只今委員長カラ御話ノアリマシタ印刷文化協會ニ付キマシテハ、實ハ此處ニ此ノ案ガ廻ツテ來ルト云フコトガ分ツテ居ル本年ノ二月十三日ニ府縣知事宛ノ通牒ガ次官ノ名ヲ以テ發セラレタ、ソレヲ昨日讀上ゲタノデアリマスガ、今日モ亦サウ云フノガ來テ居リマシタ、即チ、印刷文化協會ノ機構ノ中核トシテ新商工組合法ニ依ル全國及ビ各府縣印刷統制組合ヲ設立スルノダト云フ意味ノモノデアリマス、一應ハ御辯明ニナルコトト思ヒマスケレドモ、私共組合人ト致シマシテハ、法的根據ヲ持ツ組合ヲ中核體トシテ、之ニ統制スルト云フコトハ分リマスケレドモ、法的根據ノナイ文化協會ニ便宜ノ爲ニ仕事ヲサセラレタノダカラ、此ノ際斯様ナモノヲ寧ロ御取止メニナツテ、今日マデノ、本當ニ法的根據ニ依ツテ出來テ居ル組合ヲ尊重セラレルコトガ當然ノコトデヤナカラウカト斯ウ考ヘルノデアリマス、ドウ云フ御都合デ文化協會ナルモノガ必要ナルカ、是非之ニヤラセナケレバナラナイト云フ根據ハ何レニアリマス、殊ニ今マデノ組合法ニアリマシテモ、其ノ理事者ニ當リ得ナイ者ハ商工省ニ於テ送ヘルコトガ出來ルコトニ、ア

ノ前ノ組合法ヲ改正シタ時ニ、組合ノ役員ハ承認ヲ受ケナケレバ出來ナイコトニナツテ居ル筈デアリマス、若シ統制組合ナルモノガ惡カクナラバ役員ヲ迭ヘサセレバ宜イ、斯ウ私ハ思フ、然ルニ法の根據ノナイモノヲ先ニ指名サレルカラ全國デハ非常ナ混亂ヲシタ、一體組合法ナドヲ拵ヘテ置キナガラ、コンナ法の根據ノナイモノ、今マデ便宜上拵ヘテ置イタモノヲ中核體トスル、殊ニ整理統合法ヲシナケレバナラナイ、文化協會ヲヤツテ居ルモノハ整理統合法ノ對象ノモノデハナイノデス、一人デモ整理統合法サルモノハナイ、統制組合ノ組合員ハ皆整理統合法サル人デアアル、是等ノ人ヲ除イテ整理統合法サル根據ノナイモノヲ中核體ニスルト云フカラ、全國ニハ非常ナ混亂ヲ起シテ居ルコトト私ハ想像ヲ致シマス、ソレノミナラズ、私ハ之ニ關聯致シマシテモウツ企業局長ニ申上ゲルコトデアリマスケレドモ、昨日モ私ノ理事者ノ選任ニ付デドウ云フ御考ヘヲ持ツテイラツシヤルカト云フ問ニ對シテ、總會ノ總意ヲ能ク認識シテ之ヲ認可スルノデアルカラト云フ御言葉デ、ソレニハ私ハ満足ノ意ヲ表シテ居ル、然ルニ斯ウ云フヤウナ考ヘ方カラ見ルト、文化協會ナルモノハ少數ノ人——多數ノ者ガ寄ツテ總會ヲ開イテ、ソコデ理事者ヲ適任ナリトシテ選舉シマス、サウストソレハ商工省ノ意思ニ反スルノダカライケナイト斯ウ抑ヘラレタ場合ニ、此ノ組合ガ洵ニ困ル、ダカラ事前ニ其ノ人ヲ選シテ相談ヲシナケレバナラナクナル、ソレガ又混亂ヲ招ク所以デアルカラト云フコトノ心配ヲ致シマシテ、昨日申上ゲマシタガ、昨日ノ企業局長ノ御答辯デハ其ノ憂ガナイヤウニ私ハ感じテ居ツタガ、是カラ

見ルト又其ノ憂ガココニ出テ來ルノデアリマス、是ガ非常ニ私ハ由々シキコトト存ジマスカラ、今マデドウ云フコトデ此ノ文化協會ガ出來テ居ツタカ、私ハ左様ナコトヲ聞キマシテモ此處デ左様ナコトハ申上ゲマセヌ、唯私ノ憂フル所ハ法の根據ニ依ツテ認可セラレテ居ル組合ヲ先ツ後ニシテ、法の根據ノナイモノヲ先ニセラレルト云フコトハ御取扱ノ上ニ非常ニ當業者ニ相刺戟擦ヲ起ス、而モ整備サレル人ハ統制組合ノ團體員、整備サレナイ者ハ何等サウ云フ利害關係ヲ直接ニ持タナイ人ガ先ニ立ツテ行カレルナラバ、當業者ハ洵ニ不安デ、之ヲ心配スルノデス、私ハ其ノ點ニ於テ申上ゲルノデアリマス、決シテ文化協會其ノモノガ、ドウ斯ウト云フノデハナク、斯ウ云フモノガ他ニモアル場合ヲ考ヘマシテ、サウ云フコトデナイ方ガ當業者ハ安ンジテ國ノ策ニ乗ツテ先祖以來ノ業務ヲ廢シテ、國家ノ爲ニ盡サウト云フ、ソレ等ノ人ヲ初メヨリ先ニ御入レ下サル御考ヘノ方ガ萬事ニ都合好ク參リハシナイカト斯ウ思ツタ、敢テ文化協會其ノモノニ兎ヤ角直接申スノデハナイノデスガ、茲ニ對象トナツタ爲ニ私ハ申上ゲルノデスガ、其ノ點ヲ先程ノ委員長ノ御質問ト共ニ御考ヘ下スツテ御答ヘヲ戴ケレバ結構デアリマス

○西川政府委員 第一點ノ印刷文化協會ノ問題デアリマスガ、先程申上ゲマシタ通り、印刷文化協會ヲ作りマシタ當時ノ事情ト云フコトニ付キマシテハ、私モソレ程詳細ク存ジマセヌケレドモ、思ヒマスルニ、當時ニ於キマシテハ、例ヘバ印刷業ニ關シマシテハ平版デアルトカ、凸版デアルトカ、凹版デアルトカ、或ハ又「グラヴィア」デア

ルトカ、各種ノ印刷業ニ付キマシテ種々ノ組合ガアツタヤウニ拜承致シテ居ルノデアリマス、是等ノ各組合ヲ一括シテ茲ニ印刷業ノ統制ヲヤルト云フコトニ付テハ、當時ノ事情ト致シマシテハ非常ニ困難ガアツタヤウニ拜承致シテ居ルノデアリマス、隨ヒマシテ茲ニ新シク外ニ統制機關ヲ拵ヘテヤツテ行クト云フ必要ガ當時アツタノデアリマス、其ノ關係ニ於キマシテ、其ノ設立ヲ急ギマシタ結果印刷文化協會ト云フ御示シノ如ク法の根據ノナイ團體ガ至急ココニ設立致サレマシテ、ソレガ統制ノ中央機關ニナツテ紙ノ統制ヲ是ガ行フト云フコトニ當時ナツタ次第デアリマス、印刷文化協會ハ斯様ナ次第デ成立致シタノデアリマス、形式的ニ申スナラバ、御示シノ通り是ハ法の根據ノナイモノダ、外ノ組合ハ法の根據ノアルモノダト云フノデ、多少其ノ點ニ付テ形式的ニ言ヒマスルナラバ問題ナイトハ言ヘスト思ヒマス、併シナガラ當時ノ事情ハ斯様ナ事情ニアツタノデアリマシテ、所謂組合自體ニ依ツテハヤツテ行ケナカツタト云フコトニ一ツノ大キナ原因ガアル、形式的ノ問題ハ諸デ措イテ印刷文化協會ト云フモノヲ作り、之ニ萬事ヤツテ貫フヤウナ方針ヲ立テタト云フ原因ガアラウト思フノデアリマス、斯様ナ狀況ノ下ニ只今マデズツトヤツテ參ツタ次第デアリマス、工業組合ニ於キマシテモ、大部分ノ工業組合ハ印刷文化協會ト共同歩調ヲ執ルト云フコトニ付テ大體諒解ヲ致シテ居ルノデゴザイマス、一部ノ工業組合ノ方ニ於キマシテ異論ガアルト云フコトハ豫々私共モ拜承致シテ居ツタノデアリマス、併シナガラ茲ニ印刷文化協會ヲシテヤツテ行クカ、或ハ工業組合デ

ヤツテ行クカト云フ問題ニ付テハ、現實ノ問題ト致シマシテハ、是ハ印刷文化協會ト云フ一ツノ全體の構想ヲ持ツタ團體ノ下ニヤツテ行ツタガ宜イト云フ風ナ結論ニ達シテ居ツタ次第デゴザイマス、併シナガラ御示シノヤウナ點モアリマスノデ、今後ノ問題ト致シマシテハ、是ハ統制組合ヲ作ツテヤツテ行ク丁度好イ機會デアリマスルカラ、此ノ際新組合法ガ實施セラレマス際ニハ統制組合ノ下ニヤツテ行カウ、過去ノ色色ナ經緯ハ抜キニ致シマシテ、今度ハシツカリ法の根據ノアルモノニ依ツテヤツテ行カウト云フコトニ致シタイ、斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマス、大キナ印刷業者モ勿論入ツテ居リマスガ、其ノ會員ガ相當多數ニアリマシテ、小サナ方面ノ業者モ勿論之ニ入ツテ居ル譯デゴザイマス、斯様ナ意味合ニ於キマシテ印刷業者ガ全然犧牲ヲ受ケヌト云フヤウナ體制モ、是ハ今後トモ勿論執ラスベキデハナイト思フノデアリマス、此ノ負擔ハ公平ニ誰ガ見テモ間違ヒナイヤウナ負擔ヲ受ケ、又統制モ公正ナ見地カラ之ヲヤツテ行カナケレバナラヌ、是ハ勿論申スマデモナイコトト思フノデゴザイマス、印刷業工業組合モ何レモ茲ニ新組合ノ實施ト同時ニ之ヲ解消致シマシテ、ソシテ雙方ガ合ハサツテ統制組合ヲ作ツテ行クト云フコトニ致シタイト思ヒマス、委員長ノ御質問ニ對スル御答ヘトシマシテモ左様御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス

ソレカラ次ニ委員長ノ御尋ネノ纖維ニ關シマスル統制機構ノ段階ガ多クテ、其ノ爲ニ原料代ハ非常ニ安イケレドモ、ソレガ最後ノ段階ニ至ルマデニ非常ニ高イモノニナルト云フ御話デゴザイマス、是ハ低物價政

策ノ見地カラ致シマシテ、纖維産業ヲ扱ツテ居リマスル所ノ私共ト致シマシテモ、値段ハ是非安クナクテハナラス、斯様ニ思ツテ居ルノデゴザイマス、ソコデモ是モ從來ノ經過ヲ御話スルヤウニナリマスガ、統制機構ヲ改變スルヤウナ場合ニ於テハ、其ノ爲ニ値段ガ上ルト云フコトハ、是ハ絶對ニ避ケテ居ルノデゴザイマス、隨ヒマシテ纖維ノ統制機構ガ從來ヨリ相當私共トシテハ簡略ニナツタト思ヒマスルガ、尙且ツ世間カラ見マシテ複雑ニ止マツテ居ルト云フコトデアリマシテモ、此ノ値段ハ統制機構ノ改變等ニ依リマシテ殊ニ上ツタト云フコトハ私ハナイト思ヒマス、若シ上ツテ居レバ、是ハ他ノ原因デアアルノデ、統制機構ヲ改メマスル際ニ値段ヲ上ゲルト云フコトハ、只今ニ至ルマデヤツテ居ラナイノデアリマス、能ク統制機關ノ手數料ガ高イ、之ヲ合ハスト相當額ニナルト云フヤウナ御話モアルノデゴザイマスガ、此ノ統制機關ノ取ツテ居リマスル手數料ハ、其ノ大部分ガ大體業者ノ方ニ返ツテ居ルノデアリマス、例ヘバ統制機關ノ代行ヲシテ居リマスル業者ノ方ヘ代行手數料トシテ返ツテ來マス、ソレカラ統制機關ノ行ヒマス業務ハ、一ツハ製品ガ出來マシタナラバ直グ之ヲ生産者ニ持タサナイ、或ハ問屋ニ持タサナイデ直グ之ヲ買上ゲル、ソシテ之ヲ利害ヲ超越シテ適當ナ時期マデ持ツテ居ツテ、サウシテ適當ナ時期ニ之ヲ流スト云フコトニ大キナ使命ガアル譯デゴザイマス、隨ヒマシテ其ノ間ノ金利負擔ト云フモノガ、是ハ相當ニ大キイノデゴザイマス、又倉敷料モ相當大キク取ラレマス、又運賃或ハ荷造ト云フモノモ、統制機關ノ方デ負擔ヲ致シテ居ルモ

ノガ非常ニ多イ譯デゴザイマス、尙ホモウ一ツハ統制機關ニ於キマシテ、業者ノ轉廢業資金ト云フモノヲ負擔ヲ致シテ居ル、是ガ多イノデアリマス、此ノ轉廢業資金ノ負擔ト云フモノハ、實ハ非常ニ大キイノデ、其ノ業界ニ於ケル轉廢業者ノ轉廢業資金ト云フモノヲ統制機關ガ或ハ更生金庫等ヨリ借受ケマシテ、サウシテモウ既ニ支拂ツテシマツテ居ル、其ノ支拂ツタ所ノ轉廢業資金ヲ十箇年賦或ハ數箇年ノ年賦ニ依リマシテ、之ヲ更生金庫ニ償還致シテ居リマス、其ノ金ヲ相當多額ニ回收ヲ致サナケレバナラスト云フコトモアルノデアリマス、實際統制機關ガ現實ノ自分ノ直接ナ經費ニ使ツテ居リマスル部分ハ實ハ極ク僅カナモノデアリマス、斯様ナ狀況デアアルノデアリマシテ、私共是等ノ點ニ付キマシテハ、常ニ統制機關ニ付キ其ノ經費ニ付キマシテ十分ナ監督ヲ致シテ參ツテ居ルノデアリマス、ソレデ値段ノ點ニ付キマシテハ、先刻モ申上ゲマシタ通り、是等ガ出來マシタ爲ニ値段ガ上ツテ居ルト云フ事實ハ、是ハ私ハ大體ニ於テナイモノト信ジテ居ル次第デゴザイマス

○瀧澤委員 只今御答辯ノ前段ハ斯様ニ考ヘテ宜シウゴザイマス、今マデハ取敢ズ文化協會ト云フヤウナ名ノ下ニ仕事ヲヤラセテ居ツタノダガ、今度組合法ガ通過シテ、此ノ組合法ニ依ル場合ニハ、今マデノ統制組合、文化協會モ打ツテ一丸トシテ、共ニ摩擦ヲ起サナイヤウニシテ、統制組合ヲ拵ヘテ、當業者ノ意見モ十分尊重シテ、此ノ組合ヲ運營シテ行カウ、斯ウ受取ツテ置イテ宜シウゴザイマス

○西川政府委員 其ノ通りデアリマス

○瀧澤委員 次ニ委員長ヨリ御尋ネニナリマシタ七圓ノモノガ二十幾圓ニナルヤウナコトハ絶對ナイト云フ御話デアリマス、ソレカラ代行ヲセシメテ居ルト云フヤウナコトデソレデ圓滿ニ行クト云フヤウナコトニ御話ガアリマシタガ、其ノ代行ノ方法ガ非常ニ惡イ爲ニ、代行人ハ損失ノ負擔ヲノミスルヤウナ次第柄モ聽イテ居リマスガ、是ハ聽イテ居ルコトデアリマスカラ私ハハツキリ致シマセヌガ、只今ノ銘仙一反製造者カラ出テ消費者ニ行クマデノ徑路ヲ圖示シテ戴キマシテ、何處デドレダケノ手數料ヲ取ラレル爲ニ最終ハドウナル、例ヘバ轉廢業者ノ爲ノ資金ヲ何百萬圓モ之ニ與ヘルノダ、其ノ分ハ一反ニドレダケニナツテ居ルノダト云フヤウナコトヲ御書キ下サツテ、サウシテ一反ハ是ダケノ値段ガ原價ニナルノダ、何處デドレダケノ無駄ト云ヒマス、ソレダケノ手數ガアルカト云フコトヲ圖示シテ、此ノ委員會ニ御出シ戴クト非常ニ參考ニナルト思ヒマス、是ハ御願ヒヲ致シテ、委員長カラモ要求シテ戴キマス私共モ能ク分リマス、モウ一ツ伺ヒタイコトハアノ百貨店組合ハ此ノ組合法デドンナヤウニナルノデスカ

○豐田政府委員 商工組合法案通過ノ曉ニ於キマシテモ、百貨店業ハ特殊ノ業態デアリマスルノデ、只今ノ所從前ノ百貨店法ニ依ツテヤハリ律シテ行カウト云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス

○小高委員 一寸關聯シテ……過般星島委員カラモ此ノ纖維ノコトニ付テ御質問ガアリマシテ、纖維局長カラ御答辯ガアリマシタ、又木村委員長カラモ只今質問ガアリマシテ纖維局長カラ御答辯ガアリマシタガ、

私伺ツテ居リマシテドウモ合點ノ行カヌ點ハ、此ノ纖維ノコトニ付テハ、吾々業者カラ聞ク所ニ依ルト生産者ト云フモノハ此ノ儘デ行ケバ殆ド立行カナイ狀態ニナル、大東亞戰爭ガ始ツテ物價ガ統制サレテヤラレル建前ニ於テ一時的ノ策トシテ統制會社ヲ作ルコトハ、其ノ當時ハ生産者ノ方デモ已ムヲ得ナイ、斯ウ見テ居ツタノデアリマス、今回商工省ガ大英斷ヲ以テ商工組合法ト云フモノヲ作リマシテ、サウシテ組合ヘ入レル場合ニハ、只今委員長カラ具體的ニ質問ガアリマシタヤウニ銘仙一反ガ七圓五十錢原價デアアルモノヲ需要者ニ出ル場合ニハ、十七圓九十錢ト云フ高イモノニナルト云フコトハ、此ノ統制會社ヲ或ル程度マデ商工省ガ大英斷ヲ以テ整理スル御考ヘガナイト、此ノ間擧取ト云ツテハ語弊ガアリマスガ、此ノ會社統制ノ弊ニ依ツテ中間手數料ト云フモノニ掛リマシテ、需要者ヘ出ル場合ニハ、只今申上ゲル通り原價七圓五十錢ノ銘仙ガ一般市場ヘ出ル場合ニハ十七圓九十錢トナリ、低物價ヲ現内閣ハ此ノ時局ニ主張サレテ、隨分上ゲナクチャナラヌ品物デモ、低物價ノ精神カラ行ケバドウシテモ上ゲルコトハ出來ナイヤウナ場合ニナツテ居ルニ拘ラズ、此ノ商工組合法ト云フモノヲ特ニ制定サレル場合ニハ中間ノ統制會社ト云フモノハ全ク必要ナイ、是ハ生産者ノミナラズ需要者デモ、當然此ノ時局ニ品物ヲ安ク出來ルモノハ成ベク安ク需要者ニ均霑スルト云フコトガ政府ノ御方針デナケレバナラス、ソコデ商工組合法ト云フモノヲ特ニ制定サレル以上ハ、何ト申シマシテモ生産者ガ立行ク上カラ、需要者ガ安イ品物ヲ得ル上カラモ中間ニアリマスル會社統制ト云フモノヲ

或ル程度マデ整理サレナケレバナラス、私ハ斯ウ云フ考ヘテ持ツテ居ルノデアリマス、設立ノ當初色々商工省トノ關係ハアリマセウガ、此ノ時局ニ兎ニ角職ヲ捨テモ整理統制ニ應ズル此ノ中小商工業者ノ考ヘテ以テシタナラバ、當然此ノ統制會社ト云フモノハ或ル程度整理スル大英斷ヲ持タナケレバナラスト思ヒマスルガ、之ニ對スル纖維局長ノ御考ヘハ如何デアリマスカ、關聯事項トシテ御尋ネシテ置キマス

○西川政府委員 只今御尋ネノ纖維資源ガ相當不足シテ參ツテ居ルノデアリマス、隨ヒマシテ此ノ業者——生産者或ハ販賣業者ノ取扱數量ト云フモノガ又或ル程度減少シテ居ルノデアリマス、隨ヒマシテ斯ウ云フ點カラ申シマシテ、業者トシテ相當從來ヨリモ其ノ收入ヲ減少シテ居ルト云フコトハ確カニ其ノ通りデアリマス、斯様ナ狀況デアリマスノデ、各種ノ統制機關或ハ統制會社ニ於キマシテハ、ソレノ其ノ經費ヲ切詰メテ行ク、サウシテ業者ガ負擔スルト同ジヤウニ統制機關モ是ハ負擔シテ行カナケレバナラス、此ノ點ハ洵ニ御同感デアリマシテ、今後私共トシテハ左様ナ方向ニ努力ヲ致シタイト考ヘル次第デアリマス、唯此ノ統制會社ヲ統制組合ニ改變スルカト云フ御尋ネニ付キマシテハ、是ハ目下ノ所ヤハリ私共トシテハ會社組織ノ下ニズツトヤツテ行ツタ方ガ宜シイト云フヤウナ考ヘテ持ツテ居ルノデアリマス、當時會社組織ニ致シマシタノハ、會社ガ自己ノ責任ニ於テ物ヲ處理シテ行クト云フ方向ヲ最モ明確ニスルト云フコトガ必要デアツタノデアリマス、衣料切符制ヲ實施致シマシタ反面ニ於キマシテ、之ニ對應シテ各地ニ於キマシテ其ノ供給ガ圓滑ヲ

缺キマスルナラバ、切符制ヲ實施致シタノモ却ツテ其ノ爲ニ混亂ヲ起スト云フコトニモ相成ルカト思フノデアリマシテ、此ノ切符制ヲ實施致シマスル爲ニハ、總量トシテハソレニ對應スル物ガアルコトニ致サナケレバナラスコトハ勿論デアリマスガ、ソレガ一寸デモ他地方ニ偏在致シマスルト、ソコニ問題ガ直グ起ルト云フコトニナルノデアリマス、隨ヒマシテ此ノ配給統制ト云フコトニ付キマシテハ萬全ヲ期セネバナラス、其ノ爲ニハ統制會社ガ自己ノ責任ニ於テ萬事ヲ處理シテ行ク必要ガアラウト思フノデアリマス、斯様ナ意味カラ言ツテ統制會社制度ヲ執リ、又現在ノ纖維製品配給消費統制規則ニ於キマシテモ、統制會社——甲、乙、丙、丁號會社ヲ經由スルニアラザレバ原則トシテハ販賣出來ナイト云フヤウニ、纖維製品ノ配給ハ、根本の原則トシテ左様ナ制度ヲ執ツテ居ル譯デアリマス、今後ト雖モ私共トシテハ此ノ點ハ是非其ノ通りニヤツテ行キタイト云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、併シナガラ冒頭ニモ申上ゲマシタ通り、此ノ會社ノ經費ガ嵩ミマスルコトハ、全體ノ取扱數量ノ減少ノ際ニ於テ極力避クベキコトデアリマスルノデ、此ノ點ニ付キマシテハ私共トシテハ監督モ嚴重ニ致シテ、經費ノ節約ヲ見ルヤウニ致シタイト思ツテ居リマス、現ニ各統制會等ニ於キマシテハ、昨年ノ暮創立總會ヲ行ヒマスル際ニ、相當經費ヲ切詰メマシテ、從前ノ各統制機關ノ經費ヲ合セタヨリモ——是ハ新シク仕事ヲヤル分ニ付テハ別デスガ、從來ノ仕事ヲ引繼グ意味ニ於テハ、從前ヨリモ切詰メテ居ル、又纖維需給調整協議會ヲ解散致スコトニナツテ居リマスガ、是等ノ各府縣ノ支部ニ

職員ガ居リマス、是等ノ職員ヲ全部各統制會或ハ纖維産業協議會ニ引繼グコトヲ致シマセヌデ、二割五分乃至三割ト云フ職員ハ他ニ轉ジテ行クト云フコトニ依ツテ相當ニ經費ヲ節約シタト云フヤウナ一例モアリマス、ソレカラ各統制會ニ於キマシテモ、現在ノ纖維ノ需給ノ關係ニ鑑ミマシテ、是等ノ經費ヲ節約スル必要ヲ認メ、總會ノ議ヲ經ルト云フコトハヤツテ居リセマヌガ、内部ニ於キマシテ實行豫算のナモノヲ作ツテ相當ニ節約シテヤツテ居ルノデアリマス、是ハ一例デゴザイマスガ、左様ナ方面ニ向ヒマシテハ、尙ホ吾々萬全ノ努力ヲ致シタイト考ヘテ居リマス、尙ホ會社ノ經費ニ付キマシテハ、先刻申上ゲマシタヤウニ、會社自體ノ爲ニ使ツテ居ルト云フモノハ比較的少イノデ、大體ニ於テハ業者ノ爲ニソレ等ノモノガ使ハレテ居ルト云フコトニナツテ居リマス、是モ併セテ御諒願ヒマス

○小高委員 只今御説明ガアリマシタガ、私ハソレヲ伺ツテ居ルト、ドウモ納得ガ行カナイ、商工當局ガ最初統制會社ト云フモノノ設立ニ依ツテ一時ヲ彌縫シタ、其ノ考ヘ方ニ因ハレテ居ルノデハナイカ、今回出サレマシタ商工組合ガ出來レバ、或ル程度直接ニ此ノ商工組合ノ方ニ入レレバ、生産者ト需要者ト云フ建前ニナツテ、極ク安イモノガ需要者モ得ラレルシ、生産者ノ方モ非常ニヤリ宜クナル、此ノ儘中間ニ統制會社ガアツテハ生産者モ立ツテ行カナイ、國家ガ必要トスル低物價ノ精神ニモ副ハナイ結果ニナルノデアリマス、吾々業者ニ聽イテ見ルト、此ノ間星島委員モ其ノ點ニ觸レラレマシタガ、銘仙ヲ一反市場ニ出スノニ六十一枚ノ傳票ヲ要スル、只今生産者

モ非常ニ原料ガナクテ弱ツテ居ルト言ヒマスケレドモ、纖維局長ハ御承知デアリマセウガ、此ノ生産者ハ出來タ品物ノ入レ場ニ困ルト云フ狀態デ、倉庫ヲ借りル爲ニ汲々タル狀態デアリマス、品物ノ生産心ガナイ譯ハナイ、手數ガ掛カルノデアアル、而モ是ハ纖維統制會社バカリデナク、今回ノ時局ニ依ツテ出來上ツタ統制會社ノ中デ使用シテ居ル使用人ハ六万人ニナツテ居ル、經費ハドノ位カト云フト一億圓ヲ要スル、コンナ矛盾ハナイノデ、商工省ガ特ニ今回商工組合ト云フモノヲ拵ヘテ、之ニ依ツテ一切ノ業者ヲ其ノ中ニ包含サレルトスレバ、業者ト一般需要者ト云フ建前ニ二本建ニ行カナケレバナラスト思フ、其ノ間統制會社ト云フモノヲ行掛リデドウシテモ整理統制ガ出來ナイトスレバ——此ノ統制會社ノ整理ヲスルコトハ今ノ時局ニハ私ハ簡單ニ考ヘテ宜イ、而モ先祖傳來ノ商賣モ國家ガ必要デアレバ已ムヲ得ナイト云フ意味ニ於テ中小商工業者ト云フモノハ一切ヲ擧ゲテ國策ニ協力シテ居ル際ニ、唯國家ノ統制ノ制度カラ初メテ出來上ツタ統制會社ガ、商工組合ガ出來テ、ドウモ之ヲ整理スルコトガ出來ナイナント云フ行掛リヲ持ツテ居ツテハイケナイ、過般星島委員カラノ御尋ネノ際商工大臣ハソレニ對シテ、ドウモヤハリ中間ニ統制會社ガナケレバヤツテ行ケナイヤウナ、アナタト同樣ナ御答辯ガアリマシタ、是ハ大臣ト共ニ當局ハ御考ヘ下サイマシテ、ドウシテモ中間統制會社ト云フモノヲ整理シナケレバ、人的資源ノ不足ノ際ニ此ノ時局ニ副ハナイコト甚シイモノガアリマス、此ノ儘デアリマスルト生産者モ立ツテ行カナイ、需要者ハ此ノ時局下ニ非常

ニ迷惑ヲスル、マア物が無いカラ安イ物ヲ買ハウトハ思ヒマセヌガ、無駄ナ手数料ヲ中間ニ於テ取ラレト云フコトハ非常ニ宜クナイト考ヘルノデアリマス、是ハ商工組合法ト云フモノガ今度出來マス建前カラ致シテ、大イニ當局ハ御考ヘヲ願ハナケレバナラヌト云フコトヲ、吾々ハ業者ノ意見モ聽キ、社會ノ情勢カラ見テ、商工省ガ此ノ組合法ガ出來ル際ニ於テ、大英斷ヲ以テ生産者ト需要者ト簡單ニ行ケルヤウニシナケレバナラヌト私ハ考ヘルノデアリマス、御答辯ガアレバ承ハリマス、自分ノ意見ヲ申上ゲル次第デアリマス

○西川政府委員 統制會社ノ取ツテ居リマス手数料ト云フモノハ先刻モ申上ゲマシタ通り、是ハ業者ノ方ニ大部分歸ツテ居リマス、例ヘバ組合ニシタラ轉廢業資金ハドウナルカト云フト、ヤハリ組合ノ方デ之ヲ扱ツテ行クト云フコトニナラウト思フノデアリマス、金利倉敷ハ誰ガ負擔スルカト云フコトニナリマスレバ、ヤハリ或ハ組合ノ共同事業トシテ之ヲ負擔スルト云フコトニナラウト思ヒマス、ソレデ先刻モ御話申上ゲマシタ通り、從來統制機關ガ出來マスル爲ニ物ガ上ツテ行クト云フコトハ致シテ居ラナイ、問題ハソコニ統制機關ガ取ツテ居リマスモノガ業者ニ歸ルカドウカ、其ノ結果ガ無駄ニドレダケノモノヲ消費シテ居ルカト云フヤウナ問題ニ相成ルト思ヒマス、私共ト致シマシテハ、現在ノ會社ガ出來マシテカラ約一年ヲ經過致シテ居リマスガ、此ノ會社ノ運営ガ、從來ノ自由ノ時代ニ於テ業者ガソレノ自分ノ信用ト努力ニ依リマシテヤツテ居リマシタ事業、ソレ自體ノ運営ト同ジヤウニ此ノ會社ガ行ツテ居ル、

斯様ニハ思ヒマセヌ、是ハ一面統制ニ伴フ所ノ問題デアラウト思フノデアリマス、併シナガラ會社ト致シマシテハ、過去一年ノ經驗ニ鑑ミマシテ、非常ニ圓滑ニ運営シテ居ルモノモゴザイマス、又先程モ申上ゲマシタヤウニ、運営ガ或ル程度非難ヲ受ケルト云フモノモ私ハアラウト思ヒマス、ソコデ是等ノモノニ付キマシテハ、私共ト致シマシテ大イニ努メマシテ、是等ノモノヲシテ業者ノ要望ニ副フヤウニ持ツテ行キタイ、或ル會社ニ付テハ業者ガ一ツモ其ノ會社ニ反對ハナイ、寧ロ會社自體ヲ盛立テテ行キタイト云フモノモアリマス、場合ニ依リマシテハ或ル業界ニ付キマシテハ、會社ニ對シテ或ル程度業者ガソコニ乗ツテ來ナイト云フモノモ聞イテ居リマス、併シナガラ斯様ナ狀態デ、會社デアツテモ業者ト非常ニ宜ク行ツテ居ルモノガ多イノデアリマス、私共トシテハ今後トモ此ノ一年經ツタ會社ヲ盛立テテヤツテ行キ、混亂ヲ防イデ今後之ヲ續ケテヤツテ行ク、サウシテ統制ノ完璧ヲ期スルト同時ニ、非難ノアル點ニ付テハ直シ、又經費ノ多イ點ニ付テハ、私共トシテハ極力節減セシムルト云フ風ニ致シテヤツテ行キタイ、斯様ニ思ツテ居リマス

○木村委員長 ソレデハ川上胤三君

○川上(胤)委員 商工經濟會法案ニ付テ御尋ね致シマス、過日來大臣並ニ總務局長ノ御説明ヲ承ツテ居リマシテ、私ノ聽カントスルコトハ大部分終リマシタガ、特ニ其ノ中ニマダ重要ナル點デモウ一步御質疑ヲ申上ゲ、尙又御答辯中ニ於キマシテ、私共ノ一向腑ニ落ちナイ點ニ付キマシテ、之ヲ一三御伺ヒ申上ゲマス
過般來ノ商工經濟會法案ノ御説明中ニハ、

從來ノ商工會議所ノ機能、特ニ其ノ力ニ付キマシテ言及サレマシタガ、私共ノ考ヘル所ニ依リマス、非常ニ是ハ御考ヘ方違ツテ居ルノデハナイカ、隨テ是カラ出來ル商工經濟會ト比較對照致シマシテ、其ノ間ニ疑義ガ起ルノデアリマス、從來ノ大府縣特ニ大阪、東京ナドノ商工會議所ハ、其ノ地方ノミノ經濟活動デナク、廣ク對外的ニ活動致シテ居リマス、特ニ此ノ東亞共榮圈內ニ於ケル所ノ總テノ經濟機構、或ハ又之ニ關聯スル所ノ總テノ橫ノ連繫ナドニ付キマシテモ相當研究シ、又之ニ對スル意見ヲ樹立シマシテ、政府ニ建議ヲシテ居リマス、其ノ實例ヲ舉ゲマスナラバ、滿關支トノ交易ニ際シマシテハ、政策上又ハ實務上ノ適切ナル意見ヲ政府ニ進言スルトカ、或ハ之ニ關聯スル所ノ交通通信施設ノ向上ニ關シマシテ、產業界ヲ統率シテ產業界ノ參謀本部タル自覺ヲ以テ、政府ニ御協力申上ゲテ居ツタノデアリマス、勿論此ノ東亞戰爭ガ始マツテ以來ハ、大東亞共榮圈內ノ物資ノ移動交流ニ付キマシテモ、特ニ大阪ノ會議所アタリハ之ニ御協力、且又色々進言ヲシテ來マシタ、決シテ一般ガ認メテ居ルヤウナ單ナル利益代表デハナイノデアリマシテ、其ノ貢獻モ頗ル大デアルト私ハ考ヘテ居リマス、私ハ過去十年間此ノ會議所ノ議員ヲ勤メテ居リマスガ、例ヘバ交通方面ニ致シマシテモ、大都市ノ經濟發達ハ港灣乃至道路、河川、又鐵道ニ依存スル所ガ極メテ多イノデアリマシテ、サウ云フ觀點カラ此ノ大阪ノ港灣ノ荷役設備トカ、或ハ荷役能力ノ増進トカ云フコトヲ、十年以前ヨリ既ニ研究シ、又計畫シテ居リマス、又港灣ノ擴張ニ付キマシテモ、果シテ此ノ大都

市ノ產業ニ適スルカ、或ハ輸出、輸入ニ當リマシテモ、其ノ全體ノ港灣施設ガ之ニ適合スルヤ否ヤト云フコトヲ研究ヲシ、又ソレニ對シテ幾多ノ建言モ致シテ居リマス、又此ノ大阪ト東北、滿洲トノ連絡ニ當リマシテモ、瀨戸内海ヲ經由シテ大連經由ヲ以テ鐵路輸送ヲスルヨリハ、京阪神ヨリ舞鶴ヲ經由シテ、或ハ舞鶴ヨリ清津、羅津ニ直接送ツタ方ガ最捷徑路デアルト云フヤウナコトモ、實地ニ於テ研究シ、之ニ對スル道路ノ建設、或ハ敦賀、舞鶴間ノ鐵道複線ノ建議トカ、凡ユル經濟ノ橫ノ連繫ニ付キマシテハ十分研究シ、又其ノ施設ニ當リマシテ協力シテ參ツタノデアリマス、又是ハ一例デアリマスガ、航空問題ニ付キマシテモ、南方方面トノ航空路ノ擴張ハ、從來ノ「イギリス」トカ「オランダ」トカ、ソレ等ノ方面トノ關係ヲ考慮致シマシテ、陸上航空機デハ逆モ多數ノ人間ハ運輸出來ナイカラ、是ハ水上航空艇ニ依リ航空路ヲ至急開ク、サウシテ阪神間ニ其ノ基地ヲ作レト云フコトヲ、逕信當局ニ建議シタノデアリマス、色々ナル橫ノ連繫ヲシテ行キ、又是ガ既ニ效果ヲ上ゲツツアツタノデアリマス、然ルニ今回ノ商工經濟會ノ設立ノ御趣旨ニ依リマス、其ノ重點ハ決戰經濟界ニ於ケル橫ノ連繫ヲ緊密ニスル、例ヘバ凡ユル面ニ於ケル統制部門ノ地方ニ於ケル運用ニ當ル橫ノ連繫ヲ緊密ニスル、是等ノ役目ヲ商工經濟會ニシテ貰フ、從來ノ商工會議所ヨリハ遙カ大キイ所ノ意義アリカアル權限ヲ以テ處理シテ行ケルト云フコトヲ度々承ツタノデアリマスガ、唯遺憾ナ點ハ、ソレハ御説明ダケデアツテ、マダ此ノ點ヲ商工經濟會ニ委讓シテモ宜イト云フコトガ一向度々ノ委員會ニ

於テモ御示シガナカツタノデアリマス、是ガ御示シガナイトスレバ、私ハ商工會議所ヲ敢テ商工經濟會ニ變革サレル理由ハナイト思フデアリマス、此ノ一例ヲ舉ゲマス、小賣業ノ整備問題ノ如キハ、多數ノ小賣商業組合ニ跨ツタ複雑ナル問題デアリマシテ、小賣組合相互ノ連繫ヤ又共同活動ガナクテハ、決シテ圓滑ニ運用サレルモノデハナイデアリマス、勿論此ノ點ニ付キマシテハ、現在企業再編成協議會ノ調整機關モアリマスガ、是ハ未ダ全キヲ期シ得ナイデアリマス、又更ニ重要ナル問題ハ、各種ノ生産部門、之ニ關聯スル所ノ配給部門ノ橫ノ連繫調整、是等ニ對シマシテ、從來ハ府縣「ブロック」單位ニスルナラバ、府縣ノ經濟部ガ總テノ指導或ハ命令ヲシテ居ルモノデアリマシテ、此處ニ權力ガ集中サレテ居リマス、是等ノ府縣ノ經濟部ノ調整機能ノ權限ヲ大幅ニ經濟會ニ委譲サレル御考ヘハアリマス、又今此ノ分ヲ委譲スルト決マツテ居ラナクテモ、總務局長ノ御計ラヒニ依ツテ斯ウ云フ點ハ委譲シテモ宜イト云フヤウナ御考ヘガアリマス、此ノ點ヲ特ニ私ハ此ノ法案ノ審議ヲ進メル上ニ於テ承リタイト思ツテ居リマス

アリマス、ソレデドウシテモ變ヘナケレバナラス、從來ノ會議所ト違ツタモツト強力ナ機關ニナラナケレバナラナイト云フ點デ過日モ商工經濟會ハドウ云フ事業ヲ豫想シテ居ルカト云フ質問ニ對シテ、宣傳トカ、何トカ一ツ二ツ總務局長ハ列示シテ御答辯ニナツタコトヲ記憶シテ居リマスガ、商工經濟會ノ行フ仕事ガ、私共ガ今マデ承ツテ居ルヤウナ仕事デアラナラバ、大シテ強力ニナルトモ考ヘズ、又ナツタトモ思ハレナイデアリマス、ソレデ此ノ際例ヘバ行政官廳ノ一部ノ權限ヲ統制會ニ委譲サレタル如キ英斷ヲ以テ、商工經濟會ニ行政官廳ノ權限ノ或ル部分ヲ委譲スルト云フヤウナ御考ヘハ今御持チニナリマセヌカ、或ハ將來ノ推移ヲ見マシテ、サウ云フコトヲヤツテモ宜イト云フコトヲ考ヘテ居ルカドウカヲ御尋ネシタイノデアリマス、サウ云フヤウニ商工經濟會ヲ強力ニシテ戴キマセヌケレバ、商工經濟會ガ出來マシタ本當ノ目的ガ達成サレナイト存ジマス、其ノ點ヲ併セテ御伺ヒ致シマス

○神田政府委員 今度ノ商工經濟會ハ前ノ商工會議所ヨリモ更ニ強力ナ仕事ヲ、而モ現在ノ統制經濟ニ即應シテ、行政官廳ト表裏一體トナツテヤツテ行カケレバナラヌト云フコトニ付キマシテハ、再三申上ゲタ通りデアリマスガ、ソレニ關聯シマシテ只今ノ御質問ノ要點ハ、統制會ニ官廳ノ權限ヲ委譲シタヤウニ、商工經濟會ニモ官廳ノ權限ヲ委譲シナケレバ、商工經濟會ト云フモノハ強力ニナラスノデハナイカト云フ御質問ダラウト思ヒマス、此ノ點ニ付キマシテハ私共相當考ヘテ異ニシテ居ルノデアリマシテ、先ツ現在ヤツテ居リマス官廳ノ權限ト云フモノノ大部分ハ、要スルニ統制經濟ニ基キマシテ所謂物資統制的ノコトガ非常ニ多イノデアリマス、大部分ハサウ云フ見地カラ色々統制法規ガ出テ居リマス、此ノ系統ヲ扱ヒマスノハ、再三申上ゲマシタヤウニ、統制會ノ系統ニ於テ之ヲ扱フノデアリマス、隨ヒマシテ統制會ニハ相當大キイ權限委譲ヲ行フノデアリマスガ、此ノ商工經濟會ハサウ云フ縱ニ統制セラレマス各種ノ業種間ニ於ケル個々ノ活動ニ付キマシテ、其ノ間ノ連繫ヲ十分取りマシテ之ヲ圓滑ニ動かカス、斯ウ云フ性質ノモノデアリマス、隨ヒマシテ橫ノ連繫ヲ取りマス商工經濟會ト云フモノガ、權限ヲ持ツテ之ヲ動かスト云フコトニナリマス、縱ニ通ツテ居リマス其ノ系統ノ統制、ソレハ法令デ委譲サレテ統制會ガ行フ仕事ガ多イノデアリマスガ、此ノ系統トノ間ニ相剋摩擦ヲ起スノデアリマシテ、一ツノ組織ニ對シテ兩方カラ權限的ニ之ヲ動かスト云フコトハ、ドチラカガ上位官廳ト云ヒマス、上ノ立場ニ立ツテ命令ヲ下スト云フ恰好ナケレバ、ソコニ混淆ヲ來ス性質ノモノト考ヘル譯デアリマス、隨ヒマシテ國方は等ノ統制會或ハ商工經濟會ト云フモノニ對シテ色々註文ヲ出ス、力ヲ用ヒテ其ノ動キ方ヲ規制スルト云フ恰好デ行クノデアリマス、統制ノ實體ヲ案シマセヌケレドモ、同じ「レベル」ニ立ツテ、片一方ハ縱ノ統制ヲ行ヒ、片一方ハ橫ニ其ノ連繫ヲヤルト云フヤウニ、兩方カラ力ヲ致シマシテソコニ一ツノ事態ヲ動かスト云フコトハ、只今ノ統制經濟ノ機構ヲ相當ニ混亂ニ陥ラシメルモノト思ヒマス、是ハ續、申上ゲマシタヤウニ統制組織ト云フモノガ、サウ云フ風ニ統制會ノ系統ヲ縱ニ貫

ク、商工經濟會ハ其ノ橫ノ連繫ヲ調整シ、實際ノ現場ニ於テ圓滑ニ持ツテ行カウト云フコトヲ最モ重點ト考ヘテ居ルノデアリマス、其處ニ強權的ノ發動ト云フコトハアルカモ知レマセヌケレドモ、サウ大キナ恰好ニ於テ現ハレルト云フコトハ到底出來ナイノデアリマス、隨テ此ノ商工經濟會ヲ考ヘマシタ時カラ、統制會ト其處ニ本質的ノ相違ヲ考ヘテ居リマスノデ、權限委譲ト云フコトガ直チニ全面的ニ考慮ガ出來ナカツタ所以デアリマス、併シナガラ私共ノ考ヘ方トシマシテハ、只今ノ行政的ノ法令ニ依ル權限ノ委譲ヲ受ケルカラハ強クナル、或ハ受ケナイカラ問題ニナラヌト云フコトハ、根本的ニ私共考ヘテ居リマセヌ、統制會ニ付テモ同様デアリマシテ、統制會ニ權限ヲ委譲致シマシタ時モ、之ニ依ツテ統制會ガ強化サレルト云フヤウナコトヲ考ヘテ居ツタノデハナイノデアリマシテ、統制會ガ行フ方ガ圓滑ニ行ヒ得ル、又行政官廳ハ本來モツト大事ナ仕事ガ澤山アル、其ノ意味ニ於キマシテ人ガ非常ニ不足シテ居ルト云フ關係カラ統制會ニヤツテ貰フ、斯ウ云フヤウナ意味ニ於キマシテ權限ヲ移譲シタノデアリマスガ、權限ノ移譲ヲ受ケテ居ラヌ統制會モ現在澤山アリマス、是等ノ統制會ガ權限ノ移譲ヲ受ケナイト然ラバ其ノ活動ハ全然無意義、無力ナモノデアリカト申シマス、サウデハナイノデアリマシテ、ヤハリ非常ニ大キナ力ヲ以チマシテ現在ノ戰時經濟ノ統制運行ノ上ニ非常ナ貢獻ヲ致シテ居リマス、斯様ニ私共ハ權限ノ移譲ガアルカラ、經濟團體ガ強力ニナル、ソレガナケレバ強力ニナラヌト云フヤウナモノデハナク、殊ニ商工經濟會ト云

フヤウナモノハモツト民間ノ從來ノ廣イ經驗、而モ其ノ範圍ガ相當廣イ經驗ヲ綜合セラレマシテ、實力ヲ持ツタ大キナモノトシテ動クモノト考ヘテ居リマス、實力ヲ持ツテサウ云フ活動アスルト云フコトニナレバ、當然其ノ力ト云フモノハ行政權モ動カスデアリマセウシ、又之ニ關聯シテ各種ノ機關ト云フモノヲ動かシテ行クダケノ力ト云フモノガ當然生レ出ルモノデハナイカ、又強ク私共ハソレヲ期待シテ居ル譯デアリマス、斯ウ云フヤウナ考ヘ方カシテ、直グニ茲ニ權限移讓ト云フコトハ本質的ニ私共ハ起ツテ來ナイト考ヘルノデアリマスガ、併シナガラ地方長官ト此ノ經濟團體ノ關聯ト云フモノハ最モ密接ニ行カナケレバナラヌ問題デアリマス、隨テ地方長官トシテハ全面的ニ之ヲ行フ商工經濟會ヲ利用スル、又商工經濟會ニ於テハ地方長官ノ行ヒマス産業行政ニ付テ全面的ニ援助シ、參畫シテ行クト云フコトヲシテ戴キタイノデアリマシテ、勿論地方長官ニ對シマシテハサウ云フ意圖ヲ以テ商工經濟會ニ接スルヤウニ十分商工大臣カラ訓令ヲ發スル積リデアリマスシ、又實際ニ付キマシテサウ云フ指導ヲ致ス積リデアリマス、ソコデ地方長官ガソナラドウ云フ事項ニ付テ此ノ商工經濟會ヲ使ツテ行クカト云フ問題デアリマスガ、之ニ付テハ一ツノ拾ヒ上グルヨリモ、産業經濟界全般ノ問題ニナルガラウト思ヒマスガ、併シ少シク例ヲ擧ゲテ言ツテ見ロト仰シタルニ違ヒアリマセヌノデ、申上ゲテ見マス、重要ナ問題トシマシテハ物資配給ニ付テノ問題ガアリマス、是ハ一昨日モ石炭ノ例デ申上ゲタノデアリマスガ、石炭ノミナラズ、地方長官ガ配給權ヲ持ツテ色

色物資ノ配給ヲヤツテ居ルモノガ澤山アリマス、ソレニ付テ工場、鑛山等ニドウ云フ風ニ配給スルノガ横ノ連繫上一番能率的ニ行クカト云フ問題ニ付テ商工經濟會ノ意見ヲ聽ク、商經濟會ニ於テハサウ云フ方面ヲ研究シテ地方長官ノ動キト云フモノヲ助ケルト云フ問題モアル、又地方長官ノ決メマス物價ノ問題モ澤山アル、其ノ物價ノ問題ヲドウスルカト云フコトニ付テ、參畫シテ地方長官ノ活動ヲ圓滑ナラシメルト云フ問題モアリマス、又各種ノ資源ヲ回收スルト云フ問題モアリ、其ノ回收問題ニ應ジテ商工經濟會ニ活動シテ貰ハナケレバナラヌ問題モアリマス、代用品其ノ他ノ製造配給等ニ付テヤツテ戴カナケレバナラヌ問題モアル、是ハ現在或ル程度ヤツテ貰ツテ來テ居リマスケレドモ、ヨリ以上ヤツテ貰ハナケレバナラヌ點ガアル、ソレカラ企業ノ整備ノ問題等ニ付テハ當然是ハモツト今度ノ商工經濟會ノ活動ヲ期待スル、今マデハ縣廳ニ整備委員會ト云フモノガアリマシテ、恐ラク商工會議所ノ會頭ガ一人位ガ委員ニナツテ居ラレルノデハナイカト思ヒマス、十何人、或ハソレ以上ノ委員ノ中僅カ會頭一人位ガ入ツテ居ル程度デアラウト思ヒマスガ、斯ウ云フ問題ニ付テハモツト商工經濟會ト云フモノガ全面的ニ入ツテ戴キマシテ、或ル程度商工經濟會デ原案ヲ持ヘテ持ツテ行ツテ、ソレヲ縣廳デ取上ゲテ、委員會ガ必要ナラバ委員會ニ掛ケルト云フ位ノ活動ヲ商工經濟會ニヤツテ貰ハナケレバナラヌ、縣知事モサウ云フ含ミデ商工經濟會ヲ利用スルト云フコトニナラナケレバナラヌノデハナイカト考ヘル譯デアリマス、其ノ他細カイ問題ヲ擧ゲテ見マス、幾ラモアルノデア

リマシテ、先般モ申シマシタ電力區域ノ問題、夜間電力利用ノ問題モアリマス、又工場鑛山等ノ交通ノ問題ニ關聯シテ、其ノ出動時間ノ調節ヲ圖ツテ其ノ混雜ヲ緩和シ得タト云フヤウナ問題モアリマス、ソレカラ先程御話ノアリマシタ港灣荷役ノ問題モ起ツテ來マシタ、斯ウ云フ風ニ統制經濟ニ付テハ時々刻々色々ナ問題ガ其處ニ起ツテ來ルノデアリマシテ、是等ノ問題ヲ取上ゲテ商工經濟會ガ研究ヲシ、原案ヲ作り、而シテ地方長官ガ之ヲ取上グル、サウシテ實行ニ移ス、其ノ場合ニハ更ニ商工經濟會ガ又側面カラ之ニ利用サレル場合モアリマセウシ、又商工經濟會自身ガ引受ケテヤラレル場合モアラウト思ヒマスガ、サウ云フ風ニ商工經濟會ノ活動ヲ期待シテ居ル譯デアリマス、併シナガラ繰返シテ申上ゲマスガ、斯ウ云フ全面的ノ活動ヲ商工經濟會ニ期待シ、又ソレハ強力ニ動イテ貰ハナケレバナラヌモノデアリマスケレドモ、先程申上ゲタヤウナ關係ニ於テ、茲ニ權限ヲ移讓スル、其ノ權限ハ一體何ヲ移讓スルカト云フコトニナリマス、例ヘバ物資ノ配給權、石炭ノ配給權ヲ移讓シロト云フコトニナリマス、此ノ石炭ノ配給ニ付テ之ヲ如何ニヤツテ行クカト云フ問題ハ、大體統制會ノ系統ニ於テ行ハレテ居ル譯デアリマスガ、唯統制會ノ系統デ出來ナイモノニ付キマシテハ、地方長官ガ之ヲ行フカ、地方長官ノ命令ニ依ツテ統制會ガ動クト云フコトニナツテ居リマス、恐ラク今ノ石炭配給ノ問題ニ付テ、之ヲ法律的ニ申シマスナラバ、地方長官ノ命令ニ依ツテ統制會ガ末端ニ於テ動イテ居ルト云フ恰好ニナツテ居ル、統制會ノ責任系統ニ於テ是ハアル譯デアリマス、併シ統制會

ノ責任系統ニ於テアル譯デアリマスケレドモ、ソレガ必ズシモ横ノ連繫ニ於テ旨ク行カヌ場合ガアル、之ニ對シテ色々註文ヲ付ケ、是正シナケレバナラヌ、其ノ仕事ハ法律上ガラ申シマス、地方長官ガソレヲヤルト云フ建前ニナツテ居リマス、ソレヲ商工經濟會ガ横カラ統制會ノ權限ト云フモノヲ動カスト云フコトニナリマス、其處ニ權限ノ錯綜ト云フモノガ起ル、デアリマスカラ商工經濟會ハサウ云フ場合ニ於キマシテハ、地方長官ト一體ニナリマシテ、地方長官ニ其ノ策ヲ獻言スル、地方長官ハ之ヲ統制會系統ノモノニ命ジマシテ、其ノ動キヲ促進スルト云フ恰好ニナリマセスト、權限ノ關係ト云フモノガ錯綜致スノデアリマス、隨ヒマシテサウ云フ考ヘ方デアリマス、今直チニ茲ニ權限ヲ移讓ト云フコトハ、統制會ト違ヒマシテ本質的ニ、サウ廣汎ニ起ツテ來ルト云フ性質ノモノデハナイト私共考ヘテ居ルノデアリマス、併シ尙ホ實行致シテ行キマシテ、サウ云フ心配ガナクテ更ニ旨ク動クト云フ何等カノ事項ガ見付カリ、又移讓スルコトガ宜イト云フコトニナリマスレバ、是ハ私共必ズシモ權限移讓ヲ澁ルモノデハナイノデアリマスカラ、何時デモサウ云フモノガ見付カレバ移讓スル積リデアリマス、本質的ニ言ツテサウ云フ恰好ニナツテ居ル譯デアリマス、併シ權限ノ一部ヲ持ツ、持タヌト云フヤウナコトハ、是ハ統制會ニ付テモ同様デアリマスケレドモ、ソナニソレガ大キナ産業團體ノ力ヲドウスウト云フ問題トハ、私共考ヘタクナイノデアリマシテ、又實體的ニサウ云ツタモノデモナイダラウト思ヒマス、統制會ニ移讓シタル權限ヲズツト御覽ニナツテ

戴キマス、事項ガ色々アリマスガ、一ツツ捉ヘテ見マス、サウ云ツテハ何デゴザイマスケレドモ、是ハ權限ノ移譲ト思ハレハシナイカト云フ事項ガズツト竝シデ居リマス、現在ノ法令ノ性質ト云フモノハサウ云フモノデアリマシテ、官廳ノ行ヒマシタ仕事デモ、法令ノ權限ニ基イテ一ツ／＼ヤツテ居ルト云フヤウナ事項ハ少イノデアリマシテ、モツト大キナ、一ツニ纏マツタカト云フモノニ依ツテ動イテ居ルノデアリマス、此ノ商工經濟會ニ於テモ、恐ラク私共サウデヤナイカ、民間ノ經濟團體トシテノ強イカト云フモノガ茲ニ發生セラレルコトニ依ツテ、強力ナ動キヲ持ツモノト考ヘルノデアリマシテ、權限移譲ト云フコトハ大キナ問題トシテ考ヘル必要ハナイト考ヘマスガ、併シ根本ノ構成ト云フモノハ今申上ダタ通リデアリマス、且ツ今後ノ運営ノ爲メ、其ノ考ヘ方ニ於テ、色々產業經濟ノ運行上ノ混淆サヘ來サナケレバ、必要ニ應ジテ其ノ事項々々ニ即應シテ、權限ヲ移譲スベキモノナラバ移譲スルコトニ答デナイト云フコトヲ申上ダテ置キマス

○川上(胤)委員 ソレカラ之ニ關聯致シマシテ御尋ネ致シマスガ、從來ノ統制會ハ中央ニ強力ナル團體トカ本部ガアツタ譯デアリマス、サウシテ其ノ統制會ノ力ガ調和好ク地方ニ滲透シテ居ル、ソコデ例ヘバ東京ノ中央本部ニ於ケル方針竝ニ之ニ對スル施設ト云フヤウナ仕事ハ、地方ノ統制會ノ支部ガヤツテ居リマスガ、是ト經濟的ニ關聯スル事項ガ起リマシテ、茲ニ商工經濟會ガ中ニ入ツテ、是等ト緊密ナ立場ヲ取ルコトニ努力シナケレバナラスト云フヤウナ際ニ、今マデ割據主義ニヤラレマシタ所ノ統制會

ノ「メンバー」ガ、地方ニ於ケル經濟界ノ指令或ハ勸誘ニ從フヤ否ヤト云フコトガ一寸疑ハレルノデス、之ニ對シマシテハ何等カアナタノ方カラ各統制會ニ宛テマシテ、御指示デモアルコトニナツテ居リマスカ如何デスカ、承リタイト思ヒマス

○神田政府委員 本法案ガ施行ニナリマスレバ、勿論統制會ニ對シマシテ商工經濟會ノ使命竝ニ是トノ接觸等ニ付キマシテ、統制會ニ指示シナケレバナラスト考ヘテ居ル譯デアリマス、尙ホ先程モ申上ダマシタヤウニ中央ノ產業ノ綜合連絡ノ上カラ、斯クアルベキモノト云フコトヲ商工經濟界デ御考ヘニナリマシテ、而モ統制會デハイカスト云フ場合ニハ、是ハ地方長官ナリ商工大臣ノ方ヘ御申出ヲ願ヒマシテ、尤モナ事項デアリマスレバ勿論之ヲ取上ダテ地方長官ガ處理スルト云フコトニナルガラウト思ヒマス、統制會方面ニ對シマシテハ、當然ニ是等ノ運行ノ趣旨ニ付キマシテ、十分徹底スルヤウニ致シタイト思ツテ居リマス

○川上(胤)委員 商工經濟會ノ構成員即チ會員デアリマスガ、是ガ本案ノ第五條第一項ニ「當該地區内ニ營業所、工場又ハ事業場ヲ有シ商業、交易業、工業、鑛業、金融業、電氣事業、交通運輸業又ハ土木建築業ヲ營ム者」トナツテ居リマス、ソコデ此ノ營ム者ノ資格ニ付テ法文デハ明カニサレテ居リマセヌガ、先般來政府ノ御話ノ中ニ大都市例ヘバ大阪トカ東京ノ如キモノハ、營業收益稅三百圓以上ノ納付スル者ノ例ヲ引カレテ居リマス、是ハ三百圓以上ガ適當デアルト云ウテ居リマセヌケレドモ、其ノ例ヲ引カレテ人數ヲ示サレテ居リマス、私思ヒマスニ商工經濟會ニ中商小工業者ガ何等カノ形

ニ於テ參畫スルト云フコトハ最も必要デアリマシテ、從來ノ商工會議所ガ利益代表デナイニモ拘ラズ、利益代表カノ如ク一部デ思ハレテ居リマスガ、若シ是等ノ業者ガ三百圓以上ノ收益稅ヲ納メテ居ル者ト限定サレルナラバ、非常チ矛盾ガ行ハレハシナイカト考ヘラレルノデアリマス、勿論ソレニハ第二項ニ組合ヲ認メテ居リマスガ、其ノ組合ノ構成「メンバー」ハ單ナル小營業者デモソレニ入ツテ居ル、隨テ是ハ商工經濟會ノ下部機構トシテ參畫シテ居ルノデハナイカト云フヤウナ強辯モ一方デハ行ハレルカモ知レマセヌケレドモ、是ハ要スルニ強辯デアリマシテ、實際ニ於キマシテハ、サウ云フ連中ガ組合ノ組合長ヲ通ジテ商工經濟會ニ進言ヲスルコトハ、事實上困難デアリ、到底至難ト考ヘマス、サウスルト從來ノ例ヲ取リマス、大阪アタリハ現在營業收益稅ガ七十五圓以上ニナツテ居リマス、若シ本法案ガ施行サレマシテ此ノ第五條ノ第一項ヲ三百圓以上ガ資格アリト、東京大阪アタリガ斷定サレルナラバ、由々シキ問題ガ起ルト思フ、ソレハ從來ノ商工會議所ニ對スル非難ノ言葉ガ、反對ニ商工經濟會ニ起ルノデハナイカ、斯ウ思ハレマス、此ノ營業收益稅三百圓以上ト云フコト、之ニ對スル附加稅又ハ分類所得稅或ハ綜合所得稅ヲ加味シマス、四千圓以上ノ納稅者ニナル譯デアリマス、サウスルト四千圓以下ノ者ハ之ニ參畫出來ナイト云フコトニナリマシテ、全然中小商工業者ヲ除外スル結果ヲ招來致シマス、ソコデ是ハ各地ノ事情ニ依ツテ勿論定款ニ於テ定メルヤウニ或ハ御説明ニナルカモ知レマセヌガ、御話ノ中ニ、三百圓以上ノ者ガ是レ／＼ノ人數デアルト云フコト

ガ度々出ルモノデスカラ、私ハ此ノ點モ特ニ御尋ネ申上ダタイノデアリマス、出來ル限リ此ノ中小商工業者ヲ之ニ包容スル、併シ二万トカ三万トカ數多クアレバ包容シニクイト云フコトモアリマセウガ、總代會ト云フ制度モ法案ニ認メテ居リマス、又評議員會モアル譯デアリマス、然ラバ代表ガ出ルノデスカラ、今萎靡沈衰シテ居ル所ノ平和産業ノ連中マデ成ベク之ニ參加出來ルヤウニ、一ツ御考慮ヲ仰ギタイノデアリマス、之ニ對シマシテ總務局長ノ御答辯ヲ御願ヒ致シマス

○神田政府委員 商工經濟會ノ會員トナリマスモノハ、御説ノヤウニ出來ルナラバ全部ノモノガ單獨加入ヲスルト云フコトガ望マシイコトデアラウト考ヘル譯デアリマス、現在ノ商工會議所ガ今大阪ノ例ヲ取ツテ御話ニナリマシタガ、六十圓以上營業稅ヲ持ツ者ガ選舉權ヲ持ツ、其ノ選舉權ヲ持ツ者ニ依ツテ選舉セラレタ者ガ議員トナツテ商工會議所ヲ構成シテ居ル、斯ウ云フ次第デアリマス、今度ノ商工經濟會ニ於テ今マデ選舉權ヲ持ツテ居ル者ヲ全部會員ニ包含スルト云フコトガ出來マスレバ、是モ非常ニ望マシイト實ハ考ヘルノデアリマスケレドモ、總代會ト云フ制度ヲ以チマシテモ、餘リニ會員ノ範圍ガ廣クナリマス、色々ナ通知ヲ發送スル、其ノ他狀況等モ會員ニ知ラセナケレバナラス、斯ウ云フヤウナ關係カラ致シマシテ、非常ニ事務ヲ複雑ニ致シマシテ、其ノ反面ソレ程ノ效果モナイト云フヤウナコトニナル譯デアリマシテ、結局ドノ邊ニ此ノ單獨加入ノ程度ヲ切ルカト云フコトハ、色々利害得失ヲ考慮シテ見ナケレバナラス問題カト思ヒマス、サウ云フヤ

ウナ點カラ、一應三百圓ノ營業稅位デドウ
ガラウカ、斯ウ云フ程度デ切りマス、東
京デハ約七千人位、大阪デ五六千人程度ニ
ナリマス、此ノ程度ナラバ、通知ヲ發シタ
リナシカスルノニ、サウ事務モ經費モ掛ラ
ズニ濟ミハセスカト考ヘマシテ、大凡三百
圓位デドウガラウカト云フ、是ハ一應ノ腹
案ヲ申上ゲタノデアリマシテ、只今御話ノ
ヤウニ、尙ホ是等ノ點ニ付キマシテハ其ノ地
方ノ實情モゴザイマスノデ、モウ少シ地方
ノ現在ノ商工會議所等トモ御相談シテ決メ
ナケレバナラヌカト思ツテ居リマス、貴族
院其ノ他デ三百圓ト申上ゲテ居リマスガ、
此ノ位デドウガラウカト云フ一應ノ現在ノ
腹案程度デアリマシテ、必ズシモ是デ決メ
ルト云フコトハ考ヘテ居ラナイノデアリマ
ス、只今申上ゲマシタヤウナ點ヲ色々參考
ニ致シマシテ、商工會議所等トモ相談シ、
實際ニ即シタ人數デ決メタイ、斯様ニ考ヘ
テ居リマス

○川上(胤)委員 只今ノ御答辯結構デゴザ
イマシタ、ドウカ只今申上ゲタ所ヲ御考慮
願ヒマス、三百圓以上トナルト、全納稅額
ガ四千圓以上、之ニハ中小商工業者ハ含マレ
テ居ラナイ、全然大營業者デアル、一例ヲ
申セバ、今度府縣單位ニナリマシタガ、大阪
市ノ中ニハ其ノ納稅者ハアリマスケレドモ、
堺トカ布施トカ、又其ノ附近ノ町村ニサウ
云フ納稅者ハナイ、是ハ府縣「ブロック」ト
言フケレドモ、市ノミニナルノデハナイカ
ト云フヤウニ縮小サレマス、其ノ點ハ地方
ノ實情ヲ能ク御諒察下サイマシテ、地方ノ
進言ヲ御取上ゲアラシコトヲ御願ヒ致シマ
ス、尙又從來三万人カラアツタモノヲ五千
人ニ削減サレルコトハ、經濟界ニ對スル一

般民間ノ總意ヲ抑制スルモノデアル、半面
ニ於テ斯ウ云フ聲モアリマスカラ、ドウカ
サウ云フ點ニ付テ御考慮願ヒタイ、私ノ質
問ハ是デ終リマス

○木村委員長 ソレデハ是デ休憩致シマシ
テ、午後一時半カラ開會致シマス

午後一時三十分休憩

午後一時三十分開議

○木村委員長 ソレデハ只今カラ再開致シ
マス——今井嘉幸君

○今井嘉幸委員 私ハ特ニ問題ヲ限局致シ
マシテ消費經濟機構ノ整備ト云フコト、ソレ
カラ今問題ニナツテ居リマス商工經濟會法ト
商工組合法ト此ノ兩法案ニ對スル關係ニ付
キマシテ政府ノ御意見ヲ伺ヒタイと思ヒマス、
戰力増強ト云フコトガ議會ノ中心問題ニナツ
テ居リマスガ、吾々ノ考ヘル所ニ依リマス、
戰力ノ増強ハ戰線ニ於ケル武器彈藥等ヲ増
強スルコトモ無論必要デアルケレドモ、ソレ
ト同様ニ銃後ニ於ケル消費經濟機構ノ整備
セラレテ居ルコトガ非常ニ重要ナ問題デア
ルト私ハ思フノデアリマス、是ハ能ク例ニ引ク第
一次世界大戰ノ後半期ニ於ケル「ドイツ」ノ例
ヲ見マシテモ明カナコトデゴザイマシテ、詳
シク説明スルマデモナイコトデアリマス、
戰線ニ於ケル我が國ノ非常ナ成功ト云フモ
ノハ國民ノ皆感激スル所デアリマス、
銃後ニ於ケル消費經濟機構ノ整備ガ果シテ
出來テ居ルカドウカト云フコトニ付テハ、
吾々多大ノ遺憾ヲ感ジテ居ルノデアリマス、
閣取引、街頭行列、買出部隊ト云フヤウナ
特有な詞ガ出テ居ルコトニ依リマシテモ明
カナコトデ、是ハ詳シク申上ゲルマデモナイ
コトデアリマス、ソコデ斯ウ云フヤウナ現

象ヲ消滅セシメテ、消費經濟機構ヲ整備ス
ル爲ニ、此ノ商工經濟會法ソレカラ商工組
合法ト云フモノノ内容ヲ十分ニ整ヘテ、サ
ウシテ之ヲ運用スルコトニ依リマシテ、是
等ノ不安ナル體制ヲ整ヘルト云フコトガ非
常ニ必要ナコトデアリマシテ、政府モ此ノ
點ヲ要望スル積リデ此ノ法案ヲ出シタノ
デハナカラウカト思フノデゴザイマス、然
ラバ此ノ商工經濟會法ノ中ニ何處ニサウ云
フコトガ含マレテ居ルカ、ソレカラ商工組
合法ノ中ニ何處ニサウ云フコトガ盛ラレテ
居ルカ、其ノ點ヲ此ノ法案ニ付テ御指摘願
ヒタイノデアリマス、サウ云フコトハ關係
ナク、是ハ單ニ戰線ニ於ケル武器彈藥ノ整
備、戰線ノミヲ顧慮シテ、ソチラヘ重點ヲ
置ク爲ニ拵ヘタノデアルト言ヘバ、モウ何
ヲカ言ハンヤデアリマスガ、サウデナクテ
銃後ニ於ケル消費經濟機構ノ整備ニ付キマ
シテモ、之ヲ巧ク運用シテヤルノデアルト
言フナラバ、ドウ云フ點ニ其ノ精神ガアル
カ、其ノ點ヲ伺ヒタイと思ヒマス

○神田政府委員 只今御話ノヤウニ現在ノ
戰時ニ於ケル經濟ノ強化ト云フコトハ、
非常ニ重要ナルコトデアアルコトハ申スマデ
モナイノデアリマシテ、兩法案トモ、勿論
サウ云フ見地ニ於テ考慮セラレテ居ルノデ
アリマス、勿論重點ハ生産ヲ増強シテ、戰
時ニ必要ナ各般ノ物資、竝ニ戰時ニ於テノ
國內ノ生活ヲ脅カサナイ爲ノ生活必需品ノ確
保ト云フヤウナ點ヲ考慮ニ置イテ居ル譯デ
アリマスガ、同時ニ只今御話ニアリマシタ
ヤウニ國內ノ閣取引等ヲ防止スルコトハ、
戰時ニ於ケル國內經濟ヲ強力ニ致ス意味ニ
於キマシテ、非常ニ重要ナ點デアラウト考

ヘテ居ル譯デアリマス、ソレデ是等ノ閣取
引其ノ他ノ戰時經濟ヲ破壞スルヤウナ事態
ヲ防止致シマス爲ニハ、色々ナ方面カラ手
ヲ着ケナケレバナラヌト思ヒマス、殊ニ消
費關係、ソレニ關聯シテノ配給機構ノ整備ハ
當然必要ナコトデアリマス、各方面ノ機構
ヲ單純化致シマシテ、配給系統ト云フモノ
ヲ明確ニシテ、迅速且ツ的確ニ需要方面ニ
配分サレ、又配給サレタモノハ無駄ノナイ
ヤウニ消費ヲスルト云フヤウナ機構ノ整備
ガ必要カト考ヘルノデアリマスガ、此ノ點
ニ付キマシテハ、色々企業ノ整備或ハ配
給機構ノ整備ト云フ方面カラ手ヲ着ケテ
居ル譯デアリマス、ソコデ其ノ關係ト本
法案トノ關係ハドウカ、斯ウ云フ御質問デ
ゴザイマスガ、先ヅ私カラ商工經濟會法トノ
關聯ヲ申述ベマシテ、アトノ商工組合法ニ
付キマシテハ企業局長カラ御答辯申上ゲマ
ス

商工經濟會ニ付キマシテハ、法案中ニ其
ノ趣旨ガ現ハレテ居リマスノガ第四條デア
リマス、用語ハ包括的ニ出テ居リマスガ、
第四條ノ第一ニ「産業經濟ニ關スル統制ニ
對スル協力」ト云フコトガ出テ居リマス、是
ハ只今申上ゲマシタヤウニ、機構整備ノ問
題モアリマスシ、又配給問題ニ付キマシテ
先程申上ゲマシタヤウニ、的確ナ配給方法ヲ
執リ、必要ナ所ヘ必ズ必要ナ分量ケ渡ルヤ
ウナ措置ヲ執ル譯デアリマスガ、是ハ唯單ニ商
工經濟會ガ行フノミナラズ、統制會等ノ團體
ニ於テモ當然サウ云フ方面ニ重點ヲ置イテ
行ハレル譯デアリマスガ、商工經濟會トシテモ
今マデ續、申上ゲマシタヤウニ、是等ヲ綜合致
シマシテ、全面的ニソレ等の確ナル配給ト
云フモノニ協力スルト云フコトニナツテ居

リマス、殊ニ全面的ノ閣取引ノ絶滅ト云フコトニナリマス、唯單ニ是ハ法令ノ問題或ハ機構ノ問題ダケデナクシテ、一般ノ配給事業ニ當ル人ノ自肅自戒ト云フヤウナコトガ非常ニ重要ナルコトデアリマシテ、是ハ單ニ外部カラ力ヲ以テ操作スルノミナラズ、其ノ中ニ於テ銘々ノ者ガサウ云フ氣持デ以テ行カナレバナラス、斯ウ云フヤウナ精神昂揚ニ付キマシテハ、最モ此ノ商工經濟會アトリガ活躍シナレバナラス所デアリマス、サウ云フヤウナコトヲ含メマシテ統制ニ對スル協力ト云フ字デ現ハシテ居ル譯デアリマス、此ノ經濟會法ハ申スマデモナク一ツノ組織法デアリマシテ、商工經濟會ノ組織ニ關スル規定ヲ書イテ居リマスノデ、一々サウ云ツタ具體的ノ事項ハ本文ノ中ニハ出テ參リマセスケレドモ、包括的ニ此ノ第四條ノ事業トシテ、先ヅ一番先ニサウ云ツタコトヲ含メマシテ現ハシテ居ル譯デアリマス、斯ウ云フコトニナツテ居リマス

○豐田政府委員 配給機構ノ整備ガ必要デアリマスコトハ固ヨリデアリマシテ、之ニ付キマシテハ既ニ小賣業ノ整備要綱ニ依リマシテ、先般來小賣業ニ付キマシテハ差當リ整備ヲ必要トスル業種ニ付キマシテ、整備ヲ進メテ居ル譯デアリマス、大體來月一パイ位ニハ、第一次の整備シナレバナラナイ業種ノモノニ付キマシテハ、整備ガ整フコトニナツテ居ルデアリマスガ、殊ニ食料品等ノ所謂最寄品ト申シマスルモノニ付キマシテハ、特ニ配給區域ヲ設定致シマシテ、是ハ一町内會或ハ二町内會以上ヲ適宜一ツノ配給區域ト致シマシテ、其處ニ適當ナル數ノ店舗ヲ配置致シテ、サウシテ其

ノ同一配給擔當區域内ノ店舗ニ於キマシテハ、必要ニ應ジ、共同配達等ノ行キ方モ加味致シマスルシ、更ニ適宜切符制或ハ通帳制或ハ顧客ノ登録制、是等ヲ加味致シマシテ、配給機構ノ整備ヲスルト云フ見地ヨリ、企業ノ整備ヲ進メテ居ル譯デアリマス、併シナガラ一方ニ於キマシテ、消費者組織ヲ今後旨クヤツテ行クト云フコトガ必要デアリマス、ソレハ御示シノ中ニモアツタカト思ヒマスガ、配給機構ノ整備ト、消費者組織、是ガ旨ク調整サレテ、初メテ消費經濟ハ旨ク行クモノダト考ヘテ居ルデアリマス、此ノ消費者ノ組織化ニ付キマシテハ、町内會ヲ中心ト致シマシテ、消費經濟部ト云フモノガ近ク出來ルコトニナツテ居ルデアリマス、是ハ其ノ區域内ニ於ケル配給業者或ハ町内會ノ人達、更ニ經濟警察ニ關係ヲ持ツ人達ニ協力ヲ求メマシテ、ソコデ一ツノ委員會組織ノヤウナモノガ出來上ル豫定ナノデアリマスガ、此ノ機構等ト双方睨ミ合セテ、今後消費經濟ノ合理化ヲ圖ツテ行クト云フ譯デアリマシテ、私共ト致シマシテモ、此ノ町内會ヲ中心ト致シマスル消費經濟部ノ今後ノ發展ト云フモノニ非常ナ期待ヲ掛ケテ居ル譯デアリマス、而シテ此ノ配給機構ノ整備ニ關シマシテ、商工組合法ガ如何ナル關係ヲ持ツカト云フ點デアリマスルガ、先ヅ其ノ組合ノ事業ト致シマシテハ、第九條ニ掲ゲラレテアルデアリマスガ、其ノ第一號ニ於キマシテ、配給事業ニ關シマスル統制、更ニ其ノ配給統制ニ必要デアリマス所ノ施設、是等ヲ此ノ商工組合法ニ依リマスル統制組合ニ於テヤツテ行ク譯デアリマシテ、是ガ今回ノ建前デ參リマスト、從前ノ如ク任意加入制デナク、當然

加入制ニナツテ來マスルシ、更ニ理事長ニハ相當強力ナ權限ガ與ヘテ居リマシテ、行政官廳ノ指導監督ノ宜シキヲ得ルト共ニ、其ノ強化セラレタル統制機構ヲ以テ行キマスルナラバ、從前ノ商業組合制度トハ面目ヲ一新致シマシテ、統制上貢獻スル所ガ大ナルモノアリト考ヘテ居ルデアリマス、又只今企業整備ヲ致シテ居リマスル小賣業ノ中、將來殘存致シテ參リマスル業者、是ハヤハリ家業ト致シマシテ、小賣ヲヤツテ行クト云フ其ノ長所ヲ活カスヤウニ相成ツテ居ルデアリマスガ、此ノ行キ方デ參リマスルト、共同ノ力ヲ以テ一緒ニ事ヲナシタ方ガ、能率ガ舉ガルト云フ場合ニ於キマシテ、缺クル所ガアルト思ハレルデアリマシテ、ソレヲ補ヒマス爲ニハ、ヤハリ共同ノ施設ヲ致シテ、而シテ家業タル小賣業ノ短ヲ補ヒツツ長所ヲ伸バスト云フ必要ガアルデアリマスガ、ソレニ付キマシテハ今後施設組合制、是モ今回商工組合ノ中ニ統制組合ト相並ンデ入ラレテ居ル制度デアリマスガ、ソレニ依リマシテ、今後ハ共同的ニ必要ナル施設ヲ行クト云フ方法ニ向ハシタイト思フデアリマシテ、例ヘバ先程モ申上ゲマシタ共同配達ガ必要ダト云フヤウナ場合ニハ、此ノ施設組合ノ方ノ事業ト致シマシテ、共同配達其ノ他必要ニ應ジテ、適切ナル施設ヲスルト云フ方向ニ今後進メテ行キタイト思ツテ居ル譯デアリマス、施設組合ノ方ニ付キマシテハ第五十四條ニ其ノ事業ガ掲ゲラレテ居ルデアリマスガ、此ノ方ハ、統制ハ全然目的ト致シマセズデ、寧ろ氣心ノ合ツタ少數業者ノ間ニ於キマシテ、純然タル經濟事業タル共同施設ノミヲヤツテ行カウト云フコトニナ

ツテ居ルデアリマスルガ、此ノ施設組合ノ純然タル共同施設方面ノ行キ方ト、更ニ先程申上ゲマシタ統制組合ノ統制本位ノ行キ方、更ニソレニ必要ナル限度ニ於テノ經濟事業ト併セテ行ヒ得ルト云フ此ノ統制組合制度、施設組合制度双方ノ運用ニ依リマシテ配給機構ノ整備、是等ト睨ミ合セテ更ニ町内會ヲ中心ト致シマスル消費經濟、是等ノ運用宜シキヲ得マスナラバ、今後消費經濟ノ合理化ノ上ニ於キマシテ、非常ニ貢獻スル所ガアラウト考ヘテ居ルデアリマス

○木村委員長 一寸政府委員ニ御願ヒシテ置キタイノデスガ、御説明ノ時ニ大體抽象的ナ御説明デスガ、斯ウ云フ場合ニハ實際ノ組合ノ具體的ノ種類ヲ舉ゲテ御説明ヲ願ヒタイト思フノデス、サウスルト非常ニ分リ易イト思ヒマスノデ、是ハ審議ヲ進メル上ニ於テ私ハ一般的ニ御願ヒシテ置キタイト思ヒス

○今井(嘉)委員 私ノ問ハントスル所ヲ御答ヘ下サツタノミナラズ、更ニ第二番トシテ問ハントスル所マデ御氣ガ付キマシテ、言フテ戴イテ甚ダ満足デゴザイマスガ、其ノ消費經濟機構ノ中ニ隣保ヲ利用ナサルト云フ御話デアリマスガ、語弊ガアルカ知レマセスガ、私共モ今日ノ亂レタル消費組合機構ト云フモノヲ整備スルニハ、隣保ヲ利用スルヨリ外ナイト確信致スデアリマスガ、此ノ隣保組織ハ今日翼贊會ガ出來テヨリ以來、日本ノ國民組織ト云フモノヲ建直シタ最モ著シイ——是レ一ツデモ翼贊會ノ非常ナ事業トモ云フベキ、其ノ隣保ガ今日「ピラミット」型ニ出來上ツテ居ルデアリマスガ、之ニ依ツテ消費經濟機構ヲ何故整備

シナイカト云フコトハ吾々ハ始終叫ンデ居
ツタノデアリマスガ、今回政府モソレニ乘
出シテ來ラレルト云フコトハ甚ダ満足デゴ
ザイマス、速カニ其ノ方面ニ進マレンコト
ヲ希望致シマス、ノミナラズ此ノ隣保ハ日
本ノ國ノ構成分子デアリマスル家ト云フコ
ト、大ニシテハ日本國家、更ニ大東亞共榮圈、
更ニ世界觀ニ於ケル世界、此ノ家族主義ト
云フヤウナコトト非常ニ深イ意味ヲ持ツテ
居ルノデゴザイマシテ、之ヲコソ消費經濟
機構ノ基礎タル要素トスルコト云フコトハ非
常ニ結構ナコトデゴザイマスガ、諸君之ヲ
用ユル場合ニ今言フヤウナ、一方ニ於キマ
シテ恐ラク一番關係ヲ持ツモノハ、工業組
合デナクシテ商業組合ニナルガラウト思ヒ
マスガ、其ノ商業組合ガ配給ヲスル場合ニ、

今後統制組合或ハ施設組合ト隣保組織ノ關
係ヲドウスルカト云フヤウナコトニ付キマ
シテモ、今後町内會ノ消費經濟部ヲ中心ニ具
體的研究モ致シ、サウシテ當該ノ町内會等
ノ實情ニ合ツタ行キ方ヲスルヤウニシナケ
ケバナラスノデヤナイカ、左様ニ考ヘテ居
ル譯デアリマス

○今井(嘉)委員 將來ノ御研究ニ委シテ、
密接ナ聯繫ヲ保ツテ戴カシコトヲ希望致シ
マス

次ニ第三ト致シマシテ、産業組合ニ關ス
ル本商工組合トノ關係ニ付テ御尋ネテ致シ
タイト思ヒマス

○木村委員長 今井サン、産業組合ニ付テ
ハ、今マデ度々質問ガアリマシタカラ、重
複シナイヤウニシテ……

○今井(嘉)委員 重複致サス積リデス、私
ハ消費組合ノ方面カラノミ言フノデスカ
ラ……、産業組合ハ御承知ノヤウニ自由經濟
組織ノ弊ヲ矯メントシテ出來タ社會的ノ制度
デアアルノデアリマスガ、從來日本ニ於キマ
シテモ、非常ニ之ヲ保護致シマシテ相當ノ
發達ヲ致シテ居ルノデゴザイマス、所ガ今
度出來マシタ新機構——政府ガ非常ナ變化
ヲ與ヘテ、殆ド他國デハ革命ニモ匹敵スル
程ノ經濟組織ノ變更ヲ與ヘマシタガ、農業
團體法ニ於キマシテモ、ソレカラ今度出來
タ所ノ商工組合法ヲ見マシテモ、總テノ經
濟ノ組織ヲ通ジテ是ハ大變ナ變化デアリマ
スルガ、所ガ産業組合ノ行方ハ何處ヘ行ツ
タカ分ラナクナツテ居ルノデゴザイマスノ
デ、私ハ此ノ點ニ於テ疑問ヲ持ツテ居ルノ
デアリマス、田舎ニ於ケル、詰リ都市以外
ノ、平タイ言葉デ言ヘバ農村ニ於キマシテ
ハ、農業團體トシテ明カニ此ノ産業組合ノ

表ニ現ハレテ居リマス、所ガ市街地ニ於ケ
ル産業組合ト云フモノハ何處ヘ行クノカ、
一寸分ラヌノデアリマス、市街地ニ於キマ
シテモヤハリ農業團體ノ中ハ入ルノデア
ルカ、殊ニ市街地ノ中ニ於ケル産業組合ハ色
色アリマスガ、産業組合ハ御承知ノ如ク信
用組合ト販賣組合ト、ソレカラ購買組合ト
利用組合ト四種類アリマスケレドモ、此ノ
利用組合ハ殆ド購買組合ノ中ニ兼營セラレ
テ居ルカラ大ナル問題デハアリマセヌガ、
此ノ中デ市街地ニ於ケル、六大都市其ノ他
ノ都市ニ於ケル出來テ居リマス、其ノ購買
組合、所謂消費組合ト云フモノハドチラヘ
行クノデアルカ、具體的ニ言ヘバ農業團體
ノ方ハ入ルノデアルカ、ソレカラ商工組合
ノ中ハ入ルノデアルカ、言ヒ換ヘレバ商業
組合ノ中ヘ「メンバー」トシテ取入ラレル
モノデアルカ、是ハ頗ル分ラナイノデアリ
マス、此ノ表ニ依リマスト、産業組合ハ府
縣ノ農業團體ノ中ニ入ルカノ如ク見エ、
サウスルト是ハ農林省ノ御管轄ニナツテ、
其ノ下ニ指導監督ヲ受ケナケレバナラスコ
トニナルノデアリマスガ、然ラズシテ商業
組合ノ中ニ是ガ取入ラレルノデアレバ、
是ハ商工御當局ニ於テ指導監督セラレコ
トニナル、先ヅ第一行キ場所ガ分ラナイ、
私ハ消費組合ノ方ノ組合長ヲシテ居リマス
ガ、之ヲ先ヅ聽カレル、一體ドウツニ行ク
ノデアルカ、農林省ニ行クト俺ノ方ダト云
フシ、商工省ニ行クト俺ノ方ダト云フ、時
ニ依ルト難カシイ問題ヲ持ツテ行クト、是
ハ俺ノ方ノ係リデハナイ、商工省ノ關係ダ
カラソツチヘ行クト云フ、ソコデ商工省ノ
方ヘ行クト、ソレハ農林省ノ係リダカラソ
ツチヘ行クト云フ、良ササウナ問題ハ雙方

カラ引張り佩ニナリ、困ツタヤウナ問題ニナ
ルト雙方カラ排斥セラレル、一體ドウツヘ
行ツテ宜イカ分ラナイ、ソコデソコノ點ヲ
能ク伺ツテ來テ、今度商工組合法ト云フモ
ノガ出來タナラバ、ハツキリサシテ貰ヒタ
イト云フコトガ、私共ノ關係シテ居ル消費
組合人ノ懸念デアリマスカラ、此ノ點ヲ一
ツ明瞭ニ御指示願ヒタイ、若シ商工省ニ於
テ農林省ノ方ノ問題デアルト云フナラバ農
林省ノ方ニ行ツテ聽イテ見、場合ニ依ツテ
ハ農林當局ノ御臨席ヲ願ツテ、ドツチカト
云フ管轄ニ付テハツキリシタイト思ヒマス

○豐田政府委員 只今ノ御尋ネニ對シマシ
テ、商工組合法ノ立場カラドウ云フ風ニ見
テ居ルカト云フコトヲ、先ヅ御答辯申上ゲ
タイト思ヒマス、市街地ニ於テノ購買組合、
是等ハ今後モ産業組合法ト云フモノハナク
ナラナイ建前ニナツテ居リマスノデ、根本
法トシテハ産業組合法デ律セラレル譯デア
リマス、次ニ其ノ購買組合ガ今度出來マス商
工組合法ニ依ル統制組合トドウ云フ關係ニ
ナルカト云フコトデアリマスガ、是ハ購買組合
ノミナラズ、或ハ購買會モアリマスガ、是等ガ
大體統制組合ノ對象ニナリマス商業、ト同一
ノ事業ヲ行ツテ居ルト云フコトニナリマス
ト、之ヲ全體の統制ノ立場カラ併セテ統
制ヲシテ行ツタ方ガ適切ダト云フ場合ガ相
當考ヘラレマスノデ、今回ノ商工組合法ニ於
キマシテハ、第十條ノ第四號ニ於テ當該地區
内デ其ノ事業ヲ行ツテ居ルモノ、要スルニ營
業者ト同ジ形態ノ事業ヲ、唯營利ノ目的デ
ナク行ツテ居ルト云フモノガアリマスカラ
バ、ソレハ行政官廳ノ方ニ於キマシテ指定
ヲ致シマシテ、或ハ關係ノ統制組合ノ方カ
ラアノ購買組合、或ハ購買會ヲ合ハセテノ

シナイカト云フコトハ吾々ハ始終叫ンデ居
ツタノデアリマスガ、今回政府モソレニ乘
出シテ來ラレルト云フコトハ甚ダ満足デゴ
ザイマス、速カニ其ノ方面ニ進マレンコト
ヲ希望致シマス、ノミナラズ此ノ隣保ハ日
本ノ國ノ構成分子デアリマスル家ト云フコ
ト、大ニシテハ日本國家、更ニ大東亞共榮圈、
更ニ世界觀ニ於ケル世界、此ノ家族主義ト
云フヤウナコトト非常ニ深イ意味ヲ持ツテ
居ルノデゴザイマシテ、之ヲコソ消費經濟
機構ノ基礎タル要素トスルコト云フコトハ非
常ニ結構ナコトデゴザイマスガ、諸君之ヲ
用ユル場合ニ今言フヤウナ、一方ニ於キマ
シテ恐ラク一番關係ヲ持ツモノハ、工業組
合デナクシテ商業組合ニナルガラウト思ヒ
マスガ、其ノ商業組合ガ配給ヲスル場合ニ、

今後統制組合或ハ施設組合ト隣保組織ノ關
係ヲドウスルカト云フヤウナコトニ付キマ
シテモ、今後町内會ノ消費經濟部ヲ中心ニ具
體的研究モ致シ、サウシテ當該ノ町内會等
ノ實情ニ合ツタ行キ方ヲスルヤウニシナケ
ケバナラスノデヤナイカ、左様ニ考ヘテ居
ル譯デアリマス

○今井(嘉)委員 將來ノ御研究ニ委シテ、
密接ナ聯繫ヲ保ツテ戴カシコトヲ希望致シ
マス

次ニ第三ト致シマシテ、産業組合ニ關ス
ル本商工組合トノ關係ニ付テ御尋ネテ致シ
タイト思ヒマス

○木村委員長 今井サン、産業組合ニ付テ
ハ、今マデ度々質問ガアリマシタカラ、重
複シナイヤウニシテ……

○今井(嘉)委員 重複致サス積リデス、私
ハ消費組合ノ方面カラノミ言フノデスカ
ラ……、産業組合ハ御承知ノヤウニ自由經濟
組織ノ弊ヲ矯メントシテ出來タ社會的ノ制度
デアアルノデアリマスガ、從來日本ニ於キマ
シテモ、非常ニ之ヲ保護致シマシテ相當ノ
發達ヲ致シテ居ルノデゴザイマス、所ガ今
度出來マシタ新機構——政府ガ非常ナ變化
ヲ與ヘテ、殆ド他國デハ革命ニモ匹敵スル
程ノ經濟組織ノ變更ヲ與ヘマシタガ、農業
團體法ニ於キマシテモ、ソレカラ今度出來
タ所ノ商工組合法ヲ見マシテモ、總テノ經
濟ノ組織ヲ通ジテ是ハ大變ナ變化デアリマ
スルガ、所ガ産業組合ノ行方ハ何處ヘ行ツ
タカ分ラナクナツテ居ルノデゴザイマスノ
デ、私ハ此ノ點ニ於テ疑問ヲ持ツテ居ルノ
デアリマス、田舎ニ於ケル、詰リ都市以外
ノ、平タイ言葉デ言ヘバ農村ニ於キマシテ
ハ、農業團體トシテ明カニ此ノ産業組合ノ

統制ニ服サシテ行キタイト云フヤウナ場合ニハ、行政官廳ニ認可ヲ申請致シマシテ、サウシテ關係ノ行政官廳ノ方デ、ヤハリ純粹ノ營業者デハナイガ、形體ガ似テ居ル爲ニ合ハセテ一ツノ統制組合ノ下ニ包括致シテ統制シタガ實情ニ合フト云フ判斷ヲ致シマシタ場合ニハ、之ヲ具體的ニ認可ナリ或ハ一般のニ指定ヲ致シマシテ、其ノ購買組合等モ包括シテ統制ヲシテ行クヤウニ致シテ居ルノデアリマス

○今井(嘉)委員 ソレデハ大體ニ於テ市街地ニ於ケル消費組合ト云フモノハ、商工組合ノ中ニ統合スルト云フ御見解ノヤウニ承ルノデスガ、此ノ點ニ付キマシテ從前起ツタ例デアリマスガ、是ハ兵庫縣ノ例デアリマス、消費組合即チ購買組合ガ、市街地ニ於テ之ヲ造ラウト云フ場合ニ於テ其ノ當局ノ今日居リマセスガ、大分前ニ起ツタ例デアリマスガ、産業組合ト云フモノハ何モノダ、是ハ農村ニ於ケル所ノ團體ダ、ソレガ何ヲ誤ツテ市街地ニ進出ラシテ來ルカト云フヤウナ御話ガアリマシテ、其ノ關係シテ居ル者トノ間ニ非常ナ激論ヲシ、又物笑ヒトナリマシテ、濟ンダヤウナ例モ數年前アツタノデアリマス、サウ云フ譯デアリマシテ、市街地ニ於テハ産業組合ノ購買組合等ノ形デ以テ進出スルコトヲ拒ム、歡迎シナイ、繼子扱ヒニスル、農村ハ立去レト云ツタヤウナ傾向ヲ從來持ツテ居ツタコトハ往々アルノデアリマスガ、サウ云フコトノナイヤウニ、將來ハ十分ニ御理解ヲ願ヒタイ、政府御當局ニ於キマシテハドウ云フヤウナ御考ヘヲ以テ此ノ消費組合ニ臨マレルノデアルカ、ソレヲ承リタイト思ヒマス

○木村委員長 今商工大臣ガオ見エニナリ

マシテ、一時間バカリ居ラレルサウデスカラ、ソレニ對スル御質問ヲ先ニ願ヒマス

○今井(嘉)委員 今ノ點ヲ大臣カラ御答ヘ願ツテモ宜イト思ヒマス、具體的ノ例ハサウデアリマスルガ、消費組合、購買組合ニ對シマシテ、都市ニ於テ是ガ發達スルコトヲドウ云フ風ニ考ヘテ居ラレルカ、言換ヘマスレバ、モウ少シ説明ヲ補助致シマスアレドモ、日本ニ於キマシテ、市街地ノ購買組合ト云フモノハ、今日ノ程度ニ於テ相當ノ發達ヲ致シテ居ルノデアリマス、組合ノ數ニ於キマシテハ三百近イ數ヲ持ツテ居ルシ、其ノ「メンバー」ノ數ニ於キマシテハ四十萬、家庭ヲ加ヘテ二百萬ト云フヤウナ大數字ヲ持ツテ居リマスノデ、サウ云フヤウナ重要性ヲ今日持ツテ居ルノデゴザイマスガ、是ガ消費經濟機構等ノ模範トナリ、中心トナツテ、此ノ消費經濟機構ヲ整備スルト、此ノ亂レタル消費經濟機構ト云フモノハ非常ニ立直ル可能性ガアルノデゴザイマス、私共ノ考ヘト致シマシテハ、此ノ消費組合ハ現在アルモノヲ打壞ハスコトハ以テノ外デアアルガ、サウデナクシテ更ニ之ヲ保護推獎ヲシテ、サウシテ發達セシメテ、此ノ消費經濟機構ヲ整備スル所ノ基礎的機構トスルコトガ、最モ適當ナ、又必要ナコトデアアルト考ヘルノデアアルガ、サウ云フヤウナ大體ノ御方針ヲ採ラレルカドウカ、ソレヲ御伺ヒ致シタイ

○岸國務大臣 今後ノ都市ニ於ケル配給機構タル商業ノ部面ニ於キマシテハ、取扱商品ノ問題、又勞務供出等ノ意味カラ、急激ニ是ガ整備ヲ行ハナケレバナナイ實情ニアルノデアリマス、此ノ現情ニ於キマシテ更ニ購買會等ノ事業ヲ都市ニ於テ擴張シ、

又ハ新シクサウ云フモノヲ作ツテ行ク事柄ハ、此ノ現下ノ狀況ノ下ニ於キマシテハ、私ハ適當デハナイト思フノデアリマス、御質問ノヤウニ唯消費者ノ消費生活ト云フモノダケノ見地カラ、私ハ消費組合ト云フモノハイカナイモノデアアルトカ、或ハ都市ノ消費者ノ生活ニ斯ウ云フモノヲ作ルノハイケナイイナト云フ風ナ議論ヲ持ツテ居ルノデハナイノデアリマス、現下ノ情勢ニ於キマシテハ、私ハヤハリサウ云フ從來カラ配給ニ當ツテ居ル所ノ商人ヲ相當數整理シナケレバナナイト云フ現情ノ下ニ於テ、消費組合ガ都市ニ於テ發達シテ行クト云フコトハヤハリ抑ヘテ行カザレバナラス、斯ウ考ヘテ實ハ企業許可等モ運用シテ居ル譯デアリマス、唯現在アリマス購買組合等ヲ別ニ其ノ事業ヲ取上ゲルトカ、或ハドウスルト云フ考ヘ方ハ持ツテ居リマセス、將來ノ問題トシテハ兎モ角、現下ノ情勢ニ於テハ今申述ベタヤウニ考ヘマス

○今井(嘉)委員 現下ノ狀態トシテサウ云フ御考ヘヲ持ツテ居ルト云フナラバ、市街地信用組合ニ付テハ特別ノ法律ヲ御作リニナリマシタガ、市街地ノ消費組合ハ非常ニ大キナ數字ヲ持ツテ居ル、サウシテハ外國ノ例ヲ申シマスレバ、殆ド國民ノ半數以上モ消費組合ヲ養ツテ居ル、殊ニ「ロシヤ」ナドニ於キマシテハ、共產主義ハ總テノモノヲ打壞ハシタケレドモ、消費組合組織ダケハ打壞ハスコトハ出來ナイデ、合作デ以テ今日ノ經濟機構ヲ立テテ居ルト云フ程ノ、是ハ重要ナル要素ニナツテ居ル譯デアリマスガ、ソレ程日本ニ現在出來テ居ル、作リ上ゲテ居ルモノダケデモ今申上ゲタヤウナ人口デ言ヘバ二百萬、都市ダケノ人口デ申

シマス、日本全國ノ都市ノ一割モ占メルデアラウ、コト程是ハ大キナ形ヲ持ツテ居ルノデアリマスガ、サウ云フモノナラバ、丁度市街地信用組合法ト云フモノヲ拵ヘタ如ク、市街地ノ消費組合法トカ、購買組合法トカ云ツタヤウナ一ツノ立法ヲ致シテ、サウシテソレガ現在アルモノヲ打壞サナイヤウニスル、或ハ之ヲ善導スル、消費組合機構ノ間ニ適當ニ織込ンデ行クト云ツタヤウナコトガ政策トシテ必要デアルト考ヘルノデアリマスガ、サウ云フ場合ニ於キマシテ、特ニ消費組合法トカ或ハ購買組合法ト云ツタヤウナ特別立法ヲ必要トスルヤウニ思フノデアリマスガ、サウ云フコトニ付テノ御見解ハ如何デゴザイマスカ

○岸國務大臣 先程政府委員カラモ御答辯申上ゲマシタヤウニ、今日産業組合法ノ適用ニ依ツテ市街地ニ於ケル購買組合又消費組合ガアル譯デアリマス、今日直チニ消費組合ノモノヲ取上ゲテ來テ別ニ特別ノ立法ヲシテヤル考ヘハ持ツテ居リマセスガ、是ハ産業組合法ノ運用ニ依ツテ處理シテ行クコトガ適當デヤナイカト思ヒマス

○今井(嘉)委員 ソレデハ運用デスウ云フコトダケヲ御認メ下サラスデセウカ、後ニ説明ヲ伺ハウト思ツテ居リマシタガ、組合ノ種類ト致シマシテ地域別ト業種別ト御拵ヘニナルサウデアリマスガ、業種別ニ付テハ取扱フ所ノ目的物ニ依ツテ區別スルノデゴザイマセウガ、其ノ業種ニ付テ此ノ間牧野委員ニ對スル御説明ヲ承ツテ居リマス、大都市ニ於テハ成ベク細カク分ケル、中都市ニ於テハ中位ニスル、小都市ニ於テハ成ベク綜合的ナモノニスルト云フノガ原則デアルト云フ御話ガゴザイマシタガ、大

都市或ハ中都市ニ於キマシテモ原則ハ相當分類セラレテモ宜シイガ、例外ト致シマシテ綜合的ノ、或ハ綜合トマデ行カナクトモ相當廣イ範圍ニ於ケル——具體的ニ言ヘバ日用必需品ヲ取扱フト云フヤウナ綜合的、包括的ノサウ云フ組合ヲ必要ナル程度ニ於テ御認メニナル、斯ウ云フ運用ハヤツテ戴ケルデセウカ

○**豐田政府委員** 前ニ牧野委員ニ御答ヘ致シマシタノハ、商工組合法ニ依ル統制組合ノ設立方針ニ付テ申上ダタノデアリマシテ、ソレニ付テハ當時申上ダマシタ如ク、小賣ニ關シマシテ大體大都市ニ於テハ專門業種別ニ、中都市ニ於テハ所謂包括業種別ニ、極ク田舎ニ至リマシテハ生活必需品一切ヲ取纏メテ扱ヒ得ル組合ノ結成ヲ認メルノガ適當デハナイカト云フコトヲ申上ダタノデアリマスガ、購買組合ニナリマス、商業者ヲ以テ組織シテ居リマス組合トハ自ラ趣キヲ異ニ致シマスルノデ、之ニ付テハ從前産業組合法ニ依ツテヤツテ参リマシタ如ク、現存スルモノニ付テハ、先程大臣カラ御答ヘモアリマシタヤウニ運用致シテ行クト云フ方針デ進ンダラ如何カト考ヘテ居ル次第デアリマス

○**今井(嘉)委員** 消費組合ニ關スル限リニ於テハサウ云フ所ヲ例外トシテ取扱ツテ戴ケル御趣旨デスネ

○**豐田政府委員** 原則、例外ト云フコトデナク、産業組合法ニ依ル特別ノ組合形態ニナルノデアリマスカラ、從來ノ通りノ行キ方デ宜シイ、左様ニ御諒承願ヒタイト思ヒマス

○**今井(嘉)委員** ソレデ其ノ問題ヲ離レマシテモウ一ツ伺ヒマシテ商工大臣ニ對スル質問ヲ終ラウト思ヒマス、商工組合法ノ運

用ノ結果色々ナ影響ガ起ル、此ノ影響ニ付テ商工大臣ノ御見解ヲ伺ヒタイト思ヒマス、其ノ第一ハ商工組合法デアリマス、今マデノ商業組合、工業組合等ガ起リマシテモヤハリサウ云フコトニナツタノデアリマシタガ、今度ノ商工組合法ト云フモノガ出來テ來ルト社會道德ニ對シテ可ナリ大キナ影響ヲ與ヘルモノト思フノデアリマス、ナゼカト申シマス、從來ノ商業人カラ見レバオ客樣デアリマシテ、之ヲ下ヘモ置カヌヤウニ取扱ヒ、言葉デモ態度デモ丁寧ニ取扱ツタノデゴザイマス、所ガ米ノ營團ヲ初メト致シマシテ、今度商工組合ガ出來テ來ルト、ソレハ一ツノ公法上ノ機關ト云フ形デ、一方ニ於テ物資モ非常ニ不足シテ居ル關係モアリマセウガ、全體ニ於テ消費者ニ對シテ從來ノ商業人ト違ツタ態度ヲ持ツテ來ル、言ヒ換ヘレバ消費者ハ先ヅ乞食ト泥棒ニ類似シタヤウナ態度ヲ以テ行カナケレバ適當ナ品物ヲ貰ヘナイト云ツタ有様デ、配給スル方ノ氣分ニ付キマシテモ非常ニ横柄ナ態度デ各方面ニ應接サレテ居ル、ソレガ爲ニ斯ウ云フ機構ノ中ニ入ツテ居ル人々ハ勿論ノコト、ソレハ總テノ日本ノ社會道德ニマデ影響ヲ及ボシマシテ、「ホテル」ニ泊ツテモ電車ニ乗ツテモ態度ガ非常ニ變ツテ來テ居ル、殊ニ女ハ大變ナ變リ方デアアル、女ガ笑顔ヲシナケレバ其ノ器量ガ半分ニナツテシマフト云フ位ノモノデス、日本ノ女ハ僅カノ間ニ三割三割器量ガ落ちタト云フ位各方面ノ態度ガ違ツテ居リマス、斯ウ云フコトハ一ツノ商業機構ノ中ニ於ケル小サイ問題デアリマスガ、ソレガ社會道德的ニ非常ニ大影響ヲ及ボスノデアリマス、當局ハ何等力之ニ對スル矯正策ヲ講ゼラレル御

考ヘガアルカ、聰明ナル大臣ノコトデゴザイマスカラ御氣付キノコトト思ヒマスガ、吾々ハサウ云フモノニ始終出會ハス、大臣ハソナコトハナイカモ知レマセウガ、兎ニ角此ノ點ハ非常ニ注目スベキ社會道德的ナ影響ガト思ヒマス

第二點トシテ、是ハ各方面ニ質問アガツタト思ヒマスガ、此ノ商工組合法案ヲ通過シテ、是ガ實施ニナルト、此ノ運用ノ結果トシテ各方面ニ於テ所謂轉失業問題ガ澤山ニ起ルコトハ誰シモ想像致ス所デアリマス、斯ウ云フ轉失業者ニ對スル待遇ノ方法、善後指導ニ付キマシテ今日出來テ居リマス更生金庫ダケヲ以テ此ノ問題ガ解決セラレルモノト御思ヒデゴザイマセウカ、マダ其ノ外ニ適當ナル經綸對策ヲ御考ヘニナツテ居リマセウカ

第三點トシテソレニ牽聯シテ御伺ヒ致シマスガ、斯ウ云フ組合ノ出來タ場合ニ於テハ、既ニ商業組合法、工業組合法ニ依リマシテモ起ツテ來テ居ルノデアリマスカラ、此ノ商工組合法ガ實施セラレルト更ニソレガ強化サレルダラウト思ヒマスガ、サウ云フ轉失業ノ狀況ニアル人カラ徵用工ヲ可ナリ廣ク取立テテ居ルノデアリマス、所ガ此ノ徵用工ニ對スル待遇、即チ賃金ノ問題ト云ツタヤウナモノハ別問題ト致シマシテモ、此ノ徵用工鍊成所ト申シマセウカ、訓練所ト申シマセウカ、サウ云ツタヤウナ場所ニ何千人ト云フ多クノ徵用工ヲ容レテ訓練致シテ居ル組織ガ各方面ニアリマスガ、此ノ訓練致シテ居ル組織方法ヲ見ルト、其ノ中ニ入ツテ居ル人カラ惣ヘラレタコトデアリマスガ、一言ニシテ言ヘバ、兵隊屋敷ト同ジヤウナ取扱ヲ受ケテ居ル、具體的

ニ言ヘバ、味噌汁ト云フモノハ冷イモノデアルト云フ風ニ吾々ハ考ヘテ居ル、風呂ト云フモノハ十五分間シカ入レナイモノデアアル、風呂ニ入ツテハ風邪ヲ引ク、味噌汁ヲ吸ツテハ熱イト云フコトハ未ダ經驗シタコトガナイト云ツタ程ノ待遇ヲ受ケテ居ルノデゴザイマス、賃金問題ノコトハ別ト致シマシテ、サウ云フヤウナ待遇ヲ受ケテ居ルコトガ各方面ニアルトコヲ聽イテ居ル、是ハ其ノ工場ノ經營者ガ惡イノデアアルカト云フト、經營者ハ御存ジナイ場所ガ大分アル、ナゼナラバ、サウ云フ者ガ工場ニ参リマス工場ノ食物ヲ食ベルコトヲ非常ニ樂シンデ居ル、歸ツテ來テ朝ト晩トノ食物ヲ食フコトニ付テハ大變嫌ヤガツテ居ルト云フ程ノ事情ガ各方面ニアル、是ハ或ハ斯ウ云フ鍊成所ナリ訓練所ニ於ケル、サウ云フ者ニ充ガフ所ノ衣食住ノ請負制度等ニ缺點ガアルノデバナイカト思ヘルノデスガ、サウ云フヤウナ取扱ヲ致シテ居リマス、徵用工ト云フモノハ中々其ノ能率ガ上ラナイ、工場ニ出テ來マシテ、所謂歡喜勞働ト云ツタヤウナコトハ殆ド及ビモツカヌヤウナ狀態ニアルノデ、戦力増強トカ能率昂進トカ云フヤウナコトヲ言ツテ居リマスケレドモ、肝腎ノ徵用工ニサウ云フ風ナ心榮ヘヲ持タスト、ソレハ人數ハ揃ヘル、時間ハ揃ヘルケレドモ、結局能率ハ上ラナイ、其ノ目的ハ達セラレナイコトニナルノデアリマス、此ノ組合法ヲ實行シタ結果サウ云フヤウナ問題ガ將來モ頻々トシテ起ツテ來ルト思フノデアリマスガ、サウ云フコトニ付キマシテハ當局ハ如何ナル御考ヘ、如何ナル善後策ヲ持ツテ居ラレマスカ、是ダケヲ御伺ヒ致シマシテ私ノ商工大

臣ニ對スル質問ヲ他ノ人ニ御譲リ致シマス
○岸國務大臣 御答ヘ致シマス、商人ノ商
業道德、特ニ顧客ニ對スル態度、又之ニ對
スル取扱ノ問題等ガ非常ニ惡クナツテ居ル、
不親切ニナツテ、從來ノ商人道德ト云フモ
ノガ非常ニ衰ヘタト云フコトニ對スル御質
問デアリマスガ、實ハ配給統制ガ強化セラレ
ルニ連レマシテ、商人ノ使命ト云フモノモ
從來ト餘程變ツテ參ツタノデアリマス、所
謂政府ノ方針、國家ノ要請ニ基イテ、必要
ナ物ヲ必要ナ所ヘ配給スルト云フ、一ツノ
配給者トシテノ大キナ使命ガ出テ來タ譯デ
アリマスガ、之ニ十分徹シナイ人カラ見マ
スト、從來ノ如ク愛嬌ヲ振り撒イテ、顧客
ニ對シテ十分努力シテ行ケバウシト儲カル、
之ニ依ツテ自分ノ家業ト云フモノガ榮エテ
行クト云フ考ヘ方ト餘程氣持ヲ變ヘテ、此
ノ新シイ事態ニ處シテ行カナケレバナラナ
イ、斯ウ思ハレル、ソコニ於テ新シキ商人
道德、或ハ配給者トシテノ使命ヲ達成スル
爲ノ經濟道義ノ昂揚ト云フヤウナ事柄ガ各
方面カラ高唱セラレマシテ、現ニ大政翼贊
會ノ傘下ニアリマス商業報國會モ、其ノ綱
領ノ中ニ此ノ點ヲ掲ゲテ大國民運動ヲ起シ
テ居リ、又此ノ商業者ノ鍊成ニモ當ツテ居
ルデアリマス、私モ從來屢、此ノ點ヲ機會
アル毎ニ強調シテ參ツテ居ルノデアリマス、
此ノ點ハ正ニ今井委員ノ御質問ノ如ク、斯
ウ云フ狀況デハ社會一般ノ道德ノ上ニモ非
常ニ懸念スベキ狀況デアルト云フコトハ全
ク同感デアリマス、併シ此ノ商工組合法制
度ノ施行ニ依ツテ、更ニサウ云フ方面ノ事
柄ガ惡イ方ヘ助成サレテ行ク虞ハナイカト
云フ御懸念デアリマスガ、私共ハ實ハサウ
ハ見テ居ラナイノデアリマス、寧ロ此ノ組

合ノ使命タル、戰時下ニ於ケル物ノ配給生
產等ニ當ルモノガ、十分ニ其ノ使命ヲ自覺
シテ、協同ノ力ニ依ツテ其ノ使命ヲ達シテ行
クト云フ上ニ於キマシテハ、飽クマデ消費
者ニ對シマシテハ親切ニ、又行届イテ其ノ仕
事ヲ遂行シテ行カナケレバナラナイ、尙ホ
サウ云フ方面ノ啓蒙、鍊成指導等ニ付キマ
シテハ、役所トシテ大イニ力ヲ入レルノミ
ナラズ、商業報國會等トモ十分ニ協力シテ、
斯ウ云フ點ニ付キマシテハ、今日アル惡風
ヲ一掃シタイト考ヘテ居リマス

是ガ今度新シイ統制組合ナリ或ハ施設組合
ナリト云フモノニ組織セラレルコトニナリ
マス、殘存シタ人ハ殘存業ニ於キマシテ
配給生産ノ使命ヲ十分ニ達成スルコトガ出
來ルヤウニ之ヲ助成シテ行カウ、其ノ爲ニ
ハ或ハ今回出シテ居リマス商工組合中央金
庫ニ依ツテ金融ノコトモ考ヘヨウシ、其ノ
他凡ル部面カラ之ヲ助成シテ參ル、同時
ニ轉廢スル人ニ對スル問題ハ、過日來各所
ニ於テ私ガ御答辯申上ゲテ居ル如ク、政府
トシテハ十分ナ對策ヲ以チマシテ、是等ノ
人ガ其ノ轉廢ノ途上ニ於テ途ニ迷フト云フ
ヤウナコトガナイヤウニ十分ニ考ヘテ行キ
タイト思ヒマス

次ニ轉廢業問題ニ對スル對策デアリマス
ガ、實ハ新シク商工組合法ヲ施行スルコト
ニ依ツテ轉廢業者ヲ出スト云フヤウナ考ヘ
方ハ、是レ亦致シテ居ラナイノデアリマシテ、
轉廢業シナケレバナラヌ理由ハ、此ノ戰時
下ニ於テ戰時經濟ノ要請ニ基イテ、ドウシ
テモ是ハ中小商工業ノ整備問題、續イテ轉
廢業ノ問題ト云フモノガ出テ來ル譯デ、是
ハ配給機構ヲ整備シ、一面ニ於テハ生産組
織ヲ能率のニ整備スル必要ト、是カラ手ノ
省ケル人、從來ノ業態ヲ轉廢業スル所ノ人
ヲ、ヨリ重要ナ部面ニ於テ勞務ヲ供出シテ
貫フト云フ此ノ二ツノ目的カラ、ドウシテ
モ是ハ戰時下ニ於テ今後行ツテ行カナケレ
バナラナイ重大問題デアル、此ノ問題ト此
ノ組合法トノ關係ヲ考ヘテ見マス、此ノ
組合法ノ運用ニ依リマシテ、轉廢業問題ヲ
出來ルダケ「スムース」ニシタイト云フ考
ヘガ一ツアル譯デアリマス、又同時ニ今日
ニ於キマシテハ今マデノ商業組合、工業組
合等ノ制度デシマスルト、轉廢業シナイ殘
存シタ所ノ業者ガ果シテ十分ニヤツテ行ケ
ルカドウカト云フ問題ニ付テモ、斯ウ云フ
事態ニナツテ來マスト相當懸念セラレマス、

最後ニ徵用工ノ問題ニ付キマシテハ、徵用
工ノ徵用制度其ノモノニ依ツテ根本的ニ相
當檢討スベキコトモアリ、又政府トシテ之
ニ對シテ強力ナ施設ヲシナケレバナラナイ
ト云フ考ヘカラ、既ニ厚生省ニ於テ徵用工
問題ニ對シテハ從來ノ進メ方ニ對シテ色々
ノ重要ナ點ニ於テ相當改善ヲ加ヘテ居リマ
ス、特ニ御質問ノアリマシタ鍊成所ノ問題
ハ、從來徵用工ノ鍊成ニ付テハ、之ヲ各企
業ニ任シテ、企業者ガソレ「ヤツテ居
リ、國家的ナ鍊成ノ機構ト云フモノガ實ハ
ナカツタノデアリマス、隨テ徵用工ノ鍊成
機關ニ付テ有力ナ企業者デ立派ナ鍊成組織
ヲ持ツテ居ル所ニ於テハ相當巧行ツテ居
ル、所ガ非常ニ拙イ所ニ於テハ、今御指摘
ニアリマシタヤウナモノモアルシ、又全然
鍊成組織ヲ持タナイデ、イキナリ工場ニ入
レタ爲ニ色々ナ豫期シナイ所ノ支障ヲ來シ
タト云フヤウナモノモアリマス、政府ト致
シテハ是等ノ從來ノ實績ニ鑑ミマシテ、國
家ノ組織トシテ鍊成所ヲ作リタイト云フ考

へ方カラ、今回從來アル國民勤勞訓練所ノ
組織ヲ擴張シ、又小サイ鍊成所ヲ三、四箇
所各府縣ニ設ケテ、出來ルダケ徵用工或ハ
轉廢業スル人ヲ新シキ職場ニ於テ働カセル
準備ノ鍊成ニ遺憾ナキヲ期シタイト云フ制
度ヲ行ツテ居ル積リデアリマス、何レニシ
テモ徵用工ノ問題ハ全産業ノ相當大キナ問題
デアリマスノデ、厚生省ガヤルノミナラ
ズ、産業全般ニ對シテ最モ重大ナ責任ヲ持
ツテ居ル商工省ト致シマシモ、常ニ厚生省
ト連絡ノ上遺憾ノナイヤウナ處置ヲ講ジテ
行キタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○河野(密)委員 今マデ御質問ニナツタ點
ト重複シナイデ重要ナ點ト思ハレルモノヲ
飛ビ「ニ御質問申上ゲマスルケレドモ、
御答辯ヲ御願ヒ致シマス、第一ニ御尋ネ致
シタイノハ、今度御出シシナツタ商工經濟
會法、商工組合法、商工組合中央金庫法ノ
改正案、之ノ全體ヲ睨合ハシテ考ヘマスル
コトハ、一體政府ハ經濟統制機構ノ全般ニ
付テドウ云フ大體ノ考ヘ方ヲ以テ立案サレ
テ居ルカ、經濟機構ノ全體ヲドウ云フ風ニ
ノデアルカ、經濟機構全般ニ對スル政府ノ
見透シ、考ヘ方、斯ウ云フモノヲ一番最初
ニ伺ヒタイト思ヒマス

○河野(密)委員 今マデ御質問ニナツタ點
ト重複シナイデ重要ナ點ト思ハレルモノヲ
飛ビ「ニ御質問申上ゲマスルケレドモ、
御答辯ヲ御願ヒ致シマス、第一ニ御尋ネ致
シタイノハ、今度御出シシナツタ商工經濟
會法、商工組合法、商工組合中央金庫法ノ
改正案、之ノ全體ヲ睨合ハシテ考ヘマスル
コトハ、一體政府ハ經濟統制機構ノ全般ニ
付テドウ云フ大體ノ考ヘ方ヲ以テ立案サレ
テ居ルカ、經濟機構ノ全體ヲドウ云フ風ニ
ノデアルカ、經濟機構全般ニ對スル政府ノ
見透シ、考ヘ方、斯ウ云フモノヲ一番最初
ニ伺ヒタイト思ヒマス

○岸國務大臣 戰時經濟ノ遂行上ニ於テ
經濟全體ヲ一貫シタ一ツノ方針ヲ統制シテ
參リ、又之ニ對シテ產業界、經濟界全體ガ
協力シテ、經濟界全體ノ戰時ノ要求ニ應ズ
ル統制ガ完備スルト云フコトハ極メテ必要
ナコトデアリマシテ、從來政府トシテハ先
ヅ重要産業ヲ取上ゲマシテ、重要産業部門
別ニ縱ニ一貫シテ統制ノ機構ヲ整備スル、

是ハ統制會及統制會ニ附屬シテ居ル組織ガソレデアリマス、鐵鋼其ノ他二十幾種ノモノニ設ケラレタモノガ此ノ統制會組織ヲ持ツテ居リマス、是ハ各産業別ニ縱ニ一貫シテ統制ヲシテ、計畫モサウ云フヤウニ立テ、又其ノ計畫ニ基イテノ統制モ實行シテ行ク、而シテ是等ノ關係ヲ横ニ連絡セシメルモノトシテハ、政府自ラガ一應當リ、實質的ニハ協議會のモノガ働キマスガ、之ヲ綜合シ、之ヲ一元ニシテ行ク連絡ヲスルモノハ政府デアアル、斯ウ云フ建前デ來テ居ル譯デス、所ガ是ガ實行サレル末端ヲ見マスト、ドウシテモ上部ニ於テ政府ガ綜合シ統一スルコトガ適當デアリマスケレドモ、

末端マデ此ノ縱ノ組織ヲ政府自ラガ綜合シテ行クコトハ適當デナイト思ヒマシテ、ソコニ商工經濟會ト云フ地域的ナ綜合經濟團體ヲ作りマシテ、統制ノ各種ノ施設ノ末端ニ於ケル綜合性ヲ實施セシメ、之ニ依ツテ縱横ニ民間ノ協力體制ヲ定メテ、經濟界全體ノ一貫シタル組織ヲ考ヘル、斯ウ云フ譯デゴザイマス

○河野(密)委員 政府ノ御方針ハ能ク分リマシタ、先日同僚ノ船田委員カラ御尋ネ申上デマシタ時分ニ、商工大臣ハ、商工經濟會ノ中央組織、中樞機關ト云フモノヲ設ケナカツタノハ、ソレハ出來レバ結構デアアルケレドモ、自然ニ出來ルカモ知レナイガ、今ノ中ハソレヲ考ヘテ居ラスノダ、斯ウ云フ御答辯デアツタノデアリマス、併シ今御話ヲ承リマスルト、經濟全般ノ統制ト申シマスルカ、サウ云フ中樞的ナ機關ト云フモノハ、是ハ商工省自ラガ當ル、政府自ラガ當ルノデアツテ、サウ云フ中樞機關ハ必要ガナイ、斯ウ云フ風ニ御考ヘニナツテ居ル

ヤウニ思ハレルノデアリマス、是ハ私アトデモ申上デマスガ、私達ノ考ヘトハ少シ違フノデアツテ、政府ガ中央ノ連絡統制ニ當ラレルノハ勿論デアリマスルケレドモ、是ト同ジヤウナ意味デ、或ハ名前ハ適當デナイカモ知レナイガ、或ハ帝國經濟會議トカ、或ハ最高經濟會議トカ云フヤウナモノガドウシテモ必要ニナルノデヤナイカ、斯ウ思フノデアリマスガ、此ノ點ハ如何御考ヘニナツテ居ラレマスカ

○岸國務大臣 其ノ點モ過般御答ヘテ申述べタト思フノデアリマスガ、商工經濟會其ノモノノ中央機關ト云フモノガ法律ニ明定ヲ致シテ居ラナイノデアリマス、是ハ實際的ニ中央ノ機關ガ出來ルカモ知レマセシ、私共必ズシモ實際ニ出來ルモノヲ否定シヨウト云フ譯デハナイノデアリマス、唯今日又過去ノ實績ヲ見マスト、河野君モ能ク御存ジノ通り、中央ニハ色々有力ナ經濟機關ガ重ナリ合ツテアルノデアリマス、是等ヲ綜合シテ一ツノ組織ヲ考ヘルト云フ必要ハ、今財界ニ於キマシテモ各方面ガ其ノ必要ヲ感じテ居ルノデアリマス、ソレヲドウ云フ形ニ持ツテ行クカト云フ點ニ付キマシテハ、今後ノ研究ニ俟タナケレバナラヌト思ヒマスガ、之ニ付キマシテ二、三ノ兎ニ角私ガ今考ヘテ居ル要點ヲ申上デマス、一ツハ地域のナ團體デアアル所ノ商工經濟會ノ中央機關ト云フヤウナ意味ニ於テ一ツノ機關ヲ組織スルト云フダケデハ實ハ足りナイト思フノデアリマス、是ガ一ツト、ソレカラモウ一ツハ統制會ノ上部機構トシテ統制會ヲ統制スルト云フ意味ノ機構ト云フモノハ、私ハ作リタクナイノデス、ト云フノハ統制會長ト云フノハ、其ノ事業ニ於テ一ツノ責任

ヲ持ツテ指導者トシテノ何ヲ持ツテ居ル、其ノ上ニモウ一ツノ責任ノアル機構ヲ作ツテ行クコトハ、私ハ統制會ノ健全ナル發達ノ爲ニ適當デナイト思ヒマス、併シナガラ經濟會全體ガ綜合性ヲ持ツテ居ルモノデアリ、又政府ノ今申シマシタヤウナ綜合一元化スル所ノ機能ニ對シマシテ、全面的ニ協力スル意味ニ於ケル凡ニ團體ガ網羅サレテ居ルヤウナ中央機構ガ出來ルコトハ、是ハ私望マシイト思フノデゴザイマス、ソレ等ニ對シマシテハ、政府トシマシテモ十分一ツ考究致シマシテ、出來ルダケ早イ機會ニ是ガ實現ヲ圖ツテ行キタイ、ソレヲ圖ル上カラ申シマシテモ、從來ノ日本商工會議所ノヤウナ機構ヲ此ノ商工經濟會ニ一應法律的ニ固定スル事柄ハ、今申シマシタヤウナ全體ヲドウ云フ形デアアルカト云フノハ、尙ホ考究スベキ點ガアルノデアリマシテ、ソレノ中央ノ機構ヲ作ル上ニ於テ、其ノ一部分ダケヲ固定スルコトハ適當デナイト云フコトデ法律ニモ中央ノ何ハ設ケナカツタヤウナ次第デゴザイマス、併シ全體トシテ今申シマシタヤウナ政府ノ統一、綜合ノ機能ニ對シマシテ協力スベキ經濟會全體ヲ網羅スル一ツノ團體ト云フモノガ中央ニ必要デヤナイカト云フ御意見ニ對シマシテハ、私共モサウ云フ風ヲ考ヘテ持ツテ居リ、是等ニ付キマシテハ十分現在アリマスル所ノ有力ナル各種ノ團體ヲ統合シナケレバナラナイ問題デアリマスルノデ、尙ホ十分研究致シテ行キタイ、斯ウ云フ風ニ思ツテ居リマス

○河野(密)委員 御趣旨ノ點ハ能ク分リマシタ、唯私共ガ此ノ法案ヲ通讀シテ見テ疑問ニ思フ點ハ、商工經濟會デモ連絡ヲ圖ル

ト云フコトデ頗ル弱イ、商工組合法ニアル商工組合中央會ト云フモノノ組織デモ非常ニ弱イ、サウ云フモノヲ連絡シテ行ク機關ト云フモノガ非常ニ弱イ、尙ホ私ハ考ヘテ見ルノニ、單ニ商工團體ダケデナク、今日ノ問題トシテハ例ヘバ勤勞者ノ團體、産業報國會デアルトカ、或ハ農業報國會デアルトカ云フヤウナ團體モ一ツノ構成分子ニ含まタ意味ニ於ケル何カノ意味ノ機關、例ヘバ「ドイト」ニ於ケル「ウィルツ・シャフト・アルバイツ・ラウム」ト云フヤウナ機關ト云フヤウナモノヲ何カ御作リニナラナケレバ、政府ガ意圖サレテ居ルヤウナ目的ニ副ハナイ結果ニナルノデヤナイカト云フコトヲ考ヘテ申上デタヤウナ次第デアリマスルノデ、

ソコニ御研究ノ行ツテ居ルト云フコトハ想像シテ居ルノデアリマスケレドモ、念ノ爲ニ申上デタヤウナ次第デアリマス、ソコデモウ一ツ御尋ネシタイノハ、商工組合法トソレカラ商工經濟會或ハ統制會トノ關係ニ於テ、大體政府ハ斯ウ云フ風ニ御考ヘニナツテ居ルノデアリマセウカ、商工組合法ニ依ツテ作ラレル統制組合ト云フモノハ、出來ルダケ統制會ノ下部組織ノ中ニ入レテシマフ、其ノ入レルニ不適當ナルモノダケヲ商工組合中央會ト云フヤウナモノデ纏メテ行ク、謂ハバ中小企業ト云フヤウナモノノ中デ最モ末端的ニアルモノダケヲ商工組合中央會ノ方ニ持ツテ行クト云フ風ニ御考ヘニナツテ居ルノデアリマスカ、其ノ邊ノ點ハ如何デアリマスカ

○岸國務大臣 大體統制組合ノ組織ハ重要産業ニ關シマス限リ、統制會ノ下部機構トシテ統制會ノ傘下ニ入ツテ行ク事柄ヲ豫想ジ、又サウ云フ風ニ指導ヲシテ行キタイト

思ツテ居リマス、唯商工組合中央會ノ仕事ハ是ハ統制組合及ビ施設組合ノ全部ヲ網羅シテノ商工組合、之ニ加入セシムルヤウニ指導シタイト思フノデアリマス、隨ヒマシテ重要産業ノ統制會ノアル部門ニアル統制組合ハ統制會ニ加入スルト同時ニ、中央會ノ方ニモ加入スルト云フ事態ガ出テ來ルデアラウト思ヒマス、是ハ中央會自身ハ統制ノ仕事ヲスルノデハナクシテ、寧ロ中小企業ニ對スル指導デアルトカ、是ノ連絡デアルトカ云フ風ナ一ツノ組合制度ノ普及ナリ促進ヲ圖ツテ行クト云フヤウナ點ヲ使命トシテ居ル譯デアリマシテ、統制會自體ガ其ノ産業別ニ強力ナ統制ヲシテ行ク、ソレノ下部機構トシテ統制會ガ働クド云フコトト二重ニ入リマシテモ矛盾シナイト云フ考ヘ方カラサウ云フ風ニ大體考ヘテ居リマス

○河野(密)委員 其ノ點ハ能ク分リマシタガ、統制會トカ各種統制會社ト商工經濟會トノ關係デアリマスガ、先程大臣ノ御話ノヤウニ統制會ノ上ニ統制會ヲ連絡スルヤウナモノヲ作ルコトハ望マシクナイト云フ御話デアリマス、此ノ統制會ヲ構成シテ居ル「メンバー」ガソレ「バラ」ナ形ニ於テ商工經濟會ノ「メンバー」ニナルノデナク、統制會ハ統制會トシテハ「メンバー」ニハナラスト云フ建前カト思フノデアリマスガ、其ノ點ハ如何デアリマスカ

○岸國務大臣 御質問ノ通りデアリマシテ、統制會トシテハ入ラナイ、統制會ヲ組織シテ居ル「メンバー」ガ單獨會員團體ノ形デ入ツテ行ク、斯ウ云フ考ヘデ居リマス

○河野(密)委員 其ノ次ニ御尋ね申上ゲタイノハ、商工經濟會ト商工組合中央會ノ機能ト云フモノハ、是ハダブツテ居ルノデ

ヤナイカト云フコトデアリマス、成程此ノ經濟會法ノ第五條ニアリマスルコトト、ソレカラ商工組合法ノ第六十九條ト云フモノノ間デハ、法文ノ書キ方ハ違ツテ居リマスルガ、大體ニ於テ此ノ兩者ノ機能ト云フモノハ一致スルヤウニ思フノデアリマス、ソコデ私ガ御尋ねシタイノハ、商工組合中央會ト云フモノハ各府縣ニ支部ヲ御設ケニナルデアリマセウカ、若シ支部ヲ設ケラレルト云フコトニナリマスレバ、此ノ商工經濟會ト云フモノト、ソレカラ商工組合中央會ノ支部ト云フモノハ、殆ド同じ仕事ヲスルヤウナ結果ニナルカト思フノデアリマス、如何デアリマスカ

○神田政府委員 商工組合ノ中央會ト商工經濟會ノ仕事ハ全然違ツテ居ルノデアリマシテ、先程大臣カラ御答ヘシマシタヤウニ、商工組合ノ中央會ハ所謂中小企業ニ對シマシテノ組合制度ノ指導ナリヲ行フト云フ仕事ヲ扱フノデアリマシテ、産業ノ運行、特ニ統制ト云フヤウナコトニ關シマシテハ、全然中央會トシテハ觸レナイノデアリマス、之ニ反シマシテ商工經濟會ノ方ハ、屢、申上デマシタヤウニ各般ノ産業運行ニ付キマシテノ第一線ノ現場ニ於キマス連繫ト云フコトヲ考ヘテ居ルノデアリマシテ、仕事ノ内容ガ全然違ツテ居リマスノデ、其ノ間府縣ニ支部ガ出來マシテモ重複ハシナイト云フ恰好ニナツテ居ル譯デアリマス

○木村委員長 ソレデハ今井サンニ續ケテ戴キマス

○今井(嘉)委員 實ハ商工大臣御急ギデスカラ一部ダケ申上ゲテ徹底シナカッタノデアリマスガ、一ツ私ハ消費組合ニ對スル御取扱ニ付テモウ少シ詳シク申上ゲテ、御諒

解モ得、色好キ御答辯ヲ希望スルノデアリマス、今日日本ニ於ケル消費組合ノ狀態ヲ見マスルト、相當大キナ存在デ、商工省ガ御想像ヲシテ居ルヨリモ更ニ偉大ナル所マデ私ハ進ンデ居ルヤウニ思ハレルノデアリマス、昭和十五年度ニ於ケル茲ニ第十三回市街地購買組合調査ト云フモノガ産業組合中央會ニ於テ出版セラレテ居リマスガ、是ハ商工省ニモ出テ居ルカト思ヒマスケレドモ、其ノ數字ヲ見マスルト、正式ニ産業組合法ニ基イテ出來テ居ル消費組合即チ購買組合ナルモノガ全國デ二百四十二アリマシテ、サウシテ其ノ「メンバー」ノ數ガ四十万三千三百三十七人デアリマスガ、併シ是ハ家庭ノ數デアリマシテ、即チ世帯ノ數デアルカラソレヲ假ニ五人ト致シマスレバ、二百万以上ノ人口ヲ消費組合ニ依ツテ賄ウテ居ルト云フコトニナルノデゴザイマス、而シテ今日ニ至ルマデ更ニ是ハ發達ヲ致シテ居ルモノト思フノデアリマス、日本ノ總人口ガ内地七千万ト言ヒマスガ、其ノ中デ市街地ニ居ル人口ガ半分モナイグラウト思ヒマス、三分ノ一アリト致シマスレバ約其ノ十分ノ一ニ近イ數ノモノガ消費組合ニ於テ賄ハレテ居ルノデゴザイマス、而シテ是ハ産業組合組織ノ下ニ於テ出來テ居ル消費組合ダケデアリマスルガ、此ノ他ニ消費組合ニ準ズベキモノガ非常ニ澤山アル、此ノ數字ハ出シテ居リマセスケレドモ、例ヘバ種類別ニ致シマスト色々ナモノガアリマシテ、今申上ゲマシタノヲ假ニ産業組合式消費組合ト申シマスレバ、此ノ他ニ工場ノ下ニ於テ各方面ニ行ハレテ居ル、工場以外ニモ學校デアルトカ役所デアルトカ云ツタヤウナ、特殊ノ人ノ集ツテ居ル所デハ産業組合法ニ

據ラズニ消費組合ニ準ジタルモノヲ各方面ニ於テ作ラレテ居ル、ソレハ共濟會ト云フ形ヲ以テ可ナリ澤山ナ人間ヲ含シデ居ル、ソレカラ又工場ニ於キマシテモ、是ハ從來溫情組織ト言ハレル方法デゴザイマスガ、或ハ賣店ヲ出ストカ、或ハ特約商人ヲソコニ入レルトカ、其ノ他會社ニ於ケル特別ノ機關ヲソレニ充デルトカ云フヤウナ方法ヲ以テ綜合的ノ配給ヲヤツテ居ル組織ガアル、ソレカラ近來ニ至リマシテ產報ニ於キマシテ、其ノ產報ノ單位ノ產報事業部ト云フモノカラ工場ニ派出ヲ致シマシテ、ソコデ消費組合類似ノ仕事ヲヤツテ居ルト云フヤウナモノヲ合ハセマスルト、此ノ綜合配給所ト名前ヲ付ケルベキモノハ市街地ニ於キマシテハ、可ナリ澤山ナ數字ヲ私ハ持ツテ居ルト思フノデス、ソコデ先程外國ノ例ヲ申上ゲマシタガ、消費組合ハ御承知ノヤウニ百年程前ニ出來タモノカラ發達ヲ致シマシテ、今日デハ「ヨーロッパ」デハ何レノ國ニ於テモ半數以上ノ人口ヲ消費組合デ賄ツテ居ル、殊ニ「ドイツ」ノ「ステッセン」ノ如キハ全部市ガ全部消費組合ニ入ツテ居ルト云フヤウナ程ノ發達ヲ致シテ居ルノデアリマシテ、日本ノ消費組合モ段々ハ是ハ藉スニ月日ヲ以テスレバ、コマデ發達シタモノデアラウト思フノデアリマスガ、今發展途上ニアツテモ是程澤山ナ數字ガアルノデアリマシテ、日本全國ノ都市ノ人口カラドレ位ノ割合ニナツテ居ルカ、一寸分リマセスケレドモ、恐ラク二割位ナモノハ斯ウ云フモノニ依ツテ賄ハレテ居ルノグラウト思フノデス、此ノ綜合配給組織ニ對シマシテ、今度出來タ所ノ商工組合法ノ商工組合ノ組織デ以テ大鉈ヲ揮ツテチ壇スト云フ機關ニ使フト、日本消費經濟體

制ノ上カラ非常ニソコニ波紋ヲ來スモノデアル、ノミナラズ之ニ依ツテ賄ハレテ居ル所ノ家庭ハ大變ナ迷惑ヲ蒙ルヤウナコトニ今日ハ際會スル譯デゴザイマス、先程ノ商工大臣ノ御答辯ハドレ程ノ程度マデ之ヲ認メテ居ラレルノカ、其ノ點ニ於キマシテ甚ダ不明瞭デアリマスルガ、要スルニ今出來上ツテ居ル組織ハブチ壊サナイト云フコトダケハ、御確言ノアツタモノト私ハ考ヘルノデアリマシテ、其ノ點ノコトヲ更ニ一層明瞭ニシテ戴キタイノト、其ノ方針ノ下ニ今日此ノ商工組合ヲ實行セラレル場合ニ於キマシテハ、少クトモ斯ウ云フヤウナヤリ方ヲ執ラナケレバ其ノ御趣旨ハ貫カレヌト思フノデアリマス、第一ノ方法ト致シマシテハ、是ハ理想案デアリマスガ、特別ノ法制ヲ此ノ爲ニ拵ヘテ戴キタイ、是ハ信用組合ニ於キマシテハ、市街地信用組合ト云フモノヲ作ツテ議會ニ提案シテ通過シタノデゴザイマスガ、同ジク產業組合ノ中デ、農村ニ於ケル產業組合ト云フモノハ、生産ニ關係ガアルモノデアルカラシテ、之ヲ保護シブチ壊スコトヲシナイ、イヤ是ハ要シナイデセウ、何故ナラバ農村ニ於ケル產業組合ト云フモノハ、多クハ販賣購買組合デアス、販賣トハ農村ノ產物ヲ賣ルノデアリマス、購買ノ方ハ唯農具ヲ買フトカ云フヤウナコトデ、購買ト云フ目的物ノ範圍ガ極メテ少イノデアリマシテ、主タルモノハ生産物ノ販賣ト云フモノガ主ニナツテ居ルモノデアリマスルカラ、非常ニ發達ヲシ、サウシテ今日ハ偉大ナル存在デアツテ、是ハドウスルコトモナラヌト云フ程ニ發達ヲ致シテ、農業團體ノ主要ナ分子トシテ取入レラレテ居ルノデアリマス、同ジ兄弟分デア

所ノ信用組合ニ於キマシテハ、農村ニ於テハヤハリ今農業團體ノ中ニ販賣購買組合ト肩ヲ並ベテ、信用組合ト云フモノガ入ツテ居ルノデアリマス、而シテ市街ニ於ケル販賣購買組合ト云フモノハ是ハアリマセス、大シタ發達ハシマセスガ、信用組合ダケハ相當ノ發達ヲシテ居ルカラ、市街地信用組合ト云フ特別立法ヲサレタ、然ラバ同ジ兄弟デアル所ノ此ノ消費組合、即チ購買組合ニ對シマシテモ、同ジ待遇ヲ與ヘテ然ルベキデアルト思フノデアリマス、ノミナラズ神戸トカ大阪ト云フヤウナ大都會ニ於キマシテハ、ハツキリト今言フヤウナ特別ノ消費組合トシテ、購買組合トシテ發達シタノデスケレドモ、中ニ小サイ都會——神戸近邊デアリマシテモ西宮ト云ツタヤウナ所デハ農村ノ產業組合デアルカ、市街地ノ消費組合ニ入ルベキモノデアルカ、ソレガ頗ル不明瞭デアツテ、殊ニ初メハ農村ダツタノガ段々發達スルニ從ツテ何時ノ間ニカ農村の產業組合デアツタモノガ市街地購買組合ノ色彩ガ濃厚ニナツテ來テ、非常ニ此ノ方ニ重點ヲ置カレルヤウニナツテ來タモノデアリマス、比々皆然リデアリマス、殊ニ東京附近ニ於キマシテモ秩父購買組合ト云ツタヤウナモノハ、全體デ千三百名ノ會員ヲ持ツテ居リマスケレドモ、農村的ノ「メンバート」ト云フモノハ僅カ二百、千百名ト云フモノハ日用品ノ供給ヲ受ケル市街地勞働者デアリマス、サウ云フ風ニ、大都會デナク田舎ノ都邑ニ於キマシテハ、此ノ購買組合ト云フモノノ狀態ガドツチダカ分ラヌ、合ノ子のノモノガ非常ニ澤山アルノデアリマス、サウ云フモノヲ數ヘマスト全國デハ隨分澤山アル、デアリマスカラサウ云フモノ

ニ對シマシテハ、市街地購買組合ト云フ特別ノ立法ヲ出サレルノガ私ハ然ルベキ對策デハナイカト思フノデゴザイマスガ、然ラズト雖モ、先程申上ゲマシタヤウニ、又御意見モ伺ヒマシタヤウニ、立法トシテヤラレルノデナクテモ、消費組合ト云フモノハ其ノ儘產業組合トシテ取扱ツテ行クト云フノナラバ、是ハ例外的ノ方法ト申シテモ宜シイト思フノデアリマスガ、ソレ以外ニ、ソレモ結構デスケレドモ、第三ノ方法トシテ、此ノ商業組合ノ分類方法ハ御手心一ツデアリマス、細カク分ケテ、味噌ハ味噌、醤油ハ醤油ノ組合ト云ツタヤウニスル、ソレモ一ツノ方法ダケレドモ、成ベクナラバ此ノ日本ノ現下ノ情勢ニ於キマシテハ、モノニ依ツテ違ヒマスガ、兎モ角大都會、中都會、小都會、田舎ト云ハズ、成ベク大マカニセラレル、殊ニ生活必需品ノ分類ノ方法ハ、細カク分ケラレルト家庭組織ト云フモノヲブチ壊ス、隣保組織ト云フモノヲブチ壊スコトニナル、味噌ハ味噌屋ニ、醤油ハ醤油屋ニ買ヒニ行カナケレバナラヌト云フコトニナリマス、是ハ今日ノ情勢ニ背反スル譯デゴザイマシテ、是ハ隣保ト云フモノノ組織ヲ利用スル上ニ於キマシテモ非常ニ宜クナイコトダト思フノデアリマス、從來消費組合ハ今申上ゲマシタヤウナ偉大ナル存在デアツタノミナラズ、相當ノ功績ヲ殘シ、又今日ハ米ノ配給ニ於キマシテハ、各配給所ニ消費組合ニ入ツテ居ツタ人ガ其ノ中堅トナツテ活動シテ居リマスガ、先程申上ゲマシタヤウナ不心得ナ配給人デナク、其處ノ模範的ナ中堅トシテヤツテ居ル、サウ云フ者ヲ今度ノ商工組合ノ組織ノ中ニ取入レラレルト云フコトモ一ツノ方法デアリマスガ、ヤハリ模範的ノ人

材ヲ其處ニ殘シテ置クト云フノガ將來ノ對策トシテ私ハ其ノ當ヲ得タモノト思フノデアリマス、サウ云フヤウナ意味ニ於キマシテ、要スルニ特別立法ト云フヤウナモノヲ認メル、例外ヲ認メル、而シテ第三ニ成ベク生活必需品ニ付テハ大キナ種類分ケニスル、是ガ私ハ今日最モ當ヲ得タ對策ト思フノデアリマスガ、ソレ等ニ對スル御見解ヲ包括シテ伺ツテ私ノ質問ヲ終ルコトニ致シマス

○豐田政府委員 配給機構ノ整備ニ付キマシテハ、先程申上ゲマシタ通り、小賣業ノ企業整備ヲヤツテ居ルノデアリマスガ、之ニ關聯シテ御承知ノ如ク產業組合ト一般小賣商トノ相剋摩擦ノ調整或ハ事業分野ノ調整ヲ此ノ際ドウシテモシナケレバナラヌト云フヤカマシイ問題ガ起ツテ居ルト云フコトハ御承知ノコトト存ズルノデアリマス、併シ工場、鑛山ニ於ケル購買會ハ言フマデモナク、作業衣デアルトカ作業用品デアルトカ、更ニ食糧品等ノ供給ヲ確保スルト云フコトガ生産力ノ増強上洵ニ喫緊ノ要務デアルト云フ所カラ、一般小賣業ニ對スル對策カラバ已ムヲ得ナイ例外ト致シマシテ、只今工場、鑛山ノ購買會ハ可及的ニ活用スル方針ヲ執リツツアルノデアリマス、原則ト致シマシテハ購買會、購買組合、是等ニ付キマシテハ、目下企業整備ヲシツツアリマスル、小賣商トノ關聯ニ於キマシテ、之ヲ現狀以上ニ擴大シナイヤウナ行キ方ヲ執ラザルヲ得ナイト思フノデアリマシテ、此ノ點ニ付キマシテハ現在ノ方針ヲ今後モ踏襲シテ行クノ外ナイト考ヘルノデアリマス、併シナガラ既ニ出來テ居リマス購買組合等デ活用セラレテ居リマスモノヲ、之ヲ破壊

スルト云フコトハ現狀カラ見マシテモ、色問題ガアルダウト思ヒマスノデ、之ニ付キマシテハ今回商工組合法ニ依リマス統制組合ノ一構成分子ト致シマシテ、實情判斷ノ上、場合ニ依リマシテハ拾ヒ込ミマシテ適當ナ統制ヲ圖リ、而シテ兩者ノ調整モ圖ツテ行クト云フコトニ致シタイト考ヘテ居ルノデアリマス、斯様ナ考ヘ方カラ致シマス、市街地購買組合等ニ對シマシテ特別ノ法制ヲ作ルト云フヤウナコトハ、私共ト致シマシテハ考慮出來難イ譯デアリマシテ、市街地信用組合ニ付テハ成程今日獨立ノ法制ガ作ラレツツアリマスケレドモ、アノ市街地信用組合ノ如ク今後モ積極的ニ之ヲ伸バンテ行カウト云フ方針ガ確立致サレテ居リマスナラバ格別デアリマスケレドモ、市街地ノ購買組合等ニ對シマシテハ、只今申上ゲマシタ如ク、又大臣カラモ御話ガアリマシタヤウナ方針ノ下ニ今後進マザラ得ナイト思フノデアリマスカラ、特別ノ立法ト云フヤウナコトハ考ヘラレナイト云フ風ニ存ズルノデアリマス

次ニ小賣業種ノ分類ノ方法デアリマスガ、是ニ付テ大都會ニ於キマシテモ包括業種別ニ組合ヲ作ツタ方ガ宜イデヤナイカト云フ御意見デアリマスガ、大都會ニ於キマシテハ專門店ガ多數ヲ占メテ居リマスノデ、之ニ付キマシテハヤハリ專門業種別ノ組合ヲ作ルト云フ方法ガ參リタイト思フノデアリマス、唯中都市ニナリマスルト、專門ノ業者モソレ程多クナイノデアリマスカラ、之ニ付キマシテハ商品モ大體四ツニ分ケマシテ、第一ハ纖維關係ノ商品、第二ハ燃料關係ノ商品、第三ハ食料品關係ノ商品、第四ハ日用雜貨類ノ商品、此ノ四ツ

位ニ包括シテ組合ヲ作ツテ行クト云フコトニ相成リマスガ、唯極ク田舎ニナリマスルト、御案内ノ如ク萬屋ト云フヤウナ形態ヲ取ツテ居ル小賣商ガ相當アリマスノデ、專門業種別ニ作ルコトハ固ヨリデアリマスガ、包括的ナ業種別ニ作ルコトスラモ、實情ニ合ハヌト云フ場合モアリマスノデ、之ニ付テハ生活必需品ヲ、一切一ツノ組合デ包括シテ行クヤウニシヨウト云フ方針デアリマシテ、今後モ之ニ依ツテ組合ノ再編成ヲ圖ツテ行キタイ、左様ニ考ヘテ居ル譯デアリマス

○金井(嘉)委員 今日ノ存在ハ尊重シテヤツテ行カレルト云フコトデアリマスカラ、其ノ點ハ満足ヲ致シマス、尙ホ此ノ精神ヲ以テ貫カレルヤウニ、對策ニ付テ御考慮ヲ願ヒタイト思ヒマス

消費經濟組織ノコトニ付キマシテハ質問ヲ打切りマシテ、最後ニ一寸商工組合ノ法律的性質ニ付キマシテ御伺ヒ致シタイ、商工組合ハ法人トスルト云フコトニナツテ居リマスガ、此ノ法人ト云フノハ、ヤハリ商業組合、工業組合時代カラ來テ居ル文句デアリマスガ、此ノ新ナル商工組合法ニ於ケル法人ト云フノハ、公法人デアリマスガ、私法人デアリマスガ、私法人デアアルナラバ公益法人デアアルカ、營利法人デアアルカ、何ニ入ルノデアリマスカ

○豐田政府委員 商工組合ハ統制組合ト施設組合ニ分レルノデアリマスガ、統制組合ノ方ハ此ノ法案ノ構成カラ見マシテ、所謂公法人ノ考ヘ方ヲ致シテ居ル譯デアリマス、ソレニ反シマシテ施設組合ノ方ハ、私法人ト云フ考ヘ方ヲ致シテ居リマス

○今井(嘉)委員 是ハ私法人ノ中ニモ二種類アリマスガ、營利法人デスカ、公益法人デスカ

○豐田政府委員 施設組合ハ私法人デアリマシテ、是ハ所謂中間法人ト云フ風ニ考ヘテ居ル譯デアリマス

○今井(嘉)委員 中間法人ト云フト、民法ノ規定ニ公益法人ト營利法人ガアルガ、其ノ兩方ノ性質ヲ持ツテ居ルト云フ意味デスカ、公益法人ガ餘計デ、營利法人ノ資格ヲ持ツテ居ルノデスカ、營利法人デ公益的性質ガアルト云フノデスカ、是ハ取扱ガ大分違ツテ來ルト思ヒマスガ……

○豐田政府委員 施設組合ハ從來ノ商業組合或ハ工業組合ト大體同ジ内容ヲ持ツテ居ルモノデアリマシテ、共同ニ施設ヲ致スコトニ依リマシテ、お互ヒ業者ノ利益ヲ増進致シマス同時ニ、當該事業ノ改善發達ヲ圖ルト云フコトヲ目途ト致シテ居リマスノデ、公益法人トマデハ至ラナイノデアリマスガ、固ヨリ營利ハ目的ト致シテ居リマセスノデ、兩者ノ間ニ立ツト云フノデ、從前商業組合及ビ工業組合ニ付キマシテモ、所謂中間法人ト云フ文句デ言ヒ現ハサレテ居ツタノデアリマスカラ、其ノ考ヘ方ヲ致シテ居ルノデアリマス

○今井(嘉)委員 サウスルト民法ノ規定ハ御存ジノヤウニ、公益法人ト營利法人トノ二ツニ分レテ居ル、民法ノ三十四條ト三十五條ハ營利ヲ目的トスルモノ、斯ウ云フ風ニナツテ居リマシテ、ズツト各種ノ法律ヲ見マシテモ、公益法人ト營利法人トハ同ジク私法人デアアルケレドモ、取扱ガ非常ニ違ツテ居ル、ソコデ此ノ商工組合ノ法人ヲ取扱フ上ニ於キマシテ、物事ニ依ツテ私

法人中ノ公益法人ト云フ取扱ヲスル場合モアルシ、ソレカラ私法人中ノ營利的ノモノトシテ取扱フ場合モアルシ、事物ノ狀態ニ依ツテ之ヲ區別スルト云フコトニ結局ナルノデスカ

○豐田政府委員 此ノ施設組合ハ民法ニ依リマスル社團法人トハ違フノデアリマシテ、此ノ商工組合法ト云フ特別ノ立法ニ依リマシテ、法人格ヲ與ヘラレテ居ル特殊法人デアリマス、其ノ性質ハ先程申上ゲマシタ如ク、公益ト營利トノ中間的ナル性格ヲ持ツタ所謂中間法人ニナルト云フ譯デアリマス

○今井(嘉)委員 ソレハ特別ノ立法デアリマスカラ、特別法ハ一般法ニ先ズルト云フコトカラ、商工組合法ニ依ルコトハ自明ノコトデゴザイマスケレドモ、此ノ規定漏レノ場合ノ取扱ニ付キマシテハ、私法人タル以上ハ民法ガ基礎ニナリマシテ、民法ノ規定ヲ適用シナケレバナラス、場合ニ依ツテハ商法、現ニ角其ノ準用スベキモノガ澤山出テ來ルダウト思ヒマス、デスカラ其ノ大體ヲ伺ツテ置カナイト、サウ云フ規定漏レノ場合ニ於ケル取扱ガ分ラナイ、本法ニ規定シタモノハ文句ガナイケレドモ、其ノ以外ノコトニ問題ヲ生ジタ場合ニ備ヘル爲ニ伺ヒタイト思ヒマス

○豐田政府委員 規定漏レガアリマシタ場合ニハ、民法ヲ準用スルコトガ生ズルト考ヘルノデアリマス

○今井(嘉)委員 其ノ場合ニ準用スル上ニ於テ公益法人トシテ取扱フカ、ソレカラ營利法人トシテ取扱フカ、是ハ事物ノ場合々々ニ依ツテ分ケル、斯ウ云フコトニナルノデスカ

○豐田政府委員 大體ニ於キマシテ商工組

合法デ相當細カク規定ヲ致サレテ居リマス
ノデ、餘リ民法ヲ準用スルコトモナイカト
思ヒマスガ、設立ノ手續等ニ付キマシテ多
少準用スル場合ガアルカモ知レマセヌ、ソ
レニ付キマシテハ勅令デ明カニシテ行カウ
ト考ヘテ居ルノデアリマス、營利法人或ハ
公益法人ノ何レカニ明別シテ、準用シテ行
カナケレバナラヌト云フ場合ハ、ナイヤウ
ニ考ヘテ居ルノデアリマス

○今井(壽)委員 ソレデハ一ツ勅令漏レノ
ナイヤウニ希望致シマス、ノミナラズ漏レ
タ場合ハドウシナケレバナラヌカト云フコ
トガ起ツテ參リマスカラ、其ノ邊ノ御所見
ヲ御伺ヒシテ居ル譯デアリマスガ、然ラバ
更ニ進ンデ先程ノ御話デ統制組合ハ公益
人、ソレカラ施設組合ノ方ハ私法人ト云フ
コトニナル、而シテ私法人ト致シマシテハ、
公益法人ト營利法人トノ中間ノモノデア
ル、勅令デ詳シク場合々々ハ分ツト云フ話デ
アリマスガ、兎ニ角公益的ノ場合モアリ、營
利的ノ場合モアル、斯ウ云フコトニナル譯
デス、ソコデ公益法人ノ統制組合ノ方デス、
是ハ大體ニ於キマシテ統制ノ爲ニ出來タ組
合デアルノダガ、併シナガラ統制ノ必要ノ
爲ニ、營利的ト申シマセウカ、施設組合ノ
ヤルヤウナコトヲヤツテ居ル、第九條ノ二
號ニ是ガ現ハレテ居ル、即チ「組合員及組
員タル團體ヲ組織スル者ノ取扱品ノ仕入、
販賣、保管其ノ他組合員及組合員タル團體
ヲ組織スル者ノ當該事業ニ關スル統制ノ爲
ニスル施設」トアリマスガ「統制ノ爲ニスル
施設」ト云フノハ施設法人ノ取扱フコトナ
ノ爲ニスル「ト云フ」デ取扱フ、具體的ニ言
ヘバ、販賣ヲスルトカ保管ヲスルトカ云フ

コトガヤレル、詰リ此ノ場合ハ施設組合ト
同ジヤウナ仕事ヲスル、サウ云フコトヲスル
場合ニハ、假ニサウ云フコトノ爲ニ統制組合
ガ出來タトスレバ、本來ノ統制組合ト云フ
方面カラ言ヘバ公益法人デナケレバナラヌ
ニ、ヤル仕事ハ施設組合、即チ私法人ノヤ
ル仕事ヲスルコトニナル、サウ云フ統制組
合ガ出來タナラバ、ソレハ公益法人ニナルノ
カ、或ハ私法人ニナルノデスカ、ドウチデ
スカ

○豐田政府委員 統制組合ハ、統制ノ他ニ、
統制ノ爲ニスル施設トシテ今御示シノヤウ
ナ或ハ販賣或ハ保管ト云フヤウナ經濟事業
ト云ヒマスガ、經濟行為ヲヤル譯デアリマ
スガ、其ノ場合ニ於キマシテモ、統制ノ爲
ニ必要ナル限度ニ於テノ經濟行為ダケニ限
ラレル譯デアリマシテ、例ヘバ生産統制、
或ハ配給統制或ハ價格ノ統制等ヲヤリマス爲
ニ共同販賣ヲヤツタ方ガ宜イト云フヤウナ
場合ニ初メテ行ヒ得ルノデアリマス、要ス
ルニ共同販賣ト云フ一ツノ經濟行為ヲ通ジ
テ統制ヲシタ方ガヨリ一層適切ナル效果ガ
舉ガルト云フ場合ニ、初メテ其ノ經濟行為
ガ出來ルト云フ建前ナノデアリマシテ、言
葉ハ當ラナイカモ知レマセヌガ、廣義ノ統
制事業トモ言ヘルヤウナモノヲヤルト云フ
譯デアリマス、サウ云フ考ヘ方ニナリマス
ルト、ヤリマスル事業ハ經濟的ナモノデア
リマスケレドモ、國家ノ指導力ヲ背景ニ致
シテ居リマシテ、強イ統制ノ下ニ行ハレル
事業デアリマスルカラ、其ノ危險性モ極メ
テ少イ、安定ヲ得タルモノトナリマスノデ、
統制組合ガ左様ナ仕事ヲヤルト云フコトハ
實質的ニ考ヘマシテモ支障ガナク、寧ロソ
レヲヤルコトニ依ツテ一層統制ノ目的ヲ完

全ニ達シ得ルト云フコトニ相成リマスルノ
デ、經濟行為ヲ併セテ行ヒマス場合ニ於テ
モ、此ノ統制組合ガ公益法人タル點ニハ變リ
ハナイト云フ考ヘ方ナノデアリマス

○今井(壽)委員 一寸ソレニ付テ疑問ガ起
ツタノデスガ、第九條ノ第二號ノ今問題ニ
ナツタ仕事デスガ、是ハ統制組合ガ兼業ト
シテト云ヒマスガ、附屬の仕事トシテヤル
ノニ限ルノデスカ、第二號ヲ行フ爲ノミ、
他ノコトハヤラヌデ是ダケヲヤル統制組合
ト云フモノハ想像セラレナイデスカ

○豐田政府委員 第九條ノ第二號ニ掲ゲテ
居リマスル事業ト云ヒマスノハ、結局統制
ノ爲ニスル施設ト云フコトニ限ラレルノデ
アリマスルカラ、統制ト併セテ行フト云フ
コトニ必然的ニナツテ來ルノデアリマス、
統制ノ爲ニスル施設トシテデナク、單純ニ
販賣トカ或ハ保管ヲヤルト云フコトニナリ
マス、是ハ施設組合ガ行カネバナラヌト
云フコトニナル譯デアリマス

○今井(壽)委員 言ヒ方ガ拙クテ通ジナカ
ツタカモ知レマセヌガ、私ノ問題ハ斯ウ云
フコトデス、第九條ノ一二三四五、是ハ荷
モ統制組合ト云ハレルモノハ全部之ヲヤラ
ナケレバナラヌカ、或ハ其ノ中ノ一ツノ
ミヲヤル統制組合ガ想像セラレルノカ、若
シソレガ想像セラレレバ、第二號ノミヲヤ
ル統制組合ガ出來ルカト云フコトデス

○豐田政府委員 第二號ニハ既ニ「統制ノ
爲ニスル施設」トハツキリ書イデアリマス
ノデ、統制ト併セ行フ場合ニノミ行ヒ得ル
ト云フコトニナル譯デアリマス

○今井(壽)委員 御答ヘニ依リマス、第
二號ノミヲヤル統制組合ガアルシク思ヘ
ル、若シサウ云フ場合ニ於キマシテモ、ソ

レハモノノ性質ガ違フ、統制組合トシテヤ
ル、第二號ノハ統制ノ爲ニスルノダカラ、
是ハ施設組合ノソレト同ジコトヲヤツテモ
違フ、斯ウ云フ御議論ノヤウニ承ルガ、ソレ
ハ殆ド觀念遊戲ト申シマセウカ、實際ニ當
ツテ見ルト云フト、統制ノ爲ニヤツテ居ル
ノカ、施設トシテヤツテ居ルノダカ分ラヌ
ノデアリマス、非常ニ區別スルニ困リハシ
マセヌカ

○豐田政府委員 統制組合ガヤリマス經濟
事業ト云フモノハ統制ヲ本體ト致シマシ
テ、其ノ統制ヲ實行致シマスル上ニ於テ是
非トモ必要ダト云フ經濟事業ヲ併セテ行ヒ
得ルト云フノデアリマス、經濟事業ダケヲ
取上ゲテ實行致スノデアリマスルナラバ、
ソレハ施設組合ノ方デ行カナケレバナラヌ
ト云フコトニナル譯デアリマス、然ラバ同
ジクヤリマスル共販等ニ於キマシテモ、統制
組合デヤル場合モ、施設組合デヤル場合モ
同ジコトデヤナイカト云フ御疑念ガアルカ
ト思フノデアリマスガ、施設組合デヤリマ
スル場合ニ於テハ、業者相互間ノ事業ノ經
費ヲ節約シタイト云フヤウナ單純ナル考ヘ
方カラ共販等ヲヤツタ方ガ便利ダト云フ場
合ニ起キテ來ルノデアリマス、隨ヒマシテ
其ノ事業ヲスルシナイト云フコトハ組合員
ノ意向ニ依ツテ決マルコトナノデアリマシ
テ、必ズシモソレヲヤラナクテモ宜イシ、
ヤリタイモノダケガヤツタラ宜イト云フコ
トニナルノデアリマス、統制組合ノ方ニナ
リマスルト、統制ヲ本體トシ、是ガ爲ニ必
要ダト云フノデ經濟事業ヲヤルコトニナリ
マスノデ、其ノ動機ガ統制ノ爲デアリ、又
ソレヲ一度ヤルト云フコトニナリマスルト、
關係者ニハソレガ強制サレテ來ルト云フ點

ニ於キマシテ、本質ガ違フト云フコトニ相成ルノデアリマス

○今井(密)委員 ソレデハ私ノ細カイ質問ハ明日ニ致シマス

○木村委員長 ソレデハ先刻ニ引續キマシテ河野君カラ大臣ニ御尋ネガアリマス

○河野(密)委員 モウ一ツ一ツ御質問シタイト思ヒマス、御説明ニ依リマス、商工經濟會ノ地方長官ト協力シテヤル仕事ハ、例ヘバ企業整備デアルトカ、或ハ食糧、勞務、資材ノ配給デアルトカ、或ハ原價計算デアルトカ云フヤウナコトダト云フ御説明ニナツテ居ルノデアリマス、ソレデ御尋ネシタイノデアリマスガ、斯ウ云フヤウナ仕事ヲヤルト致シマスレバ、當然ニ獨リ商工團體ダケノ關係デナク、或ハ農林水產業團體ト云フヤウナモノノ關係、或ハ勞務組織トノ關係ト云フヤウナモノガ生ズルト思フノデアリマスガ、斯ウ云フヤウナ連絡統制ト言ヒマスカ、サウ云フモノニ付テハドウ云フ風ニ御考ヘニナツテ居ルノデアリマセウカ

○神田政府委員 細目ノ問題デアリマスノデ、私カラ……

○河野(密)委員 ソレデハ一寸後デ伺ヒマセウ、デハモウ一ツ前提デアリマスガ、例ヘバ今度ノ經濟統制ノ組織ト勞務ノ組織ノ關係ト云フモノヲドウ云フ風ニ考ヘテ居ラレルカ、具體的ニ申上ゲマスナラバ、統制會ニ勞務配置トカ、サウ云フモノヲ委讓サレルト云フノデアリマスガ、サウスルトサウ云フ問題ヲ一元的ニ統制シテ行クト云フ所ハ商工省デオヤリニナル積リデアルカ、或ハ商工省、厚生省其ノ他ノ連絡機關デサウ云フ點ヲオヤリニナルカ、經濟機構ト

勤勞機構ト云フヤウナモノトノ一元化ト云フ問題ヲドウ御考ヘニナツテ居ルカ、此ノ點ヲ先ニ伺ヒタイト思ヒマス

○岸國務大臣 產業機構ト勤勞機構ノ問題デアリマスガ、是ハ申スマデモナク非常ニ密接ナ關係ガアルノデアリマシテ、河野君モ御承知ノヤウナ沿革デ、今日產業官廳ト勤勞ニ對スル官廳トガ別々ニ相成ツテ來テ居ルノデアリマス、併シ今日色々ナ部面ニ於テ生産増強ガ強ク要請セラレ、且ツ勤勞能率ノ増進ト云フコトガ急務トサレテ居ル時期ニ於キマシテ、此ノ産業ト勤勞トノ關係ガ密接ニ協力ヲシナケレバナラヌコトハ言フヲ俟タナイノデアリマス、隨テ此ノ關係ヲドウ云フ風ニ調整、連絡シテ行クカト云フ問題ニ付キマシテハ、色々政府部門ニ於キマシテモ考究ヲ致シテ居ルノデアリマス、既ニ戰時行政特例ニ關スル法律、勅令等ニ於キマシテ、勞務、資材、資金、動力等ヲ總理大臣自ラ又ハ他ノ各省大臣ヲシテ之ヲ行ハシムル、其處ニ集中スルト云フ風ナ制度モ執ラレテ居ルノデアリマシテ、少クトモ五大産業ニ關スル限リニ於テハ必要ガアレバ權限モ一箇所ニ集メテ行カウ、生産ノ責任ヲ持ツテ居ル所ニ於テ資金、資材等ト同ジク此ノ勤勞ノ問題モ之ヲ綜合シ得ル行政運営ヲシテ行カウト云フコトガ明カニサレテ居ルノモ、全ク斯ウ云フ實質的ナ必要カラ來テ居ル譯デアリマス、今日民間ノ團體トシマシテハ、御承知ノ如ク產業報國會ガ勤勞ヲ對象トシテ色々ナ施設ヲシ、又之ニ依ツテ側面カラ生産増強ニ對シマシテモ協力スル體制ヲ執ラレテ居ルノデアリマス、又產業界ニ於ケル生産部門ニ於ケル統制機構ハ、先程申上ゲタヤウニ重要産業

團體令ニ依ル統制會ヲ中心ニシテ行フ、此ノ統制令ニ其ノ生産ニ關聯シテノ或ハ勤勞ノ問題、或ハ資金ノ問題、或ハ資材ノ問題ト云フヤウナ事柄ヲ集中シテ權限ヲ移讓シテ行クト云フコトニ付キマシテモ、政府ハ既ニ其ノ方針デ着々進ンデ來テ居ル譯デアリマス、既ニ資材等ニ付キマシテハ相當廣範圍ノ權限移讓ガ行ハレテ居ル、更ニ勞務ニ付キマシテモ、厚生省モ其ノ考ヘデ統制會ニ權限ヲ移讓スルト云フ方向ニ進ンデ來テ居ルノデアリマス、サウスルト產業報國會ト統制會トノ關係ト云フモノニ付テ、十分連絡ト協調ノ出來ル機構ヲ考ヘテ見マセスト、兩者ノ分界ト云フモノガ必ズシモ明確デナイト云フコトノ爲ニ、此ノ方面ニ於ケル色々ナ施設ガ、十分ニ其ノ效果ヲ擧ゲ得ナイト云フヤウナコトモ、起ツテ來ヨウカト思フノデアリマス、今日ノ所ニ於キマシテハ生産増強ニ必要ナ、特ニ重點産業ノ五大産業ニ關スル限リニ於キマシテハ、生産ト勤勞トノ關係ヲ一元的運営ニ持ツテ行ク政府ノ方針デアリマスガ、其ノ他廣ク勤勞ト生産トノ關係ニ付キマシテハ、商工省、厚生省或ハ農林省關係ノ方面ニ於キマシテ、十分一ツ協調ヲシ連絡ヲ致シマシテ、此ノ間ニ於ケル事務ノ連絡、又運営ノ敏活化ト云フモノヲ圖ツテ参リタイト思ツテ居リマス

○神田政府委員 勤勞ノ問題ニ付キマシテ商工經濟會トノ關係ガドウ云フ風ニナルカト云フ御質問ダラウト思ヒマス、只今大臣ガ御答ヘ致シマシタヤウニ、產業團體ノ關係トシマシテ勤勞ノ問題ハ、一ツハ統制會ト云フモノニ於テ綜合サレマス、併シ其ノ綜合ト云フノハ、鐵ノ統制會ニ於キマシテハ鐵

鋼ニ關スル勞務ト云フコトニ於テ綜合セラレル譯デアリマス、其ノ外ニ一般的ニ產報ト云フモノガアリマシテ、色々ナ關係ニ於テ橫カラ援助スル、斯ウ云フコトニナツテ居リマス、其ノ間此ノ商工經濟會ガドウ云フ風ニ動クカト申シマス、鐵其ノ他ノ各産業ニ於キマシテ、統制會ニ於テソレレノ勞務關係ト云フモノハ統制のニソコニ現ハレテ來ル譯デアリマスガ、例ヘバ重點産業トシテ鐵、輕金屬、或ハ造船トカ云フモノニ重點的ニ勞務モ配置シナケレバナラヌト云フ問題ハ中央カラ決マツテ來、又ソレハ統制會ニ移サレテ來ル譯デアリマスケレドモ、現場ニ於キマシテ重點的ナモノノ間ニモ更ニドウツチガ現實ニ困ツテ居ルカ、ドウツチヲ先ニ埋メナケレバナラヌカト云フヤウナ實行問題ニ移ツテ参リマス、サウ云フ風ニ現場ニ於キマシテノ各工場間ニ於テ現實ニ動カシマス場合ニ於テ、色々ソコニ操作ト云フモノガアル譯デアリマス、サウ云フヤウナ實際問題ヲ取扱ヒマシテ、此ノ商工經濟會ト云フモノガ研究シ、案ヲ立テルト云フコトニナル譯デアリマシテ、ソレヲ假ニ強力ニ實行シナケレバナラヌ場合ニハ、ドウシカラ宜イカト云フ問題ニナリマスレバ、ソレハ大體地方長官ガ中央政府ノ命ヲ受ケテサウ云フヤウナ實際問題ニ付キマシテハ、或ハ職業指導所デアルトカ、其ノ他ノモノヲ以テマシテ、地方長官ガ權力的ニハ之ヲ「コントロール」スルト云フコトニナル譯デアリマスノデ、其ノ地方長官ト一體ニナリマシテ、此ノ商工經濟會ト云フモノガ色々立案シ、策ヲ立テマシテ地方長官ニ進言スル、地方長官ガ若シ強力ニヤラナケレバナラヌ場合ニハ、地方長官ガ權力ヲ

以テヤリマスケレドモ、其ノ前ニ權力ヲ御用ヒニナラヌデモ、先ヅ商工經濟會アタリデ關係方面トノ話合ヒヲ付ケテ圓滑ニヤツテ行ク斯ウ云フコトニナラダラウト思ヒマス

○河野(密)委員 其ノ點ニ付テハマダ伺ヒタイ點ガアリマスガ、後デ伺ヒタイト思ヒマス、其ノ次ニ大臣ニ御尋ネシタイノハ、此ノ商工經濟會、商工組合法、何レヲ見マシテモ役員ノ銓衡ニ付テ一ツノ型ガアルノデアリマス、商工經濟會ノ會頭ハ會頭銓衡委員ノ推薦シタル者ノ中ヨリ地方長官ノ意見ヲ徵シテ主務大臣ガ之ヲ命ズルコトニナツテ居リマス、商工組合法ニ於テハ、統制組合ノ理事長ハ總會ニテ選任シ、行政官廳ノ認可ヲ受ケルコトニナツテ居リマス、是ハ商工經濟會、或ハ商工組合法ダケノ問題デナク、農林、水産業團體ノ長其ノ他モサウ云フコトニナツテ居リマス、或ハ市町村長ノ選任ニ付テモ同ジヤウナ問題ガアルノデアリマスガ、私ハ理窟ヲ申スノデハゴザイマセヌ、是ハ良イトカ惡イト云フノデモアリマセヌ、全般的ニ斯ウ云フ風ニ御考ヘニナツタノニ付テハ、何カ政府ニ於テ根本的ナ考ヘ方ガアルモノダト私ハ推測スル、各省ノ法案ニ一齊ニ斯ウ現ハレテ來タニ付テハ、必ズ根本的ニ理由ガアルト思フノデアリマス、其ノ理由ニ付テ商工大臣ハ國務大臣トシテ、ドウ御考ヘニナツテ居ルカト云フコトヲ御説明願ヒタイノデアリマス

○岸國務大臣 今回議會ニ提案セラレマシタ商工關係ノ組織法トシテアリマス商工經濟會、商工組合法、更ニ農業關係ニ於ケル農業團體法、水産團體ニ關スル法律、又内務省關係ニ於テ市町村制、都制等ノ、廣イ

言葉デ申シマス、一種ノ國民組織若シクハ行政組織ト申シマス、國民組織ニ關係シテ一聯ノ法律ニ付キマシテ、特ニ役員ノ選任ニ關シテ色々方面カラ注目ヲサレ、論議ノ對象トナツテ居リマス事柄ハ、御承知ノ通りデアリマス、實ハ政府トシマシテハ此ノ問題ニ關シテ一ツノ一貫シタ方針トカ、或ハ一ツノ理念ヲ持ツテ之ニ臨ンデ居ル譯デハナイノデアリマス、ソレハノ法制ニ於キマシテ、各種ノ事情ガ要求シテ居ル所ニ最モ適應スル形ヲ執ツテ來タ、隨ヒマシテ少クとも商工經濟會ノ執ツテ居リマスル歩ミ方ト、商工組合法ノ執ツテ居リマスル歩ミ方トハ、實ハ一致シテ居ラナイノデアリマス、商工組合ノ大體役員ニ對スルヤリ方ハ、從來モ是ト同ジ異曲ノヤウナ進ミ方デアリマス、唯商工經濟會ノ役員ノ選任ニ付キマシテハ從來ノ方法、是ハヤハリ元ハ認可主義、元ノ流儀デ會頭ヲ選任スルト云フヤリ方ニ對シマシテ、今回ハ非常ニ違ツタ方法ヲ執ツテ來タノデアリマス、是ハ商工經濟會ト商工會議所トノ使命、本質上ノ相違カラ實ハ來テ居ルノデアリマシテ、私共今回作ラルベキ商工經濟會ナルモノハ、屢々御説明申上ゲマシタ如ク、地方長官ト表裏一體ヲナス國策協力團體トシテ考ヘテ行クト云フコトデアルト、此ノ運營ト云フモノハ地方廳ト非常ナ緊密ナ關係ニナラナケレバナラス、又今回ノ法律デ非常ニ強調サレテ居ル所ノ、強化サレタ所ノ公共的ノ性質ヲ強調致シマス關係上、當然之ニ對シテ國家ガ相當ニ構成ニ立ツテ考ヘナケレバナラス、斯ウ云フ必要カラ實ハ此ノ組織ヲ取ツタ譯デアリマス、農業團體或ハ市町村制、都制等ノコトニ付キマシテモ、

色々其ノ間ニ於キマシテハ共通シテ居ル部分モアリマスシ、又特異ノ形態ヲ取ツテ居ル部門モアリマシテ、政府全體トシテ斯ウ云フモノニ對シテ何カ政府ノ力ヲ強ク入レテ行クト云フ一ツノ一貫シタ指導ト云フカ、方針ノ下ニ是等ガ立案サレテ居ルト云フコトデハナイノデアリマシテ、飽クマデ各種ノ團體若シクハ都市ト云フモノガ現實ニ要求シ、其ノ使命ヲ達スル爲ニ斯ウ云フ形ヲ取ツタガ一番宜イ、サウ云フモノヲ根據トシテ實ハソレハノ組織ヲ定メタ次第デアリマス、隨ツテ政府トシテ見ル所ニ依レバ、世間デ何カ茲ニ一貫シタ所ノ指示方針ガアツテヤツテ居ルト云フ風ナ見方ニ對シマシテハ、實ハ政府ノ考ヘハサウデハナイノデアリマス、今述ベマシタ通り、各都市、各團體ノ特異性ニ最モ適應シテ居ル構成ノ方法ヲ執ツテ行ク、斯ウ云フ考ヘ方デアリマス

○河野(密)委員 政府ガ一貫シタ意圖ノ下ニオヤリニナツテ居ラナイト云フコトハ能ク了承致シマシタガ、少クとも現實ノ事態ガ何等カノ意味デ、從來ノヤリ方ニ對シテ是正シナケレバナラスト云フコトニ對シテ御考ヘハ區々ニ出テ來タノダラウト思フノデアリマス、併シ私ガ此處デ御注意ヲ促シタイト思フノハ、動トモスレバ斯ウ云フヤウナ形デ行クトガ、最モ政府ノ力ヲ國民一般ニ注入シテ、國民ノ協力ヲ求メル手段ニナルト云フヤウニ御考ヘニナル所ニ、少シク考ヘ違ヒノ所ガナイカト思フノデアリマス、ト申シマスハ商工會議所ニ致シマシテモ、或ハ各種ノ組合ニ致シマシテモ從來ノ弊害ト云フモノガアツタ致シマスレバ、ソレハ政黨華ヤカナ時代デアルトカ、

或ハ自由主義華ヤカナ時代ニ於ケル弊害ニ懲リテ居ルノデアツテ、現在ハサウ云フコトカラ非常ニ遠ザカツテ來テ居ル、寧ロ此ノ國民ノ盛リ上ル力ト云ヒマス、サウ云フモノヲ動員スル爲ニモ、餘リニ官ノ力ガ働イテ居ルト云フ感ジヲ與ヘナイ方ガ實效ヲ擧ゲルノデハナイカ、私ハ斯ウ云フ風ニ考ヘルノデアリマス、政府ニ其ノ意圖ガナイコトハ私モ了承致シマスガ、ヤリ方トシテハドウモ餘リ穩當デナイヤウニモ考ヘラレルノデアリマシテ、私達ガ最モ痛切ニ感ジマスルコトハ、其ノ人が適當ナリヤ否ヤ

一番最初ニ判斷スルモノハ誰カト云フト吾々ノ生活ニ一番近クニ居ル官廳デアリマス、吾々ノ近クニ居ル官廳ト云フノハ何カト云フト警察署デス、警察署ノ中ニ於テ最モ吾々ニ密接ナ關係ノアル方面ト云フノハ其ノ一番末端デス、詰リ人間ノ評價ガ何處デ決メラレルカト云フト、結局サウ云フ所デ決メラレルト云フコトニナル、是ガ私ハ農業團體長ノ選任ニ付テモ全國的ニ相當ナ議論ガアリ、或ハ市町村長ノ選任ニ付テモ相當ノ議論ノアツタ理由ダト思ヒマス、ソレト同ジ理由ダトハ私ハ決シテ申上ゲマセヌケレドモ、サウ云フ點ニ付テハ餘程御考ヘニナラナケレバナラス點ガアルノデハナイカト思フノデアリマス、先程大臣ハ國民組織ト云フ問題ニモ御觸レニナリマシタガ私ハ思フノニ、例ヘバ「ドイツ」アタリノ指導者原理ト云フヤウナコトヲ考ヘテ見ルト、其ノ間ニ國民ノ意思ヲ反映シ得ル組織ト云フモノガ、或ハ黨ト云フヤウナ形ニ於テ、或ハ何等カノ組織ノ形ニ於テアルノデアリマス、アレハドウ云フ人間デアアルカト云フ判斷ヲスル大衆的ナ組織ガ出來テ居ル、其

或ハ自由主義華ヤカナ時代ニ於ケル弊害ニ懲リテ居ルノデアツテ、現在ハサウ云フコトカラ非常ニ遠ザカツテ來テ居ル、寧ロ此ノ國民ノ盛リ上ル力ト云ヒマス、サウ云フモノヲ動員スル爲ニモ、餘リニ官ノ力ガ働イテ居ルト云フ感ジヲ與ヘナイ方ガ實效ヲ擧ゲルノデハナイカ、私ハ斯ウ云フ風ニ考ヘルノデアリマス、政府ニ其ノ意圖ガナイコトハ私モ了承致シマスガ、ヤリ方トシテハドウモ餘リ穩當デナイヤウニモ考ヘラレルノデアリマシテ、私達ガ最モ痛切ニ感ジマスルコトハ、其ノ人が適當ナリヤ否ヤ一番最初ニ判斷スルモノハ誰カト云フト吾々ノ生活ニ一番近クニ居ル官廳デアリマス、吾々ノ近クニ居ル官廳ト云フノハ何カト云フト警察署デス、警察署ノ中ニ於テ最モ吾々ニ密接ナ關係ノアル方面ト云フノハ其ノ一番末端デス、詰リ人間ノ評價ガ何處デ決メラレルカト云フト、結局サウ云フ所デ決メラレルト云フコトニナル、是ガ私ハ農業團體長ノ選任ニ付テモ全國的ニ相當ナ議論ガアリ、或ハ市町村長ノ選任ニ付テモ相當ノ議論ノアツタ理由ダト思ヒマス、ソレト同ジ理由ダトハ私ハ決シテ申上ゲマセヌケレドモ、サウ云フ點ニ付テハ餘程御考ヘニナラナケレバナラス點ガアルノデハナイカト思フノデアリマス、先程大臣ハ國民組織ト云フ問題ニモ御觸レニナリマシタガ私ハ思フノニ、例ヘバ「ドイツ」アタリノ指導者原理ト云フヤウナコトヲ考ヘテ見ルト、其ノ間ニ國民ノ意思ヲ反映シ得ル組織ト云フモノガ、或ハ黨ト云フヤウナ形ニ於テ、或ハ何等カノ組織ノ形ニ於テアルノデアリマス、アレハドウ云フ人間デアアルカト云フ判斷ヲスル大衆的ナ組織ガ出來テ居ル、其

ノ上ニ立ツテ人間ヲ評價スルカラ餘リ弊害ガナイノデアリマスガ、サウデハナクシテ行政官廳ノ最モ末端ノ所人間ヲ評價サレテ、アレガ良イトカ惡イトカ、丸ヲ附ケルトカ三角ヲ附ケルトカ云フ風ニナリ易イノデ、是ハ餘程御考ヘ願ハスト、私ハ非常ニ弊害ガ起ルノデハナイカト思フノデアリマス、幸ヒニ政府ニ一貫シテ御考ヘガナイヤウデ結構デアリマスガ、其ノ點ハ吳々モ御留意ガ願ヒタイト思フノデアリマス

イマーツ最後ニ御尋ネ申上ゲタイノハ、商工經濟會法及ビ商工組合法ト云フモノガ時局ノ必要ニ應ジテ生レタモノデアルト云フコトハ、度々ノ御説明デ能ク分リマシタ、ソコデ此ノ商工經濟會或ハ商工組合ト云フモノガ現下ノ必要ナル企業ノ整備統合ニ付テドウ云フ風ニ運用サレルノカト云フコトヲ御尋ネシタイノデアリマス、先程大臣ハ今井委員ノ御質問ニ答ヘラレテ、企業ノ整備統合ト云フ問題ハ別ノ觀點カラ生ジテ來テ居ルノデアツテ、此ノ法律ニ依ツテ企業ノ整備統合ヲシヨウト云フヤウナコトヲ考ヘテ居ルノデハナイ、斯ウ御説明ニナリマシタガ、ソレデアルト私達ノ考ヘルコトト少シ違フノデアツテ、私ハ此ノ商工組合ナリ商工經濟會ナリガ企業ノ整備統合ト云フモノニ最モ合理的ニ運営サレルモノダト云フ風ニ期待シテ居ツタノデアリマスガ、サウデナイトスルト時局的ナ意味ガ非常ニ薄レルヤウナ感じガ致スノデアリマス、其ノ點ニ付テノ御見解ヲ承ハリタイト思ヒマス

ソレカラモウ一ツハ現在ノ商工業組合ハ、政府ノ資料ニ依リマス、商業組合ガ約一万二千、工業組合ガ八千、商工業小組合ガ六千、同業組合ガ千、重要産業團體令ニ依ル

統制組合ガ十五、合計約二万八千ノ組合ガアル、斯ウ云フ風ニナツテ居ルノデアリマスガ、之ヲ政府ハ今度ノ商工組合法ニ依ツテ幾ツ位ニ整理サレル積リデアリマセウカ、其ノ數ニ依リ同時ニ大體ノ企業整備ノ方法モ分ルカト思フノデアリマス、此ノ二万八千モアル組合ヲ非常ニ少クスルカドウカニ依ツテ、其ノ整備統合ノ輪郭ガ自ラ分ルト思フノデアリマスガ、此ノ二點ニ付テ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○岸國務大臣 商工經濟會又ハ商工組合ト企業整備ノ問題デアリマスガ、先程今井君ノ質問ニ私ガ答辯シマシタコトガ不十分デアツタ爲ニ、今河野君ノ御質問ニ依リマスト、多少私ノ申述べタコトヲ誤解サレテ居ルヤウニ思ヒマスノデ、十分意ヲ盡シテ申述べテ、若シ誤解ノ點ガアリマシタラ御訂正ヲ願ヒタイト思ヒマス、私ガ先程申上ゲマシタノハ、此ノ企業ノ整備ト云フ問題ハ今ノ戰時經濟ノ全體カラ要求サレテ居ル問題デアツテ、此ノ組合法ヲ作ル作ラナイニ拘ラズ、又商工經濟會法ヲ作ル作ラナイニ拘ラズ、シナケレバナラナイ一ツノ問題デアツテ、是等ノ法制ヲ作ルコトガ、今日整備問題ヲ惹キ起ス原因デハナイト云フ意味ヲ先程ハ強調シテ申述べタノデアリマス、併シナガラ言フマデモナク、此ノ企業整備問題ヲ處置シテ行ク上ニ於キマシテ、商工經濟會及ビ商工組合ナルモノガ非常ニ役立ツモノデアリ、又此ノ企業整備問題ヲ有效ニ行ハシメル一ツノ組織トシテ活用サレテ行カナケレバナラヌコトハ當然デアリマス、隨ヒマシテ、其ノ點ニ關シマシテハ此ノ組合ヤ經濟會ガ今後企業整備問題ニ對シテ、政府ノ方針ニ十分協力シテ、其ノ進行ヲ圓滑

且ツ有效ナラシメルヤウニ活動シテ貰ヒタイト思フノデアリマス、先ツ經濟會ハ地方ニ於ケル整備問題ニ關シマシテ、其ノ企業整備ノ案ヲドウ云フ風ニヤツテ行クカ、又此ノ企業整備ノ結果出テ來ル轉廢業者ニ對シテドウ云フ施設ヲシテ行クカ、ドウ云フ世話ヲスベキカト云フヤウナ問題ニ付キ府縣廳ト協力シマシテ全般的ニ之ヲ促進シ又協力シテ行カネバナラス、又有效ナル協力ガ行ハレルコトヲ私共ハ期待シテ居ルノデアリマス、又組合自體ニ付キマシテハ、統制組合等ガ其ノ業界ノ内部ニ於ケル統制整理ニ付キマシテ、商工經濟會トモ或ハ政府トモ一體トナツテ具體的ナ案ヲ立デルト云フヤウナ問題モアリマセウシ、又殘存業者ガ將來其ノ業態ヲ十分ニ繼續シテ行ク爲ニ施設組合等ノ形ニ於テ、是ガ殘存業者ノ業界ヲ盛り立テテ行クト云フヤウナコトニ付キマシテモ、十分ニ有效ニ運営サレテ行カナケレバナラス、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、從來ノ商業組合、工業組合等モサウ云フ働キヲシテ居ツタノデアリマスガ、其ノ不十分ナ點モ今度ノ新シイ法制デ補フ、斯ウ云フヤウニ致シタノデアリマス、工業組合、商業組合、農業組合小組合等ノ數ガ、

ドノ位ニ整理サレルカト云フヤウナ問題ニ關シマシテハ、是ハ實際重複ヲ致シテ居ルモノ、又商業、工業等ニ分立シテ居ル爲ニ、十分ニ目的ヲ達シテ居ラナイモノ、又先達テ政府委員カラモ申述べテ居リマスヤウニ、大都會ヤ或ハ地方ノ事情ニ應ジテ適當ニ此ノ業種別、地域別等ノ組合ニ互ツテ参リマシテ上カラ申シマシテ、現在ノ全體ノ數ヲ見渡シテ相當ニ整理セラルモノガ出テ來ルダラウト思ヒマス、併シソレハ今申シ

マシタヤウニ重複シテ居ルモノデアルトカ、或ハ別々ニ分立シテ居ルコトガ適當デナイト云フヤウナモノヲ整理スル意味デ、組合ガ整理サレルノデアリマシテ、組合ノ數ガ整理サレルカラ、ソレニ應ジテ個々ノ企業ガ整理サレルカドウカト云フ問題トハ、是亦別箇ノ問題デアリマス、今日正確ニ組合ヲドノ位整理スルト云フコトハ申サレマセヌケレドモ、一應此ノ移リ變ツテ來ルモノ、其ノ頃ニ解散スルモノト云フモノニ付キマシテモ、事務的ニハ見透シラシテ居ルモノガアリマスケレドモ、是ハ一ツノ見透シデアリマシテ、實際ハ今申シマシタヤウニ重複シテ居ルヤウナモノハ、勿論整理シナケレバナラス、商工業ヲ一緒ニシタガ宜イト云フモノハ、一緒ニシナケレバナラス、餘リ小サク品物別ニ分レテ居ツテ、個々ノ業者ガ幾ツカノ組合ニ入ラナケレバナラスト云フ煩ニ堪ヘナイヤウナモノハ、成ベク之ヲ統合シテ行クト云フヤウニシマシテ、不必要ナ組合ハ極力整理ヲシテ参リタイ、斯ウ云フ風ニ思ツテ居リマス

○河野(密)委員 御趣旨ハ能ク分リマシタガ、一應ノ見透シヲ事務當局カラデモ、御發表願ヒマセヌカ

○豐田政府委員 現在アリマスル組合ノ數ガ大體三万バカリアルノデアリマスガ、此ノ中ニハ其ノ儘今度ノ新統制組合ニナルモノ、ソレカラ更ニ改組ノ結果統制組合トナルモノ、更ニ統制組合デナクテ、中ニハ純然タル共同施設ヲスルニ過ギナイ組合トシテ施設組合ニナルモノガアルノデアリマスガ、是等ノ乗移リマスモノヲ除キマシテ、大體整理セラルモノハ、三割位ニ相成ルカト考ヘテ居ルノデアリマス

○河野(密)委員 大體私ノ質問ヲ終リマシタガ、此ノ商工經濟會ト商工組合法ヲ見テ、今一般業者ガ非常ニ考ヘテ居ル企業ノ大整理、或ハ再編成ガアルデアラウト云フ其ノ考ヘ方ト、餘リ期待ガ外レテ居ルカト申シマスカ、何カ生溫イト云フヤウナ感じヲ持ツテ居ルト私ハ思フノデス、モウ少し政府ガハツキリシ法案ナリ何ナリヲ出シテ、時局性ヲモツトハツキリサシテ來ルモノダラウト、私ハ期待シテ居ツタと思フノデアリマスガ、商工經濟會ニ致シマシテモ、漠然タル産業經濟ノ連絡ト云フコトデアルシ、政府ノ統制ニ對スル協力ト云フヤウナ點デ、ドウモ其ノ間ニ物足ラナサヲ持ツテ居ルデハナイカ、組合員ニ致シマシテモ、統制ヲ強化スルトハ申シマスケレドモ、何カ其ノ組合自體ガ企業再編成ニ對シテ、ドレダケノ役割ヲ果スノカ、是ダケノ組合ノ體系デ出來ルノダラウト云フヤウナ考ヘ方ヲ、私ハ持ツテ居ルデハナイカと思フノデアリマス、ソレ等ノ點ニ付テ、是ハ一般業者ノ方デハ企業ノ上ニ行ハレルデアラウ再編成、或ハ大整理ト云フモノニ對シテ、非常ナ關心ヲ持ツテ居ル、此ノ程度デ行クノダ、今御話ノヤウナ組合ノ整理ハ三割程度デ行クノダト云フコトデ、ドウモ私ハマダ割切レナイ感じヲ持ツテ居ルデハナイカ、斯ウ思フノデアリマス、此ノ點ニ付テモツト大膽率直ニ方針ヲ明示サレタ方ガ、却テ私ハ國民ニ對シテ親切デハナイカと思フノデアリマスガ、其ノ邊ハ如何ナモノデアリマセウカ

○岸國務大臣 企業整理問題ニ付キマシテハ、既ニ政府ハ昨年春以來中小商工業ノ整理、又ハ小賣業ノ整理ニ關スル一般基本方

策ト云フモノヲ決定發表致シテ居リマス、之ニ依ツテ今マデバラ／＼デアツタ各省ノ管理ト云フモノヲ、同一方針ノ下ニ進メテ行ク、此ノ方針ニ基イテ第一次整理ト云フモノヲ行ヒマシテ、小賣業ノ第一次ノ整理ハ此ノ間モ申シマシタヤウニ、大體本年度内ニハ完成スル狀況デ進シテ居リマス、又工業方面ニ於キマシテハ、是ハ從來ヤツテ居リマス各種業態別ノ整理要綱ヲ作りマシテ、之ニ依ツテ整理ヲ行ツテ來テ居ルノデアリマス、政府ノ今日マデ執ツタ方針ハ、民間ニモ業界ニモ大體諒解ガ行クシ、又其ノ心構ヘモ出來テ參ツタと思フノデアリマス、唯此ノ問題ハ何分ニモ複雑ナ問題デアリ、色々ナ社會的影響ノアル問題デアリマスノデ、他ノ大企業ノ合同ヤ整理ノ如ク、華々シク一面ニ於テ行カナイト云フ點モアリマスガ、同時ニ相當ニ各廣イ範圍ニ互ツテ、此ノ問題今日マデ困難ヲ克服シナガラ進行シテ來テ居ルノデアリマス、是ハ言フマデモナク經濟界ヤ、或ハ商工組合ノ制度ダケデ以テ、此ノ問題ガ解決サレルノデハナクシテ、勿論是等ノ機構モ之ニ協力シテ貰ヒ、又是ノ運営ノ上ニ、整理問題ノ進行ノ上ニ、相當重要ナ役割ヲ努メテ貰ハナケレバナリマセヌケレドモ、政府トシマシテハ更ニ此ノ問題ノ全體ニ對シマシテ、強力ナ一ツノ助成乃至ハ促進ニ關スル方針ト云フモノヲ立デテ、之ヲ實行シテ行ク必要ガアルノデアリマス、今日マデハ今申シマシタヤウナ方針デ進シテ參ツテ來テ居リマスガ、今後ノ見透シ、殊ニ戰局ガ色々ナ形ニ於テ重大ニナツテ來、戰爭ノ段階ガ進シテ來ルニ連レマシテ、此ノ企業整理ノ問題ガ益、從來ヨリモ強化シテ行ハナケレバナラヌヤウ

ナ事態ニ、段々迫込マレテ來ルト云フコトモ否ムコトガ出來ナイ事實デアラウ、隨ヒマシテサウ云フ見透シノ下ニ、此ノ深刻化シテ來ル問題ヲ、更ニ適當ニ處理シテ、戰時下ニ於テ苟モ此ノ問題ノ爲ニ戰時經濟、若シクハ社會的ニ色々ナ不安デアルトカ、或ハ戰時經濟ノ運行上、一抹ノ不安ヲ生ゼシムルト云フヤウナコトガアツテハ相成ラナイノデアリマシテ、政府ト致シマシテハ十分是等ノ點ヲ考ヘマシテ、尙ホ今後起ツテ來ベキ事態ニ對處スベキ方策ニ關シマシテハ、十分ニ檢討致シマシテ、具體的ナ強力ナ方策ヲ立デテ之ニ善處スル考ヘデアリマス、唯、今日其ノ具體的ナ方策等ニ付キマシテ、具體的ニ申述ベルマデノ域ニ達シ居リマセヌケレドモ、今後ドウ云フ事態ガ起ツテ參リマシテモ之ニ對處シテ、此ノ困難ナル問題ヲ多クノ社會的不安ヤ、或ハ戰時經濟ノ運営上ニ支障ヲ來スヤウナコトノナイ形ニ於テ處理スルコトニ付キマシテハ、十分ニ善處スル考ヘデアリマス

○河野(密)委員 附加シテ一言御許シテ願ヒタイト思ヒマス、ソレハ商工組合中央金庫ヲ、今度政府ガ一千万圓出資ヲシ、ソレカラ組合ノ方カラ四百万圓出資シテ、一千四百萬圓増資スルト云フコトニ相成ツテ居リマスガ、諸般ノ情勢カラ睨合セテ、商工組合中央金庫ノ増資ハ、非常ニ小サキニ過ギルト云フ意見ガ各方面ニアルノデアリマスガ、此ノ點ニ付テモ、細カイ點ハ後デ事務當局ニ伺フコトト致シマシテ、全體のニ見テ此ノ程度デ商工組合中央金庫ノ改正案ハ、妥當デアルト御考ヘニナツタノカ、又ドウ云フ目安デ此ノ程度ニ御決メニナツタノカ、其ノ邊ノコトヲ伺ツテ置キタイト思ヒマス

○岸國務大臣 商工組合中央金庫ノ規模ノ問題ニ關シマシテハ、實ハ過般モ御説明申上ゲマシタ通り、最初ハ加入シテ居ル團體モ極ク少ク、又貸付ノ殘高モ數百萬圓ノ狀況デアツタノデスガ、最近其ノ貸付ノ殘高モ一億圓ヲ突破スルヤウナ狀況ニ相成リマシタノデ、此ノ新シイ趨勢ヲ見テ資金ノ充實ヲ考ヘテ、今日増資ノ方法ヲ執ツテ居ルノデアリマス、是ダケデハ足りナイデヤナイカ、モウ少し大キクシタラ宜イデヤナイカト云フ問題デアリマスガ、是ハ勿論此ノ組合中央金庫ハ、將來益、發展致シマシテ更ニ更ニ大キクナツテ行カナケレバナラヌト、私共ハ思ツテ居リマス、併シ是ハ今日マデノ過去ノ發達ノ經緯ニモ鑑ミマシテ、ヤハリ順ヲ逐ウテ増資サレテ行キ、又資本モ擴充スルヤウニ行クコトガ適當デアラウト思フ、數字的ノ根據ニ付キマシテハ、政府委員ヨリ説明ヲ申上ゲマスガ、將來ハ益、是ハ擴大シテ行カナケレバナラナイト云フ考ヘ方デアリマス、是デ以テ十分デ、當分是デ大丈夫ダト、私共ハ思ツテ居ル譯デハゴザイマセヌケレドモ、今マデノ經緯ニ鑑ミテ、順ヲ逐ウテ之ヲ整備シテ行ク、斯ウ云フ態度デ今日ノ改正案ヲ出シタ譯デアリマス

○豐田政府委員 今回増資ニ相成リマスルモノガ千四百萬圓、從來ノモノヲ併セマシテ合計三千萬圓ニ相成ルノデアリマスガ、此ノ増資ニ依リマスル拂込ト、今マデノ拂込ト合計致シマシタ額ノ十倍マデ、商工債發行出來ルノデアリマス、其ノ外ニ臨時資金調整法ニ依リマシテ、五千萬圓ノ債券發行ガ出來ルコトニ相成ツテ居リマスノデ、目下ノ所之ヲ以テ大體乗切ツテ行ケル、左様ニ考ヘテ居ルノデアリマス、併シナガラ

只今大臣カラモ御話ガゴザイマシタヤウニ、將來ノ模様如何ニ依リマシテハ、又適當ナル方法ヲ講ジテ行ク必要ガアルト考ヘテ居リマス

○河野(密)委員 私ハ大臣ニ對スル質問ハモウ此ノ程度ニ止メマスガ、若シ細カイ點ガ御許シ願ヘルナラバ、後デ又質問致シマス

○木村委員長 ソレデハ南君

○南委員 私ハ過日政府委員カラ御説明ヲ願ツタノデアリマスガ、ソレニ關聯シテ是非大臣ニ御伺ヒ致シタイノデアリマス、縦ノ關係ト致シマシテ統制會ガアツテ、其ノ統制會ガ横ニ連絡スル爲ニ、此ノ商工經濟會ト云フモノガ働クノダ、其ノ働キ方ノ例トシテ、或ル工場ニ品物ノ配給ガ制當テラレタ、其ノ品物ガ港マデ來テ居ルケレドモ、其ノ港カラ品物ヲ取寄セル場合、其ノ運搬ニ付テハヤハリ其ノ統制會ニ力ガナイ、サウ云フヤウナ場合ニ、此ノ商工經濟會ガ斡旋ラシテ、圓滑ニソレヲ手ニ入レサセルヤウニスルト云フヤウナ、横ノ働キ方スルノダト云フヤウナ一應ノ御説明ガアツタ、成程サウ云フ機能ガアルカト云フコトデ、納得シタノデアリマスガ、熟考ヘテ見マス、ソレヲ一體ドウ云フ方法デヤレルノカ、具體的ニ考ヘマス、官廳ノ權限ノ委譲ト云フモノガナイト云フコトヲ、ハツキリ言ハレタノデスカラ、力ヅクデヤルト云フコトハ出來ナイコトハ勿論デアリマスガ、結局強制シナケレバナラスト云フ場合ニハ、地方ノ經濟部長ノ所ヘ、斯ウ云フ方法ニヤレバ出來ルノダト云フコトヲ申出テ、權力デ以テヤツテ貰フト云フ參考ニ案ヲ出ス程度ニシカ止マラナイト云フ結論ニナル、ソナナコトナラ、何等權限ノ委譲モナシニ横ノ連絡ガ取

レル、横ノ連絡ガ取レルヤウナ理想ハ結構ダケレドモ、具體的ニソレガ出來ルカドウカト云フコトヲ疑フノデアリマス、ソレナラバ寧ロ現在殘ツテ居ル所ノ商工會議所デモ、ヤハリソレ位ノコトハ出來ル筈ダ、之ヲ十分ニ活用スルナラバ、縣廳ナラ縣廳ノ力ヲ利用シテ、十分ニ狙ツテ居ル所ノ目的ハ達セラレルト思フ、參考ニ供スルダケナラ……

其ノ點ハ一ツ御説明ヲ願ヒタイ點デアリマスガ、尙ホ一歩進メテ、同ジ府縣内デサウ云フ事項ガ起ツタ場合ニハ、ソレデ宜イカモ知レマセヌガ、例ヘバ神戸ト大阪ト云フコトヲ一寸見テ戴ク、或ハ東京ト横濱ト云フコトヲ見テ戴ク、サウ云フ場合ニ、特ニ今日ノヤウニ海上ノ危險ナヤウナ場合、或ハ船團デ以テ護送シテ來ルヤウナ場合ガアルカモ知レナイ、十パイナリ五パイナリノ船ガ來タ時ニ、其ノ船ニハ此ノ統制ニ關スル配給ノ品物ガ入ツテ居ルノダ、是非ソレカラ貰ハネバナラスト云フコトヲ、假ニ大阪ノ工場デ考ヘテ居ル、サウシテ神戸ニ船團ガ着イタ、而シテ其ノ船カラ揚ゲルト云フ場合ニ、一體ドウノ船カラ揚ゲスルト云フコトヲ何處デ統制シテ行クカ、或ハ又其ノ荷揚ゲシタ甲乙丙——甲ナラ甲ノ船ガ荷揚ゲシタ荷物ヲ、ドノ機關ニ依ツテ果シテ大阪ニ早ク持ツテ來ラレルカ、其ノ割振リハ一體何處デスルカ、ソレガ同ジ縣ノ範圍内ニ於テハ、總テノ統制會ヲ通シテ連絡ヲ取り、斡旋スルルト云フコトデアレバ、ヤレルカモ知レマセヌケレドモ、縣ガ跨グツタ場合ニ、ドウ云フ機關ガソレヲ連絡シテ行クカ、直チニ府縣「ブロック」ト云フコトヲ打突カツテシマフ、是ハ今神戸ノ例デ考ヘタノデスガ、現實ニ考ヘテ見ル

ト、小サイコトカラ見マシテモ、例ヘバ淡路ト大阪トノ經濟關係ヲ見マス、單ナル農林水產關係ダケノ問題デヤナイ、工業ノ關係デモ、商業ノ關係デモ、密接ナ關係ハ寧ロ神戸トノ關係デナシニ、大阪ト淡路ハ昔カラ經濟關係ハ一體ニナツテ居ル、材料ヲ大阪カラ貰ツテ來テ、淡路デ造ル、造ツタ物ヲ大阪ニ賣リニ行ク、即チ經濟關係ハ府縣ヲ跨ツテ居ル、サウ云フ場合ニ統制ヲセラレテシマツテ、其ノ原料ハ餘所ヘハ賣ツテヤラスト云フヤウナコトガ、屢、起ツテ居ルノデス、實際生産能力ヲ如何ニ阻害セラレテ居ルカ、府縣「ブロック」ノ害ハ何人モ疑ハヌ所デアリマス、ソレハ單ナル統制ノ責任ノ分擔區域ダト云フコトヲ言ハレルケレドモ、ソレハ嘘デス、實際何處ニ行ツテモ農產物ナシカ無論ノ話デスガ、兎ニ角總テノ生産能力ノ阻止ト云フモノハ、偉大ナル魔力ヲ發揮シテ居ル、ソレヲ此ノ商工經濟會ガ出來ルト裏付ケスルヤウニナル、府縣「ブロック」ト云フモノヲ益、裏付ケシテ、其ノ惡ヲ助長スルコトニナル、サウ云フ場合ニ地方ノ協議會、地方的ノ經濟團體ヲ作ツテコソ初メテ役ニ立ツ、併シソレニハ直接監督スル者ガナイカラ工合ガ惡イト言ハレルカモ知レマセヌガ、サウ云フ府縣ヲ合同シテ……

○木村委員長 アナタノ御意見ハ御意見デ宜イノデスガ、大體政府ノ答辯ハ分ツテ居ルノデスカラ……

○南委員 答辯ハ分ツテモ、理由ガ分ラヌ、理由ヲ聽キタイ

○木村委員長 成ベク簡單ニ、時間モ來テ居リマスカラ……

○南委員 端的ニ伺ヒタイノハ、要スルニ私の團體シカ作ラスト云フ意圖ハドウ云フ譯カ、經濟關係ヲ無視シテ、「ブロック」ト云フモノヲ認メテ置イテ、「ブロック」デ阻止サセテ置イテ、本當ノ經濟活動ヲ自由ニサセナイト云フ、サウ云フ結論ニ到達シテ居ル、ソレハ勝手ニ作ルナラ作ツテ宜イシト言ツテ、私生兒ガ生レルコトダケヲ豫期シテ居ツテ、正當ナル地方的團體ヲ作ラスト云フコトハ、ドウ云フ譯デスカ、地方ノコトガ大事ナデス、其ノ點ト、ソレニ關聯シテ同ジ縣ナラ縣、府ナラ府ノ中デ、コシナモノデハ駄目ダト云フ結論デ、現在既ニ作リツツアル所ガアル、各小サイ都市デハ、モウ既ニサウ云フ團體ヲ作り掛ケテ居リマス、コンナ商工經濟會ナント云フモノデハ駄目ダ、是デヤ何モ下カラ盛上ル力ヲ働カスコトハ出來ナイカラト言ツテ、某々市デハ私的ノ團體ヲ作ラウデヤナイカト云フテ計畫シテ居ル所ガ具體的ニアル、サウ云フ上ノ方ノ地方ノ私的ノ團體ヲ認メルト云フコトハ、下ノ方ノ府縣内ノ各都市ノ私的團體モ、自然ニ發生スルコトヲ認メルト云フ御趣意デアアルカドウカ、其ノ點ヲ私ハ承リタイ

○岸國務大臣 統制ノ横ノ連絡、屢、御説明申上ゲテ居ルヤウニ、今日ノ統制ガ縱ニ行ハレテ居リマスノデ、現實ニ統制ガ吾々ノ

經濟生活、日常ノ生活ニ響イテ來ル末端ニ於キマシテハ、色々ナ統制ガ綜合サレテ來ル譯デアリマス、此ノ綜合關係ニ於キマシテ、現在ノ縦ノ統制機構ダケデハ不十分デアルノデ、ドウシテモ之ヲ連絡スル所ノ適當ナ機關ヲ作ル必要ガアル、今日ニ於キマシテモ、御話ノ通り商工會議所ハ大體横ノ連絡ノ仕事ヲヤツテ居ルノデアリマス、併シ是ハ御承知ノ通り一ツノ縣ニ於キマシテモ、例ヘバ愛知縣ニ於テハ名古屋市アリ、一宮市アリ、或ハ豊橋市ガアルト云フ風ニ、其ノ地域ニ於キマシテハ、例ヘバ名古屋ノ問題ハ名古屋ノ商工會議所デヤツテ居ルケレドモ、愛知縣一圓ノ問題ニ對シテハ、必ズシモ名古屋ノ商工會議所ノ考ヘト、一宮ノ商工會議所ノ考ヘハ一致シテ居ラナイ、色々ナ地方的ナ問題ガアル、而モ是等ガ本當ニ協力ヲシナイト解決ヲシナイ問題デアリマス、今他ノ府縣ヲ跨ル問題デ、色々難シイ問題ヲ御提示ニナツテ居リマスガ、同様ニ竝ンデ居ル都市ニ於テモ、名古屋市ト一宮市ノ兩方ノ商工會議所ニ於テハ、一宮デハ一宮ノコトヲ考ヘ、名古屋デハ名古屋ノコトヲ考ヘルト云フノデ、跨ツテ居ル問題デ解決出來ナイト云フ問題ガ、随分アルダラウト思ヒマス、少クトモ今日ノ行政ガ、地方府縣ト云フモノヲ單位ニ綜合シテ行ハレト云フ組織ニナツテ居ルモノデアリマスカラ、是ト協力スル機關ヲ作ルコトガ、地方ノ形ニ於テ綜合スルノニハ最モ望マシイ形デハナイカト云フノデ、作ツタ譯デアリマス、併シ今御舉ゲニナツテ居ルヤウナ府縣ヲ跨ツテノ問題、是ハ實ハ今日ノ府縣ノ大キサト云フモノガ、地方綜合行政ノ單位トシテ適當デアルカドウカ

ト云フ問題ニ結局論ジ詰メルトナルト思ヒマス、殊ニ交通ガ發達シ、色々ノ經濟生活ト云フモノガ進歩シタ今日ニ於テ、或ハ府縣ノ此ノ單位ト云フモノガ、適當デアルカドウカト云フ問題デアリマシテ、特ニ色々ナ各種ノ經濟統制ガ行ハレルニ伴ヒマシテ、所謂府縣「ブロック」ノ弊害ト云フモノガ、極端ニ現ハレテ來ル、隣接シタ所ノ府縣ガ協調シナイト、經濟統制ヤ物資ノ交流ガ出來ナイト云フ實例ニモ鑑ミマシテ、先年來地方別ニ地方「ブロック」會議ト云フモノヲ、各地方廳ガ一緒ニナツテヤツテ居ルノデアリマス、近畿地方ハ近畿地方、中國地方ハ中國地方、九州ハ九州、四國ハ四國ト云フ風ニヤツテ居リマス、併シナガラ行政官廳ノ管轄區域トシテハ、是ハ一致シテ居ラス譯デアリマス、此ノ問題ハ將來ヤハリ日本ニ殘サレテ居ル所ノ行政機構ナリ、地方制度ノ問題トシテ、將來研究サレナケレバナラヌ重要ナ問題ノ一ツデアラウト私ハ思ヒマス、併シ現在ノ所ニ於テハ、兎ニ角地方廳、府縣知事ト云フモノガ全權ヲ持ツテ綜合行政ヲヤツテ居ルノデアリマスカラ、是ト表裏一體ヲ成ス所ノ民間ノ機構ヲ作ツテ行クト云フ以外ニハ方法ガナイト思ヒマス、ソレカラ今モ申シマシタヤウニ行政機構トシテハマダ認メラレテハ居ラナイガ、地方長官ノ地方「ブロック」會議ト云フモノガアツテ連絡シテ、互ヒニ實質上隣ノ府縣トノ間ニ餘リ摩擦ガアリ、若シクハ物價其ノ他ノ點ニ於テ、非常ナ差異ガアルト云フコトノナイヤウニ、綜合シテ連絡スルト云フノデ、役人ノ側ニ於キマシテモ會議ガ出來テ居ルノデアリマスカラ、之ニ對應シタ民間ノ商工經濟會ニ於キマシテモ、恐ラク丁度

ソレト同ジヤウナ經濟關係ノ密接ナ數府縣ノ商工經濟會ノ地方ノ協議會ヲ作ツテ行クダラウト思ヒマス、現ニソレヲ法制ノ上ニ認メロト云フ要望モ、私共聞イテ居ルノデアリマス、又サウ云フコトヲ法制ニ謳フノガ宜イカドウカト云フコトモ、同ジク研究モシテ見タノデアリマス、併シ先程申シマシヤウナ現狀ニ於テ、地方廳ト離レタサウ云フ組織ヲ作ツテ見マシテモ、實際ハ運營出來ナイ、ヤハリ問題ハ先程申シマシヤウニ、國家トシテ考ヘナケレバナラヌノハ、寧ロ根本ノ問題ヲ考ヘナケレバ、此ノ問題ハ解決シナイノデアリマス、ソレマデノ間ハ寧ロ實際上ノ協調機關トシテ、之ヲ認メテ行クト云フコトガ、最モ適當デアラウト云フノデ、法制ニハ之ヲ設ケナカツタノデアリマス

タイ、斯ウ云フヤウニ思ツテ居リマス

○南委員 役所ノ方ノ「ブロック」會議ガアルコトヲ利用シテ、サウ云フモノガ將來發展シテ一ツノ綜合的の地方廳トカ、或ハ府縣ヲ廢合シテ大キナ府縣ニナルト云フコトハ別問題トシテ、現在アル「ブロック」ヲ土臺ニシテ、ソコニ民間ノ商工經濟會ノ大キナ地域の團體ヲ作ツテ、サウ云フコトカラサウ云フ氣運ヲ助長スルコトハ必要デアルト思ハレマスガ、ドウ考ヘテモ、地方ノ協議會ト云フヤウナモノガ出來ルト云フコトハ、私的ノ發展ニ任スト云フコトシカ御考ヘハアリマセヌカ、ソレカラモウ一ツハ小サイ都市ノ商工經濟會類似ノモノ、是ハ意圖トシテハ、支部ガ出來テカラ支部ヲ其ノ中ニ置イテ戴ク——併シ自分達ハ仲間デモツト廣イ範圍ノ團體ヲ作ツテ、事務所ヲ一室位賃シテヤレト云フ頭デ計畫シテ居ル所モアル、ソレハ相反スルモノデハナイカ、下部組織ト云フコトニナルカモ知レナイガ、併セテ行クト云フコトデ、サウ云フ計畫ヲスルコトハ反對デスカ

○岸國務大臣 商工經濟會ノ地方連絡協議會ノ問題ニ付テハ、今日法律ニ之ヲ規定シ、サウシテ法人格ヲ與ヘテ、ソレヲ單位ニスルト云フ事柄ハ、今日ノ狀況カラ言フト適當デナイト思ヒマス、是ハヤハリ先程申述ベタヤウニ、國家ノ行政機構ト併セテ解決シナイト、此ノ法デサウ云フモノヲ作ツテモ、實際ハ働ケナイト思ヒマス、實際上ノ連絡ハ關係方面ニ於テヤツテ貰ヒタイト思ヒマスカラ、自然發生的ニ任スト言ツテ居ルノデアリマスガ、實際ハサウ云フモノガ出來テ協議シテ貰フコトハ望マシイコトデアルト思ヒマス、ソレカラ府縣商工經濟會

ノ内部ニ於テ、該都市ニ於テノ關係ハ、先
程申シマシタヤウニ支部ノ形デヤツテ行キ
タイ、併シ其ノ支部ノ組織、支部ノ色々ノ
ヤリ方ト云フモノニ付テハ、色々府縣ノ事
情モアリマセウシ、各都市ノ有力ノ人々ノ
商工業者ノ色々ナ意見モアリマセウシ、サ
ウ云フモノヲ十分尊重シテ、ソレ等ノ人ヲ
包容シテ、此ノ支部ヲ運営シテ行キタイト
思ヒマス

○木村委員長 ソレデハ本日ハ是ニテ散會
致シマス

午後四時五十分散會

昭和十八年二月二十五日印刷

昭和十八年二月二十六日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局